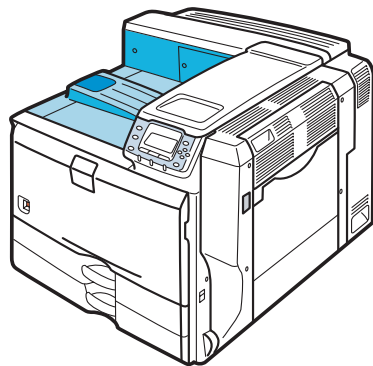
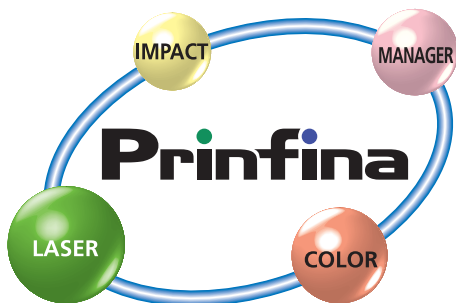


**HITACHI**  
Inspire the Next

日立モノクロページプリンター  
**Prinfina** LASER BX3550

# Prinfina

## PC-PL3550シリーズ ページプリンター取扱説明書 ハードウェアガイド



マニュアルはよく読み、保管してください。

- ・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解してください。
- ・このマニュアルは、いつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

## ■重要なお知らせ

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- (4) 本製品を運用した結果については(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 弊社指定のオプションまたは消耗品以外を装着してのトラブルについては(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

## ■プリンターの信頼性について

本プリンターは、一般事務用を意図して設計・作成されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。

## ■規制、対策などについて

### ●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### ●国際エネルギースタープログラムについて



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

『国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナ、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加国間で統一されています。』

### ●高調波電流規格：JIS C 6100-3-2 適合品

JIS C 6100-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当の入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

### ●プリンターでの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘らず、法律に違反し、罰せられます。

#### (1) 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙
  - ・ 関連法規 刑法 第148条、第149条、第162条
  - ・ 通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
  - ・ 郵便切手類模造等取締法
  - ・ 紙幣類似証券取締法
  - ・ 印紙等模造取締法 等

#### (2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
  - ・ 関連法規 刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
  - ・ 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

#### (3) 著作権法で保護されているもの

- ・著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

### ●輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

### ■保守部品について

本プリンターの保守用部品の保有期限は製造打ち切り後5年です。

### ■著作権についてのお知らせ

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

# はじめに

このたびは、日立ページプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
本機を正しくお使いいただくために、本書は必ずお読みください。  
また、お読みいただいたあとも大切に保管してください。

添付品に欠損・欠品等ありましたら、担当営業またはご購入先までご連絡ください。

## お問い合わせ先

### ●プリンターの操作方法などについてのお問い合わせ

HITAC カスタマ・アンサ・センターにお問い合わせください。

製品の技術的なお問い合わせについて回答いたします。

ただし、各言語によるユーザープログラム等の技術支援は除きます。

また、明らかに故障であると思われる内容につきましては、販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

HITAC カスタマ・アンサ・センター（HCA センター）

フリーダイヤル 0120-2580-12

受付時間 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

### ■コールバック方式

受付担当者がお問い合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話またはメールでお答えします。

### ●故障や保守サービスについてのお問い合わせ

トラブルが発生した場合は、まず、取扱説明書（本書）をご確認ください。

故障と判断される場合は販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。



# プリンターを安全にお使いいただくために

## ● 安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- ・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
  - ・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
- これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

## ● シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。



これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。



これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

**注意**

これは、装置の重大な損害、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



### 【表記例1】感電注意

△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。



### 【表記例2】分解禁止

⊘の図記号は行ってはいけないことを示し、⊘の中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。



### 【表記例3】電源プラグをコンセントから抜け

●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

## ● 操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡ください。

## ● 自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

## 警告



### 異常な熱さ、煙、異常音、異臭

万一、異常な熱さ、煙が出ている、異常音、へんなにおいがするなどの異常が発生した場合は、電源スイッチ OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。すぐに電源プラグを抜けるように、機械は電源コンセントに出来るだけ近い位置に設置し、コンセントの周りには物を置かないでください。



### アース線の接続

アース線を必ず接続してください。アースが接続されないと、万一、漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

- ・コンセントの N 線がアースに接続されていることを確認の上、接続してください。
- ・アース線のアース接続部と専門業者の施工したコンセントのアース端子を確実に接続してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつながぐ前に行ってください。
- ・アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電の原因になります。
- ・移動後にも必ずアース線を接続してください。



### 使用する電源

専門業者の施工した AC100V、50/60Hz、15A の専用コンセント以外には接続しないでください。パソコンなどのサービスコンセントには接続しないでください。容量不足で過熱し発煙や火災の原因となります。



### 電源コードの取り扱い

同梱されている電源コードセットは本機専用です。他の機器には使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工したりしないでください。また、ものを載せたり、押しつけたり、引っ張ったり、折り曲げたり、熱器具のそばで使用すると電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。



### 装置内部への異物の混入

通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や液体や燃えやすい物などを入れてしないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



### 電源プラグの抜き差し

- ・電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- ・電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
- ・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
- ・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



### 電源プラグの接触不良やトラッキング

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。

- ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
- ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
- ・グラグラしないコンセントを使ってください。



### 装置の内部

本書の指示に従って行う作業を除いて、安全のため装置内部は不用意に手を入れないでください。機構部などでけがをする原因になります。

本書の指示による作業で装置内部を点検する時は、ネックレスやブレスレットなどが装置内部に触れないように注意してください。やけどや感電の原因になります。



### 装置上に物を置く

花瓶、植木鉢などの水の入った容器や虫ピン、クリップ、アクセサリなどの小さな金属物を置かないでください。内部に入った場合、そのまま使用すると、感電や発煙、発火の原因になります。



### 可燃性のガスや揮発性液体の近くでの使用

可燃性のスプレーやマニキュア、ペディキュア、除光液、アルコール、シンナーなど揮発性の液体は、プリンターの近くまたは内部で使ったりおかないでください。プリンターの中に入って引火すると火災の原因になります。



### 修理・改造・分解

本書の指示に従って行う紙づまりの処理や消耗品の交換、オプションなどの増設作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。装置内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、火災や感電、やけど、失明の原因になります。



### タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。



### 湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、水道の蛇口付近、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、加湿器のそば、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所、雨や雪が降りかかるような場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

本体内部にほこりが溜まることによって、内部の精密部品の冷却を妨げ、故障ややけどの原因になります。



### 温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合や空調を入れた直後などで急激な温度変化が生じた場合、装置の表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



### 通気孔

通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。物を置いたり立てかけたり、壁の近くで使用して通気孔をふさがないようにください。ベッドやソファ、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。



### 日本国以外の使用

本プリンターは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており本プリンターは適合していません。



### 電源スイッチについて

電源を切っても、一部の回路には通電されています。休暇や旅行など長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。万一、部品破損時には発煙、発火の原因になります。



### 落下などによる衝撃

装置を落下させたり、ぶつけたりするなど過大な衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



### トナーカートリッジ

トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）またはトナーの入った容器を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったりトナー粉がはねたりして、やけどや火災の原因になります。



### 用紙やトナーカートリッジ

用紙やトナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。



### 掃除機の使用

掃除機を使用する場合はトナー専用掃除機を使用してください。トナー専用掃除機以外ではトナーが飛散したり粉塵爆発することがあります。



### ポリ袋の取り扱い

装置梱包用のポリ袋は、小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。かぶったりすると、窒息するおそれがあります。取り出したらすぐにおさまの手の届かない所へかたづけてください。



### オプションの増設

オプションを接続するときは、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類をプリンターから外してください。また、マニュアルの説明に従い、マニュアルで使用できることが明記されたオプションを使用してください。それ以外のオプションを使用すると、接続仕様の違いによる装置の故障から発煙、発火、火災や故障の原因になります。

・ボードを止めるネジはしっかりと締めてください。



### プリンターの移動

プリンターを移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類や転倒防止器具などを外したことを確認の上行ってください。接続したまま移動すると、装置やコードが変形したり傷ついたりして火災や感電の原因になります。

外付けのオプションを追加している場合は、取り外してから移動してください。一緒に移動すると落下してけがの原因になります。

## ⚠️ 注意



### プリンター内部品への接触

装置内部には高温の部分があります。使用中あるいは使用直後は定着ユニットや「高温注意」のラベルが貼ってあるその周囲は非常に高温になっていることがあります。

- ・部品が常温になるまで約30分以上待ってください。
- ・定着ユニットを持ち上げるときは、必ず取っ手部分を持ってください。

触れるとやけどの原因になります。



### 接続端子への接触

接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所に置かないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。



### 金属など端面への接触

装置の移動、オプションの追加などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意して触れてください。または、綿手袋を着用してください。けがをするおそれがあります。



### プリンターの移動

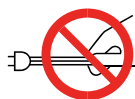
プリンター本体は約 73Kg あります。必ず 4 人以上で移動してください。

機械を移動するときは、両側面にある運搬用取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。オプションの 1000 枚給紙テーブルは約 26Kg、2000 枚給紙テーブルは約 26Kg、1200 枚増設トレイは約 14Kg、3000 枚フィニッシャーは約 56Kg あります。オプションの給紙テーブル等を移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



### アルミ電解コンデンサーについて

装置に使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、1 日に約 8 時間、1 ヶ月で 25 日間使用で約 5 年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液の漏れは、発煙・感電の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を超えて使用する場合は、保守部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では 5 年より寿命は短くなります。



### 電源プラグの抜きとりについて

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。



### レーザー光について

レーザー光は人体に有害となるおそれがあります。そのため、本装置内部で発生する放射は保護ケースと外部カバーによって保護されており、お客様が通常の操作をする場合にはレーザー光が漏れることはありませんが、安全のために以下の注意事項を必ずお守りください。

- ・本書で指示された以外のカバーは絶対に開けないでください。レーザー光が漏れて目に入った場合、目に傷害が起こる原因になります。レーザー光は目に見えませんが、注意が必要です。



### 不安定な場所での使用

ぐらついた台の上や傾いたところ、狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



### トナーについて

- ・トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。
  - ・トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。
  - ・トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
  - ・トナーを飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。
- 必要に応じて医師の診断を受けてください。



### トナーについて

紙づまりなどで用紙を装置内部から取り除く時は、紙づまりしている用紙の上ののっているトナーが飛び散らないように丁寧に取り除いてください。手や衣服がトナーで汚れた場合は、すぐに水で洗い流してください。温水で洗うなど過熱するとトナーが融着しとれなくなることがあります。



### 目的以外の使用

踏み台やブックエンドなど、プリンター本来の目的以外に使用しないでください。壊れたり、倒れたりして、けがや故障の原因になります。乗ったり、よりかかったりしないでください。こわれたり、倒れたりしてけがの原因になります。

重いものを置かないでください。装置が破損するおそれがあります。また、バランスがくずれ倒れたり、落下してけがの原因になります。



## 注意



### オプションの取り付け

オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが OFF になっていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。



### 信号ケーブルについて

ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足をひっかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。また大切なデータが失われるおそれがあります。また、ケーブルの上に重量物を載せたり、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続装置などの故障の原因になります。



### 電源プラグ

電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。埃がたまると火災の原因になります。



### 換気について

狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



### 小さなお子さまなどの使用時

小さなお子さまなどがお使いになるときは、必ず大人の方の見守りが必要です。カバーに指を挟んだりして、けがの原因になります。トナーカートリッジなどの消耗品はお子さまの手が届かないところへ保管してください。



### 用紙について

ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙などの導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

用紙を補給するときや紙づまりを取り除く時は用紙の端で手を切ったりしないように注意して取り扱ってください。

用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

## 注意



### 屋外での使用

屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



### 高温になるところでの使用

直射日光が当たる場所やストーブのような熱機具の近くに置かないでください。故障の原因になります。



### 特殊な環境での使用

急激な温度変化や湿度変化がある場所、振動がある場所、強い磁気や電磁波を発生する場所の近く、実験室など化学反応を起こすような場所、塩分を多量に含んだ空気や毒性のガスを含んでいる場所には設置しないでください。使用した場合、あるいは使用しない場合でも故障の原因となります。



### 磁気を嫌う物について

トナーカートリッジにフロッピーディスクなど、磁気を嫌う製品を近づけないでください。データは損などの原因になることがあります。



### 高電力機器との使用

エアコン、コピー機、シュレッダーなど高電力機器と同じコンセントやブレーカで使用すると、ノイズにより文字化けなどが発生する場合があります。どうしてもこれらの機器と同じコンセントで使用することが避けられない場合には、フィルタ付 OA タップなどをご使用願います。



### 静電気について

プリンターやオプションは精密機器です。わずかな静電気も故障の原因になります。あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。



### 電波障害について

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- ・コンセントを別にする



### プリンターの廃棄

プリンターや消耗品を廃棄する時には、廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、お買い求め先にご相談いただくか、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、（社）全国産業廃棄物連合協会に用意されています。



### 消耗品の回収

使用済み消耗品（トナーカートリッジ・ドラムユニット）の回収を行っております。ご購入いただいた販売店へのご依頼、あるいはホームページでのお申し込みをお願いいたします。



---

# 目次

---

プリンターを安全にお使いいただくために	
安全に関する本機の表示について	6
エネルギースタープログラム	8
使用説明書について	9
使用説明書の使いかた	13

## 1. 各部の名称とはたらき

---

全体	15
側面	17
内部	18
操作部	19
画面	21
表示画面とキー操作について	22

## 2. オプションを取り付ける

---

オプションの構成	23
オプション取り付けの流れ	23
オプションの取り付け	25
コントローラーボードを取り付けるときの注意	28
給紙テーブル/専用テーブル/増設トレイを取り付ける	29
給紙テーブルを取り付ける	29
専用テーブルを取り付ける	33
1200 枚増設トレイを取り付ける	36
小サイズ用紙対応カセットを取り付ける	40
拡張メモリーユニットを取り付ける	43
SDRAM モジュールを取り付ける	43
拡張 HDD を取り付ける	46
インターフェースユニットを取り付ける	50
拡張 1284 ボードを取り付ける	50
SD カードを取り付ける	52
フィニッシャーを取り付ける	54
専用ねじ回しの使いかた	54
排紙中継ユニットを取り付ける	55
3000 枚フィニッシャーを取り付ける	59

## 3. パソコンとの接続

---

イーサネットケーブルで接続する	67
LED の見かた	68
USB ケーブルで接続する	69
パラレルケーブルで接続する	70

## 4. インターフェース設定

---

イーサネットを使用する	71
IP アドレスを手動で指定する	72

IP アドレスを自動的に取得する (DHCP) .....	75
通信速度を設定する .....	77

## 5. 用紙のセット

使用できる用紙の種類とサイズ .....	81
セットできる用紙の用紙厚 .....	84
用紙をセットする .....	85
500 枚給紙トレイに用紙をセットする .....	85
自動検知されないサイズの用紙をセットする .....	87
不定形サイズの用紙をセットする .....	89
用紙の種類を設定する .....	91
2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする .....	92
用紙の種類を設定する .....	94
1200 枚増設トレイに用紙をセットする .....	95
用紙の種類を設定する .....	97
手差しトレイに用紙をセットする .....	98
定形サイズの用紙をセットする .....	98
不定形サイズの用紙をセットする .....	101
用紙の種類を設定する .....	103
レターヘッド紙に印刷する .....	105

## 6. 消耗品の交換

トナーカートリッジを交換する .....	107
ドラムユニットを交換する .....	112
ステープラーの針を補給する .....	119

## 7. 清掃

清掃するときの注意 .....	125
フリクションパッドを清掃する .....	127
500 枚給紙トレイ .....	127
2000 枚給紙テーブル .....	128
1200 枚増設トレイ .....	129
レジストローラー周辺を清掃する .....	131

## 8. 調整

印刷濃度を調整する .....	133
印刷位置を調整する .....	135

## 9. 困ったときには

操作部にメッセージが表示されたとき .....	139
オペレーターコールライトが点灯/点滅したとき .....	154
ブザー音が鳴ったとき .....	155
印刷がはじまらないとき .....	156
パソコンとケーブルで直接接続しているとき .....	157
思いどおりに印刷できないとき .....	158
その他のトラブルシューティング .....	163
ステープラーの針が詰まったとき .....	166

パンチくずがいっぱいになったとき .....	169
------------------------	-----

## 10. 紙づまりの対処

用紙がつまったとき .....	171
紙づまり (A) が発生したとき .....	172
紙づまり (B) が発生したとき .....	174
紙づまり (C) が発生したとき .....	176
紙づまり (D) が発生したとき .....	178
紙づまり (U) が発生したとき .....	180
紙づまり (R) が発生したとき .....	184
R1 から R4 が表示されたとき .....	184
R5 から R8 が表示されたとき .....	186
紙づまり (Y) が発生したとき .....	188
紙づまり (Z) が発生したとき .....	189
両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき .....	191

## 11. 付録

保守・運用について .....	193
使用上のお願い .....	193
移動 .....	194
近くに移動する .....	194
プリンターを輸送する .....	195
アースについて .....	196
消耗品一覧 .....	197
トナーカートリッジ .....	197
ドラムユニット .....	197
ステープラーの針 .....	197
印刷用紙について .....	198
推奨紙について .....	198
使用できる用紙について .....	199
用紙に関する注意 .....	200
用紙をセットするとき .....	200
用紙を保管するとき .....	200
用紙の種類ごとの注意 .....	201
普通紙 .....	201
中厚口 .....	201
厚紙 .....	202
薄紙 .....	203
OHP フィルム .....	203
レターヘッド紙 .....	204
ラベル紙 .....	205
特殊紙 .....	206
封筒 .....	207
郵便ハガキ .....	208
使用できない用紙 .....	211
印刷範囲 .....	212
関連商品一覧 .....	213
外部オプション .....	213
SDRAM モジュール .....	214
拡張エミュレーションカード .....	214
拡張ボード .....	214

拡張 HDD	214
セキュリティカード	214
インターフェースケーブル	215
<b>仕様</b>	<b>216</b>
本体	216
電波障害について	218
レーザーについて	218
1000 枚給紙テーブル	219
2000 枚給紙テーブル	219
1200 枚増設トレイ	219
3000 枚フィニッシャー	220
拡張 1284 ボード タイプ A	221
オペレーターコールライト	221
<b>注意と制限</b>	<b>222</b>
プリンターおよびシステムについて	222
最新情報の入手	222
接続について	222
仕様（プリントタイム、本体・消耗品寿命）	223
PDL について	224
電源について	224
使用環境	224
使用上の注意と制限事項	225
OS のサポートについて	225
ソフトウェアに関して	226
ドライバーインストール・アンインストール	226
ドライバーに関する注意と制限事項	226
RPCS プリンタードライバーに関しての注意と制限事項	229
PostScript ドライバーについて	232
Network Monitor for Admin に関しての注意と制限事項	234
Network Monitor for Client に関しての注意と制限事項	236
印刷ポートについての注意と制限事項	239
TCP/IP 使用時の注意と制限	239
ハードウェアに関して	240
使用上の条件	240
用紙の保管について	241
再生紙について	241
再生紙の購入、保管	241
用紙が詰まったとき	241
注意と制限事項	242
トナー寿命について	243
保守・運用	243
運用上の注意事項	243
保守・運用について	243
性能低下の条件	244
その他	244
形名の読み替え	244
USB について	244
560 について	245
印刷結果の相違について注意事項	245
印字品質について	245
移行に関する注意事項	246
清掃について	246
内蔵フォント	247
有償部品について	247
寿命および保守について	249
装置寿命	249

---

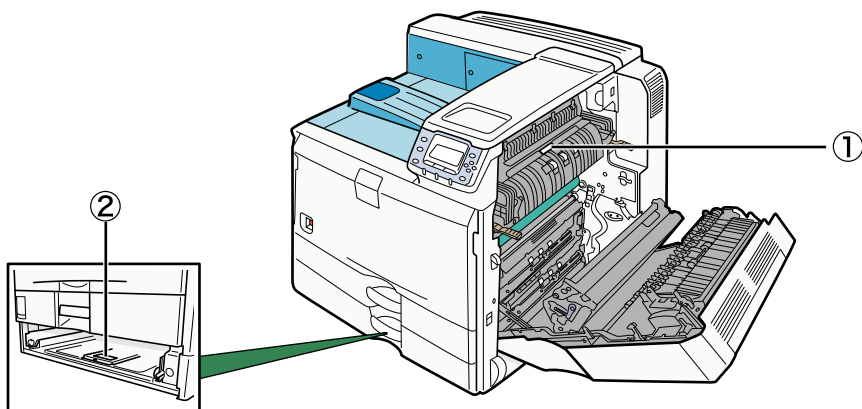
保守部品の保有期間	249
サービス期間について	249
サポート対象外機能一覧	249
本体、オプション、消耗品一覧	251
最新ソフトウェアのダウンロード	252
最新の OS について	252
<b>索引</b>	<b>253</b>

# 安全に関する本機の表示について

本機に表示されている安全に関する情報です。

## 警告、注意のラベル位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、△警告、△注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



BEJ083S

①



機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間を置いて定着ユニットの温度が十分に下がるまでお待ちください。

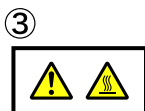
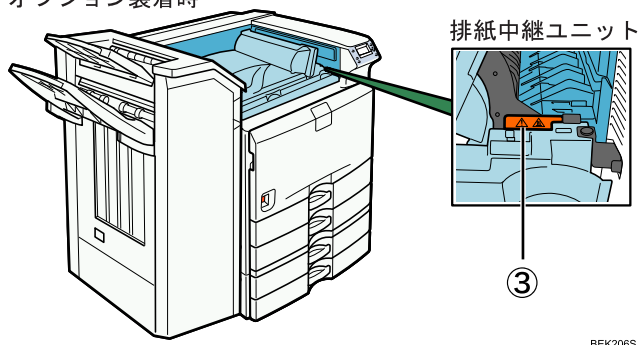
②





機械内部には高温の部分があります。このラベルが貼ってある部分には触れないでください。やけど（けが）の原因になります。

オプション装着時



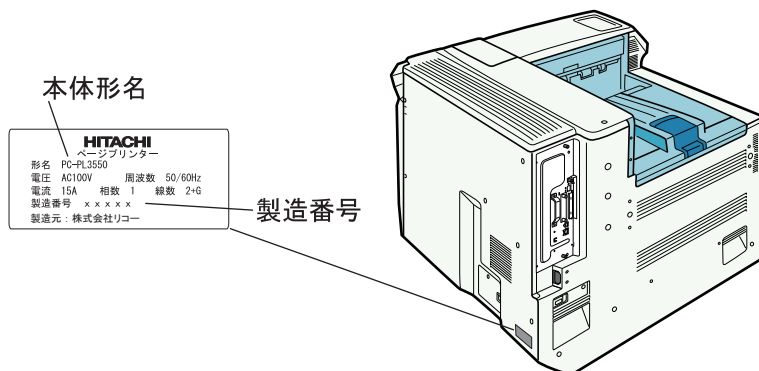
高温です。用紙つまり処理は、高温部分に注意しながら行ってください。

## 電源スイッチの記号

本機のスイッチ類に記されている記号の意味は以下のとおりです。

- ・ I : 電源オン
- ・ O : 電源オフ

## 本体形名および製造番号の位置



- ・ 本体形名、製造番号の書かれたラベルは、サービスや保守の際に必要です。はがさないでください。

# エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラムについて説明します。

## 国際エネルギースタープログラム



国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

### ◆ 低電力機能

- ・ 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- ・ 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

### ◆ 機能の仕様

低電力機能	消費電力	7W 以下
	省エネモードへの移行時間	1 分
	復帰時間	15 秒以下

### ◆ エネルギー消費効率

本機のエネルギー消費効率は、以下のとおりです。

区分名	エネルギー消費効率
D	213kWh/年

---

# 使用説明書について

---

本機には、紙の使用説明書と電子の使用説明書（PDF 形式）が用意されています。電子の使用説明書は、CD-ROM に収録されています。電子の使用説明書の開きかたについては、「使用説明書の使いかた」を参照してください。本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

---

## 使用説明書の分冊構成

---

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

### ◆ かんたんセットアップ



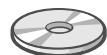
本機に同梱されています。  
プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。

### ◆ クイックガイド



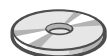
本機に同梱されています。  
困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

### ◆ ハードウェアガイド（本書）



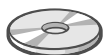
付属の CD-ROM に、電子の使用説明書が収録されています。  
オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

### ◆ ソフトウェアガイド



付属の CD-ROM に、電子の使用説明書が収録されています。  
プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

## ◆ セキュリティーガイド



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子の使用説明書が収録されています。  
 管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。  
 セキュリティー強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

### ↓ 補足

- PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

### 📖 参照

- P.13 「使用説明書の使いかた」

## 各使用説明書の記載内容

本機に添付されている、説明書の記載内容を簡単に説明します。

かんたん セットアップ (紙面)	ハードウェア ガイド (PDF)	ソフトウェア ガイド (PDF)	PostScript3 ガイド (PDF)	クイック ガイド (紙面)	セキュリティー ガイド (PDF)
プリンターの 設置	お使いいただく ための注意事項	ソフトウェア ガイド	PSドライバーの インストール(Mac)	お使いいただく ための注意事項	認証の概念と 運用
オプションの 取り付け	プリンターの 概要紹介	ユーティリティ プリンタードライバ のインストール	PSドライバーの 設定 (Mac)	各部の名称	情報漏洩を防止する
ケーブルの 接続	オプションの 取り付け	プリンタードライバ の設定	PSドライバーの インストール(Win)	用紙が切ったとき	本機へのアクセス 管理
インターフェースの 設定	インターフェース ケーブルの接続	いろいろな印刷 の操作	PSドライバーの 設定 (Win)	困ったときには	ネットワークの セキュリティー強化
プリンタードライバ のインストール	インターフェースの 設定	プリンターの 設定	設定項目の一覧	消耗品の交換	セキュリティー強化機能
	用紙のセット	プリンターの 監視		メッセージ一覧	
	消耗品の交換	ネットワークプリンター の設定			
	プリンターの 清掃・調整				
	困った時の 対処				
	消耗品のご案内 と注意事項				
	仕様				

---

---

## マークについて

---

本書で使われているマークには次のような意味があります。

★重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

↓補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

📖参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

---

---

## IP アドレスについて

---

本書で「IP アドレス」と表記されている場合は、IPv4 と IPv6 の両環境に対応していることを示しています。お使いの環境に合わせてお読みください。

---

## おもなオプションと略称

---

本体に用意されているおもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を示します。

商品名	略称
拡張 HDD タイプ J	拡張 HDD
SDRAM モジュールⅧ 256MB タイプ C	SDRAM モジュール 256MB
拡張 1284 ボード タイプ A	拡張 1284 ボード
VM カード タイプ C	VM カード
セキュリティカード タイプ C	セキュリティカード
マルチエミュレーションカード タイプ C	マルチエミュレーションカード
PS3 カード タイプ C	PS3 カード
排紙中継ユニット	排紙中継ユニット
3000 枚フィニッシャー	3000 枚フィニッシャー
紙揃えユニット	紙揃えユニット
専用テーブル	専用テーブル
1000 枚給紙テーブル	1000 枚給紙テーブル
2000 枚給紙テーブル	2000 枚給紙テーブル
1200 枚増設トレイ	1200 枚増設トレイ
小サイズ用紙対応カセット	小サイズ用紙対応カセット
オペレーターコールライト	オペレーターコールライト
インターフェースケーブル タイプ 4BH	インターフェースケーブル
USB2.0 ケーブル	USB ケーブル

---

# 使用説明書の使いかた

---

付属の CD-ROM に、PDF 形式の使用説明書が収録されています。  
電子の使用説明書の開きかたについて説明します。

---

## PDF 形式の使用説明書

---

PDF 形式の使用説明書の開きかたを説明します。

**1** [マニュアルを見る] をクリックします。

**2** 見たい機種フォルダを選択します。

**3** 見たい使用説明書を選択します。

 補足

・ PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。





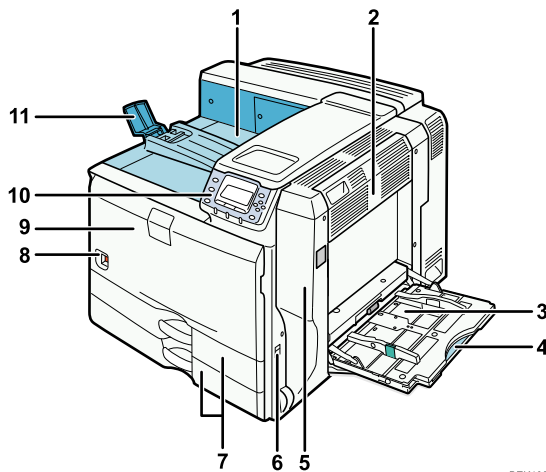
# 1. 各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきについて説明します。

1

## 全体

前面と右側面の各部の名称とはたらきについて説明します。



BEK193S

- 1 本体トレイ**  
印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。
- 2 右上カバー**  
つまった用紙を取り除くときに開けます。
- 3 手差しトレイ**  
用紙をセットします。普通紙で最大 100 枚までセットできます。
- 4 延長トレイ**  
A4□よりも大きい用紙を手差しトレイにセットするときは延長トレイを引き出します。セットできる用紙サイズと種類については、「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- 5 右カバー**  
つまった用紙を取り除くときに開けます。
- 6 取っ手**  
本体を持ち上げるときに引き出します。

## 7 給紙トレイ [トレイ 1]、[トレイ 2]

用紙をセットします。それぞれ、普通紙で最大 550 枚までセットできます。  
本文中では、トレイ 1、トレイ 2、オプションの 1000 枚給紙トレイ (トレイ 3、トレイ 4) を合わせて 500 枚給紙トレイと呼びます。

## 8 電源スイッチ

本体の電源を On/Off の状態にします。

## 9 前カバー

トナーカートリッジやドラムユニットを交換するときに開けます。

## 10 操作部

キーを押して本機を操作したり、画面で動作状態を確認します。

## 11 エンドフェンス

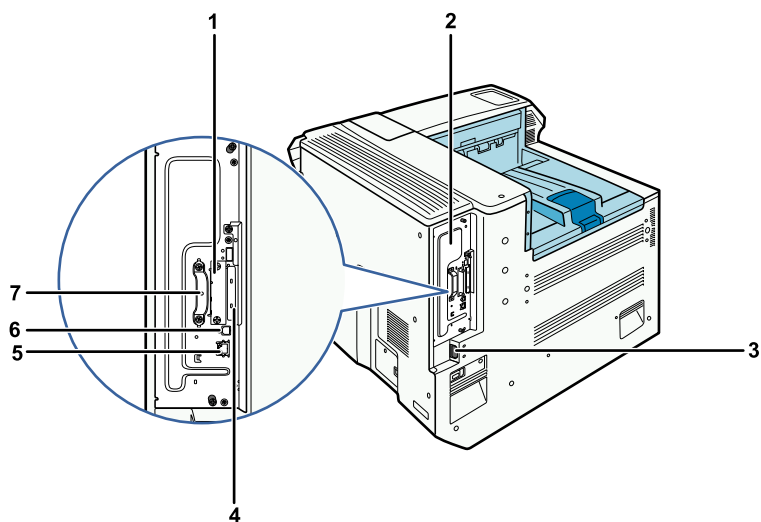
A3 $\square$ より大きなサイズ of 用紙に印刷するときに起こします。

### 参照

- P81 「使用できる用紙の種類とサイズ」

# 側面

側面の各部の名称とはたらきについて説明します。



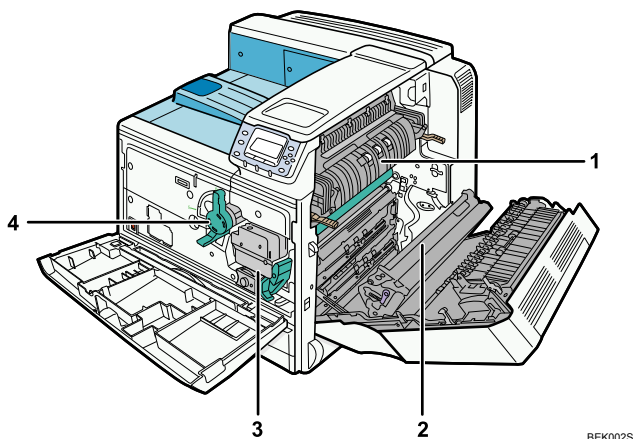
BEK133S

- 1 拡張インターフェースボード取り付け部**  
拡張 1284 ボードを取り付けることができます。
- 2 コントローラーボード**  
SDRAM モジュールや拡張 HDD を取り付けるときに、このボードを引き出します。
- 3 本体電源コネクタ**  
本体の電源コードを接続します。電源コードの片方は、コンセントに差し込みます。
- 4 拡張カード用スロット**  
SD カードを取り付けます。
- 5 イーサネットポート**  
本体とネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。
- 6 USB ポート B**  
本体とパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。
- 7 取っ手**  
コントローラーボードを引き出すときに使います。

# 内部

内部の各部の名称とはたらきについて説明します。

1



## 1 定着ユニット

「定期メンテナンス時期」、または「サービスにご連絡ください。」のメッセージが表示されたら定着ユニットの点検が必要です。保守会社に連絡してください。

## 2 転写ローラー

「定期メンテナンス時期」、または「サービスにご連絡ください。」のメッセージが表示されたら転写ローラーの点検が必要です。保守会社に連絡してください。

## 3 ドラムユニット

以下のメッセージが表示されたら、ドラムユニットを交換します。

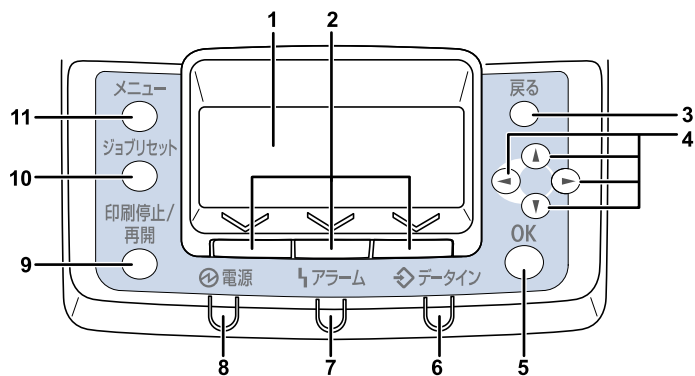
- ・「感光体ユニットもうすぐ交換」
- ・「新しい感光体ユニットが必要です。」
- ・「購入窓口にご連絡ください。」
- ・「感光体ユニットの交換時期です。」
- ・「感光体ユニット交換してください。」
- ・「感光体ユニット交換時期」

## 4 トナーカートリッジ

操作部に「トナーがなくなりました」、または「トナー補給」のメッセージが表示されたら交換します。

# 操作部

操作部の各部の名称とはたらきについて説明します。



BEJ002S

## 1 画面

本機の状態やエラーメッセージが表示されます。

省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。省エネモードの設定については、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。

## 2 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

## 3 [戻る] キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに押します。

## 4 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使います。

本書で[▲][▼][▶][◀]と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

## 5 [OK] キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに押します。

## 6 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときに点灯します。

## 7 アラームランプ

エラーが発生しているときに、赤もしくは黄で点灯します。

赤：印刷ができないか、きれいな印刷結果が得られない場合があります。

黄：印刷はできますが、消耗品の交換が間近です。

操作部の画面でエラーの内容を確認して対処してください。

## 8 電源ランプ

電源スイッチが「On」のときに点灯します。電源スイッチを「Off」にするか、本機が省エネモードのときは消灯します。

**9** 【印刷停止 / 再開】 キー

印刷中または受信中のデータを一時停止するときに押します。

一時停止中は、ランプが点灯します。

印刷またはデータの受信を再開するときには、再度【印刷停止 / 再開】キーを押します。

1

**10** 【ジョブリセット】 キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに押します。

**11** 【メニュー】 キー

設定を変更したり、現在の設定を確認するときに押します。

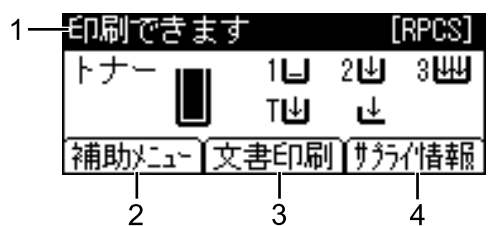
各種の設定中に【メニュー】キーを押すと、通常の画面に戻ります。

# 画面

画面には操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。選択項目が選択、または指定されたときは、白黒反転表示されます。

## ★重要

・画面には触れないでください。  
工場出荷時の設定では、電源を入れたときに以下の待機画面が表示されます。



BEJ077S

### 1 ステータスメッセージ

本機の状態やメッセージが表示されます。

### 2 [補助メニュー]

左の選択キーを押すと、以下のメニューが表示されます。

- ・強制排紙
- ・エラー履歴表示
- ・給紙トレイ
- ・エミュレーション呼び出し
- ・印刷条件
- ・印刷部数
- ・プログラム登録／消去

### 3 [文書印刷]

真ん中の選択キーを押すと、[文書印刷] メニューが表示されます。試し印刷文書、機密印刷文書、保存文書、保留文書を確認・印刷することができます。

### 4 [サブライ情報]

右の選択キーを押すと、トナー、用紙、ドラムユニットの残量や交換時期を確認できます。

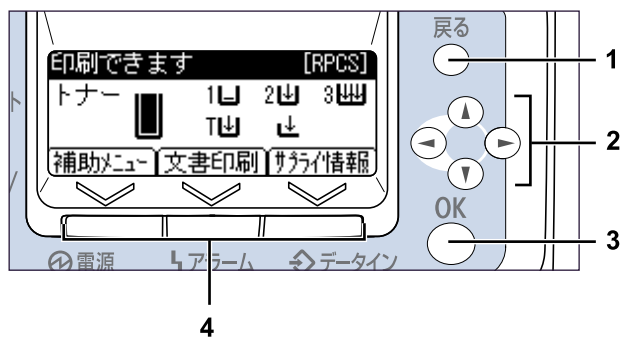
## ↓補足

- ・[文書印刷] メニューは、本体に拡張 HDD が装備されているときに表示されます。
- ・工場出荷時の設定では、待機画面にトナー残量を表示する設定になっています。トナー残量表示をオフにするときは、操作部の [メニュー] キーを押して、[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[サブライ残量表示] で [表示しない] を選択してください。
- ・画面が暗くて見づらいときは、画面の明るさを調整してください。操作部の [メニュー] キーを押して、[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[画面コントラスト調整] で画面の明るさを調整できます。

## 表示画面とキー操作について

表示された画面とキー操作について説明します。

1



BEJ003S

### 1 [戻る] キー

操作を取り消すときや前の画面に戻るときに押します。

### 2 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動します。

本書で[▲][▼][▶][◀]と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

### 3 [OK] キー

画面上の機能を設定したり、選択項目を確定するときに押します。

### 4 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

本文中で「[補助メニュー] を押します。」と説明されているときは、左の選択キーを押します。



## 2. オプションを取り付ける

オプションの取り付けかたについて説明します。

### オプションの構成

2

オプションを取り付けると、本体の性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、「関連商品一覧」を参照してください。

#### ⚠ 注意



・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

#### 目 参照

・P213 「関連商品一覧」

### オプション取り付けの流れ

本体に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

- 1** 1000枚給紙テーブル／2000枚給紙テーブル／専用テーブルを取り付ける。  
1000枚給紙テーブル、2000枚給紙テーブル、専用テーブル、のうち、どれか一つを取り付けられます。
- 2** 1200枚増設トレイを取り付ける。  
本体の横に取り付けます。本機を取り付けるには、本体に1000枚給紙テーブルか2000枚給紙テーブルが取り付けられている必要があります。
- 3** 小サイズ用紙対応カセットを取り付ける。  
本体給紙トレイ、または1000枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。
- 4** SDRAM モジュールを取り付ける。  
コントローラーボード内のスロットに増設メモリーを取り付けます。
- 5** 拡張 HDD を取り付ける。  
コントローラーボード内の装着スペースに拡張 HDD を取り付けます。
- 6** 拡張インターフェースボードを取り付ける。  
拡張 1284 ボードを取り付けます。

## **7** SD カードオプションを取り付ける。

コントローラーボードの SD カード用スロットに、SD カードオプションを差し込みます。

VM カードはスロット 2 にのみ取り付けることができます。

同じスロットに取り付ける SD カードを同時に 2 つ以上使いたい場合は、保守会社にお問い合わせください。

マルチエミュレーション、および PS3 カードを同時に使用したい場合は、512MB のメモリーが必要です。256MB の SDRAM モジュールを増設してください。

## **8** 排紙中継ユニットを取り付ける。

3000 枚フィニッシャーを使用するときは、本体トレイを取り外してから排紙中継ユニットを取り付けます。

## **9** 3000 枚フィニッシャーを取り付ける。

排紙中継ユニットを取り付けてから、本体の左側面に取り付けます。本機を取り付けるには、本体に 1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、または専用テーブルが取り付けられている必要があります。

## **10** 紙揃えユニット

3000 枚フィニッシャーに取り付けるユニットです。フィニッシャー・トレイに排出された用紙をそろえます。

紙揃えユニットの取り付けに関しては、保守会社にご連絡ください。

## **11** オペレーターコールライト

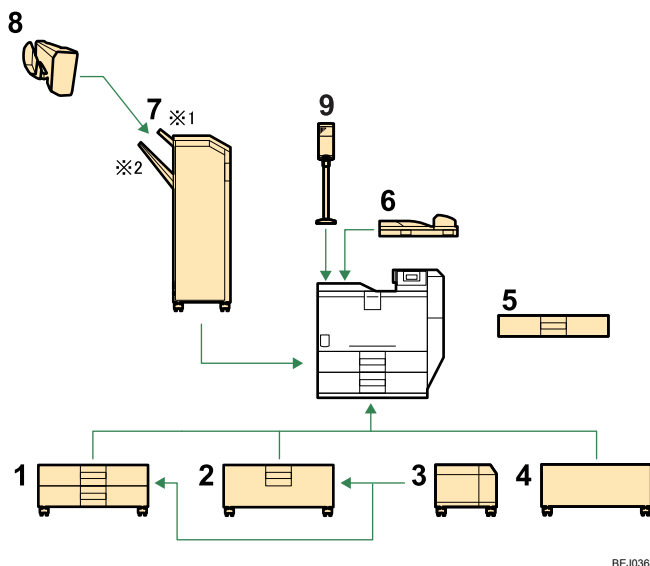
紙づまりや用紙の補給など、印刷中にエラーが起こると、ブザー音とランプの点灯／点滅でお知らせします。

オペレーターコールライトの取り付けに関しては、保守会社にご連絡ください。

## オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置について説明します。

### ◆ 外部



#### 1 1000 枚給紙テーブル

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 1,100 枚（550 枚×2 段）の用紙をセットできます。

本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 2,300 枚の用紙を同時にセットできます。

1000 枚給紙テーブルの各トレイは、「トレイ 3」、「トレイ 4」と認識されます。

取り付け方法については、「給紙テーブルを取り付ける」を参照してください。

#### 2 2000 枚給紙テーブル

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 2,000 枚の用紙をセットできます。本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。

取り付けた 2000 枚給紙テーブルは、「トレイ 3」と認識されます。

取り付け方法については、「給紙テーブルを取り付ける」を参照してください。

#### 3 1200 枚増設トレイ

1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルの右側に取り付けます。普通紙で、最大 1,200 枚の用紙をセットできます。本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）、1000 枚給紙テーブル（550 枚×2 段）、または 2000 枚給紙テーブル（2,000 枚）と合わせると、最大 4,400 枚の用紙を同時にセットできます。

取り付けた 1200 枚増設トレイは、「LCT」と認識されます。

取り付け方法については、「1200 枚増設トレイ」を参照してください。

#### 4 専用テーブル

本体の底部に取り付けます。キャスター付きの土台で、用紙などを収納できます。取り付け方法については、「専用テーブルを取り付ける」を参照してください。

#### 5 小サイズ用紙対応カセット

本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの内紙に印刷できるようになります。

取り付け方法については、「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」を参照してください。

#### 6 排紙中継ユニット

本体の排紙トレイを取り外してから取り付けます。フィニッシャーと本体排紙トレイへの排紙先を仕分けるユニットです。3000 枚フィニッシャーを取り付けるときに必要なユニットです。

#### 7 3000 枚フィニッシャー

排紙中継ユニットを取り付けてから、本体の左側面に取り付けます。シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 2 穴パンチなどの仕上げができます。また、自動的に仕分ける機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

- ・※ 1：フィニッシャー・上トレイ
- ・※ 2：フィニッシャー・シフトトレイ

#### 8 紙揃えユニット

3000 枚フィニッシャーに取り付けるユニットです。フィニッシャー・トレイに排出された用紙をそろえます。

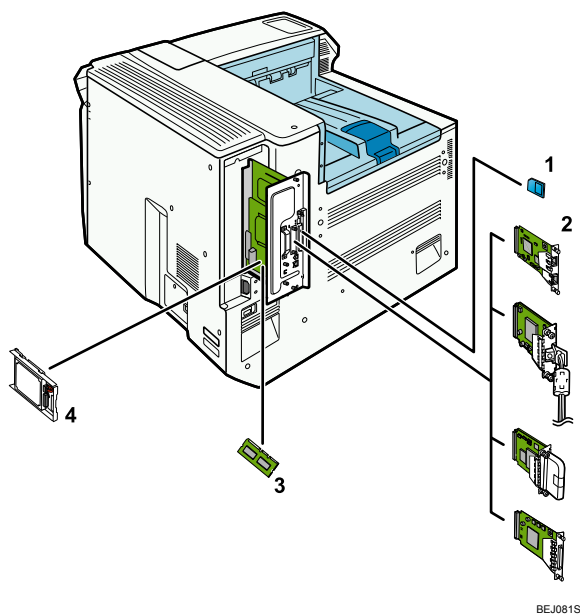
本機の取り付けに関しては、保守会社にお問い合わせください。

#### 9 オペレーターコールライト

本体の上部に取り付けます。紙づまりや用紙の補給など、印刷中にエラーが起これると、ブザー音とランプの点灯/点滅で警告を発するユニットです。

本機の取り付けに関しては、保守会社にお問い合わせください。

## ◆ 内部



2

**1 拡張エミュレーションカード/セキュリティカード/VM カード**

取り付け方法については、「SD カードを取り付ける」を参照してください。

**2 拡張インターフェースボード**

拡張 1284 ボード

取り付け方法については、「拡張 1284 ボードを取り付ける」を参照してください。

**3 SDRAM モジュール**

取り付け方法については、「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

**4 拡張 HDD**

取り付け方法については、「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。

↓ 補足

- ・各オプションの仕様については、「仕様」を参照してください。

☰ 参照

- ・P.40 「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」
- ・P.33 「専用テーブルを取り付ける」
- ・P.36 「1200 枚増設トレイを取り付ける」
- ・P.29 「給紙テーブルを取り付ける」
- ・P.52 「SD カードを取り付ける」
- ・P.50 「拡張 1284 ボードを取り付ける」
- ・P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」
- ・P.46 「拡張 HDD を取り付ける」
- ・P.216 「仕様」

## コントローラーボードを取り付けるときの注意

コントローラーボードの内部にオプションを装着するときは、引き抜いたコントローラーボードの取り付けに注意してください。

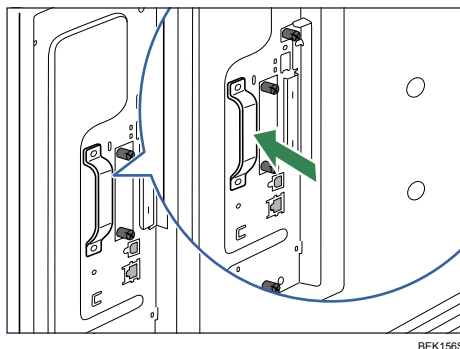
コントローラーボードを取り付けるときは、取っ手の部分（ボードの中央）を押し、確実に本体に押し込んでください。

2

### ★重要

・コントローラーボードが確実に取り付けられていないと、次のような現象が起こる可能性があります。

- 1) 操作部のランプがすべて点灯する
- 2) 操作部のランプが一切点灯しない
- 3) 操作部の画面に「サービスコール 670」と表示される



# 給紙テーブル／専用テーブル／増設トレイを取り付ける

給紙テーブルや専用テーブル、増設トレイ、小サイズ用紙対応カセットの取り付け方法について説明します。

## ★重要

- ・複数のオプションを取り付けるときは、最初に給紙テーブル、または専用テーブルを取り付けてください。

2

## 給紙テーブルを取り付ける

1000 枚給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法について説明します。1000 枚給紙テーブルと 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法は同じです。ここでは 1000 枚給紙テーブルを例に説明します。

## ⚠注意



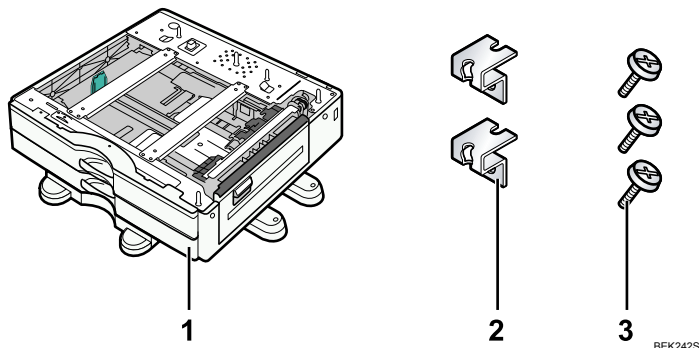
- ・プリンター本体は約 73kg あります。
- ・機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

## ★重要

- ・1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、専用テーブル、のうちどれか一つを取り付けられます。

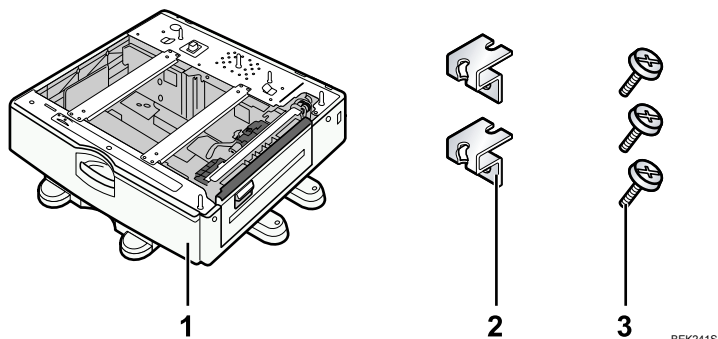
### 1 同梱品を確認します。

1000 枚給紙テーブルの同梱品



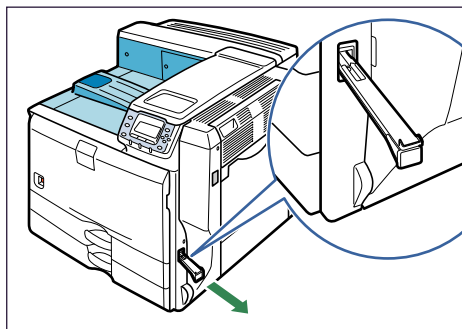
1. 1000 枚給紙テーブル / 2. 固定金具 2 個 / 3. 固定ねじ 3 本

### 2000 枚給紙テーブルの同梱品

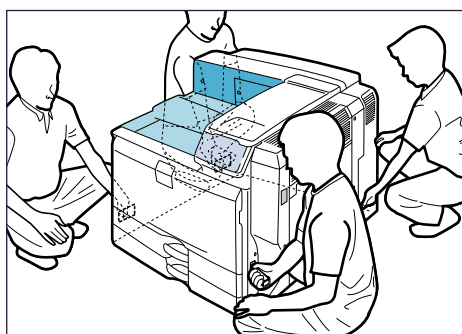


1. 2000 枚給紙テーブル / 2. 固定金具 2 個 / 3. 固定ねじ 3 本

- 2** 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3** 1000 枚給紙テーブルから保護材を取り外します。
- 4** 本体の右側面から、取っ手を引き出します。



- 5** 本体の両側面にある取っ手をつかみ、本体を持ち上げます。

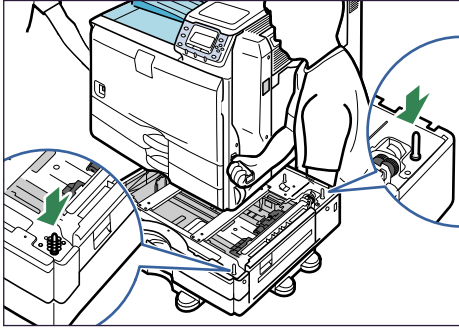


本体の前後のバランスを保ち、必ず 4 人以上で持ち上げてください。



- 6** 本体の前面と 1000 枚給紙テーブルの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。

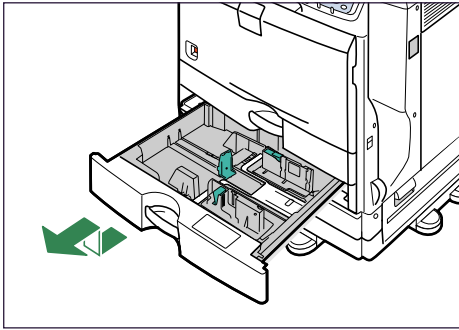
垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。



BEJ124S

本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

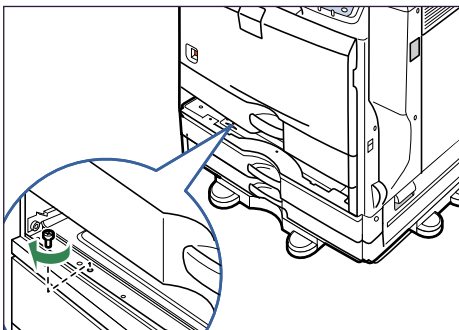
- 7** 本体給紙トレイ [トレイ 2] を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



BEK103S

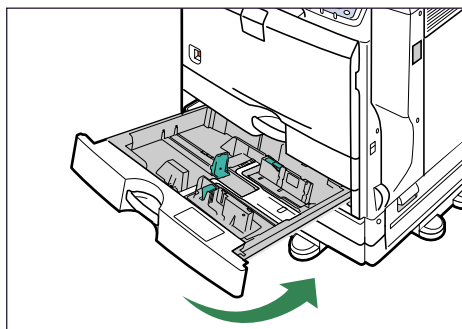
引き抜いたトレイは水平な場所においてください。

- 8** 左側にある 2 箇所の穴の右側を使い、固定ねじで固定します。コインを使って、しっかり固定してください。



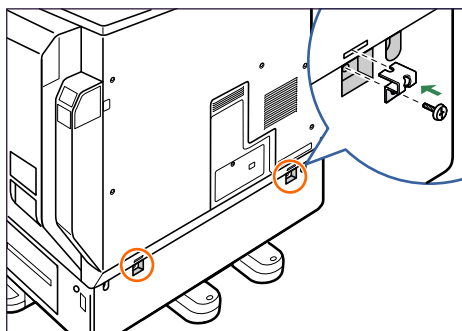
BEJ115S

- 9** 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



BEK105S

- 10** 背面にある穴2箇所を、固定金具を固定ねじで固定します。コインを使って、しっかり固定してください。



BEK106S

- 11** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

- 12** 「システム設定リスト」を印刷して、1000枚給紙テーブルが正しく取り付けられたことを確認します。

↓ 補足

- 1200枚増設トレイが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して、「システム構成情報」の「接続機器」の欄を確認します。
  - 1000枚給紙テーブル：「2段バンク」
  - 2000枚給紙テーブル：「トレイ3（大量給紙トレイ）」
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』『テスト印刷する』を参照してください。
- 取り付けた1000枚給紙テーブルや2000枚給紙テーブルを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

## 専用テーブルを取り付ける

専用テーブルの取り付け方を説明します。

### ⚠ 注意

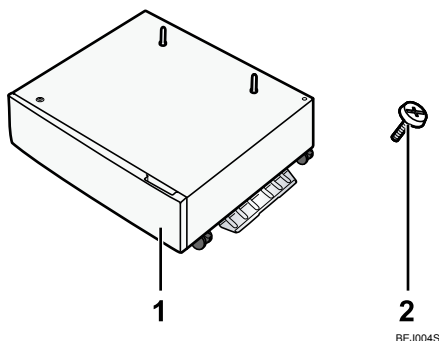


- ・プリンター本体は約 73kg あります。
- ・機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

### ★重要

- ・ 1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、専用テーブル、のうちどれか一つを取り付けられます。
- ・ 専用テーブルを取り付けたあと、本体を違うフロアなどに移動する場合は、保守会社にご相談ください。

### 1 同梱品を確認します。

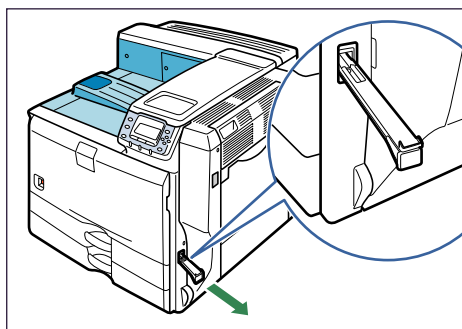


1. 専用テーブル / 2. 固定ねじ 1 本

**2** 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

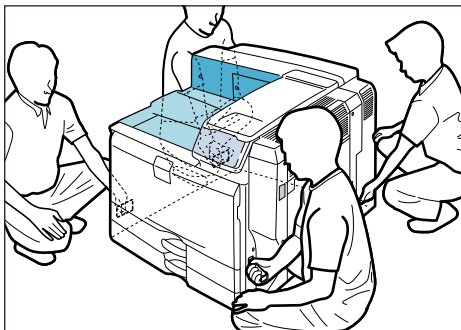
**3** 専用テーブルから、保護材を取り外します。

**4** 本体の右側面から、取っ手を引き出します。



BEK011S

**5** 本体の両側面にある取っ手をつかみ、本体を持ち上げます。

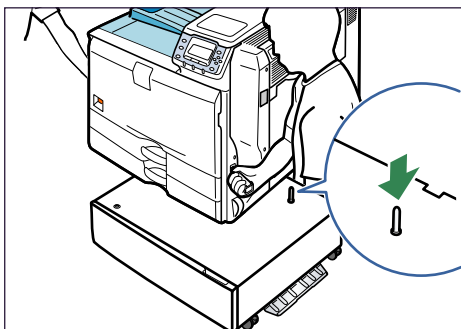


BEJ126S

本体の前後のバランスを保ち、必ず4人以上で持ち上げてください。

**6** 本体の前面と専用テーブルの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。

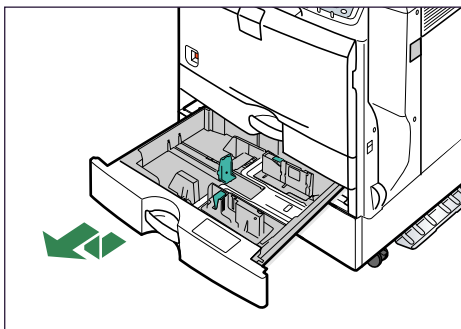
垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。



BEJ007S

本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

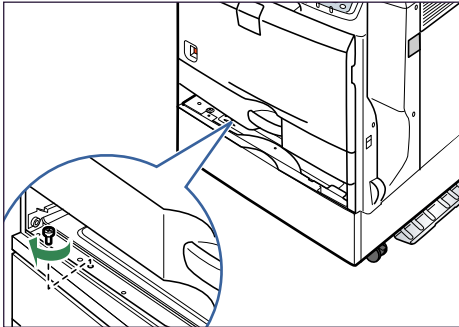
**7** 本体給紙トレイ [トレイ 2] を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



BEJ031S

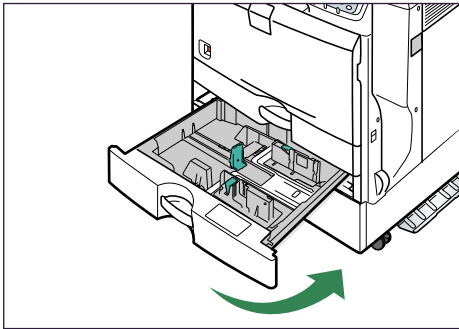
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

- 8** 左側にある2箇所の穴の右側を使い、固定ねじで固定します。  
コインを使って、しっかり固定してください。



BEJ032S

- 9** 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



BEJ033S

- 10** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

↓ 補足

- ・正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- ・印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

目 参照

- ・P.135 「印刷位置を調整する」

## 1200 枚増設トレイを取り付ける

1200 枚増設トレイの取り付け方を説明します。

### ⚠ 注意

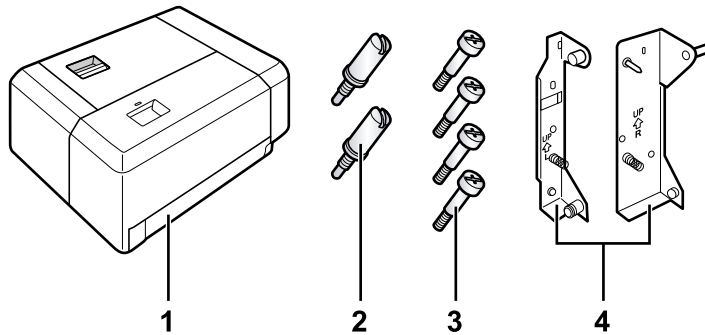


- 1200 枚増設トレイは約 14kg あります。
- 1200 枚増設トレイを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

### ★ 重要

- 1200 枚増設トレイを取り付けるときは、先に 1000 枚給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルを取り付けてください。

### 1 同梱品を確認します。



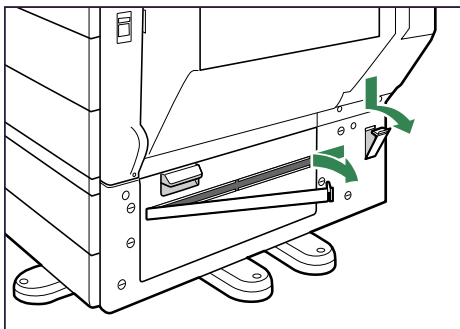
BEJ044S

1. 1200 枚増設トレイ / 2. 装着用基準ピン 2 個 / 3. ねじ 4 本 / 4. ブラケット 2 個  
(L: 左用、R: 右用各 1 個)

### 2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

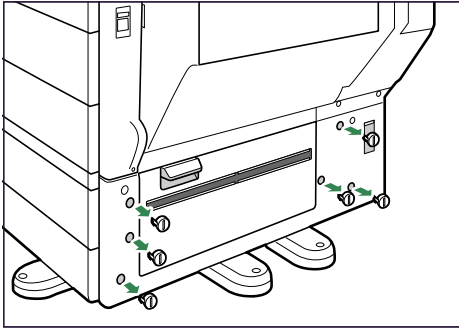
### 3 固定用テープと固定材を取り外します。

### 4 イラストで示した 2 箇所のカバーを取り外します。



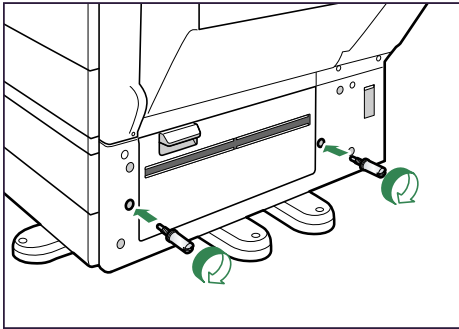
BEJ047S

**5** コインを使って、イラストで示した6箇所のねじを外します。



BEJ048S

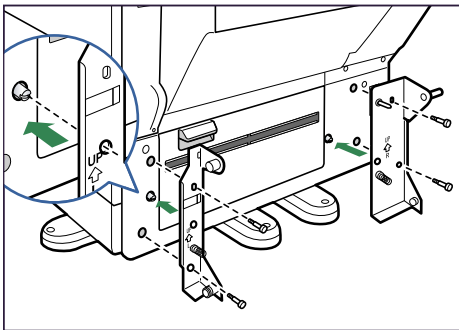
**6** コインを使って、本体に2本の連結基準ピンを取り付けます。



BEJ049S

**7** Lの刻印があるブラケットを左に、Rの刻印があるブラケットを右に取り付けます。ブラケットは、中央の穴に連結基準ピンを合わせて本体に取り付け、コインを使ってねじ2本で固定します。

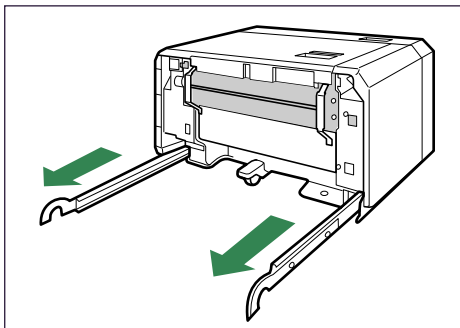
UPの刻印を上方向にして取り付けてください。



BEJ050S

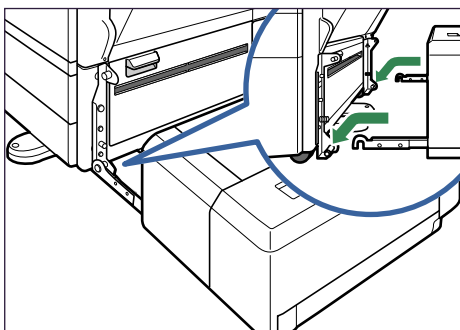
2

**8** 1200 枚増設トレイから連結部を伸ばします。



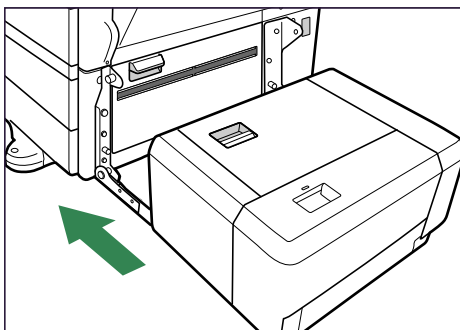
BEJ051S

**9** 1200 枚増設トレイを少し持ち上げ、本体に取り付けたブラケットの連結部に連結させます。



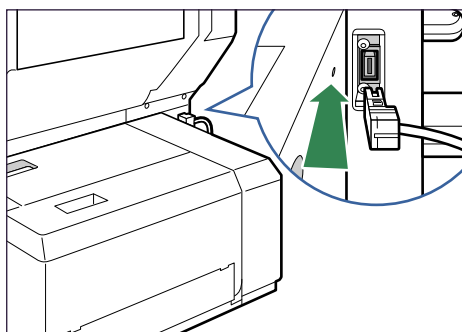
BEJ120S

**10** 1200 枚増設トレイを、カチッと音がするまで押して本体に取り付けます。



BEJ114S



**11** 1200 枚増設トレイのケーブルを、本体のコネクターに接続します。

2

**↓ 補足**

- 1200 枚増設トレイが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「大量給紙トレイ」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 取り付けた 1200 枚増設トレイを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

**目 参照**

- P.135 「印刷位置を調整する」

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

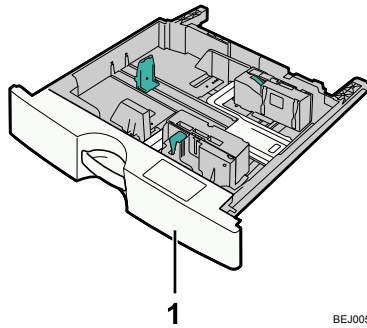
## 小サイズ用紙対応カセットを取り付ける

小サイズ用紙対応カセットの取り付け方法について説明します。小サイズ用紙対応カセットは、本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。ここでは、本体給紙トレイ [トレイ 2] と入れ替える方法を例に説明します。

★重要

- ・小サイズ用紙対応カセットを取り付けるときは、給紙トレイの用紙がコピー中でないことを確認してから行ってください。

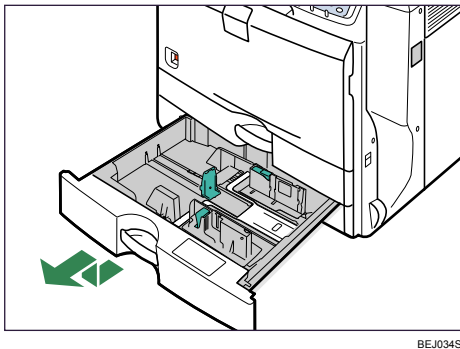
### 1 同梱品を確認します。



1. 小サイズ用紙対応カセット

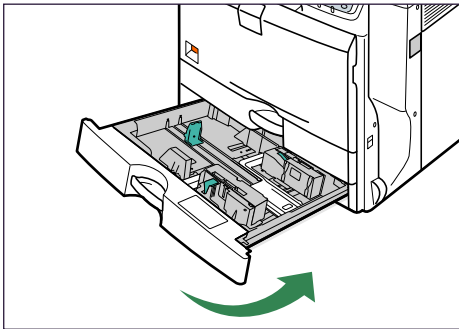
### 2 小サイズ用紙対応カセットから保護材を取り外します。

### 3 本体給紙トレイ [トレイ 2] を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



引き抜いたトレイは安全な場所に保管してください。

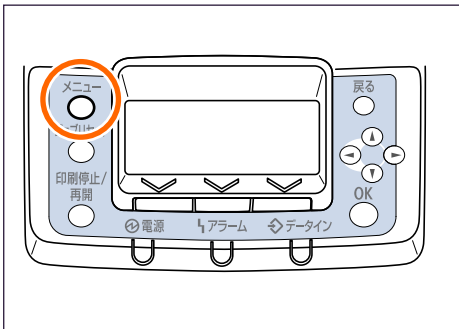
- 4** 小サイズ用紙対応カセットの前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



BEJ019S

- 5** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。  
小サイズ用紙対応カセットを使用するには、操作部で設定を行います。

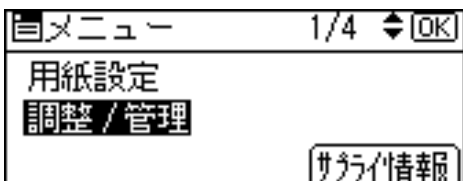
- 6** 操作部の【メニュー】キーを押します。



BEJ008S

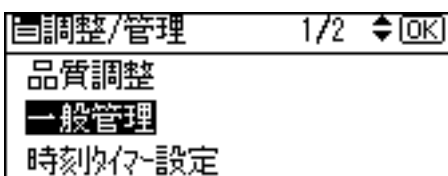
メニュー画面が表示されます。

- 7** [▼] [▲] キーを押して【調整/管理】を選択し、[OK] キーを押します。



調整/管理画面が表示されます。

- 8** [▼] [▲] キーを押して【一般管理】を選択し、[OK] キーを押します。



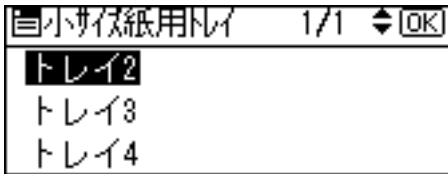
一般管理画面が表示されます。

- 9 [▼] [▲] キーを押して [小サイズ紙用トレイ] を選択し、[OK] キーを押します。

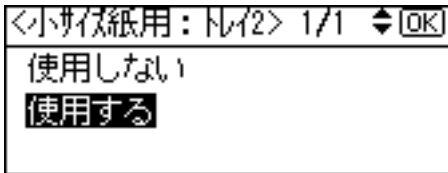


小サイズ紙用トレイ画面が表示されます。

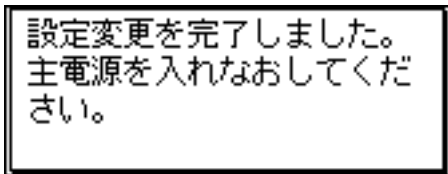
- 10 [▼] [▲] キーを押して [トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。



- 11 [▼] [▲] キーを押して [使用する] を選択し、[OK] キーを押します。



確認メッセージが表示されます。



- 12 本体の電源を入れなおします。

補足

- ・小サイズ用紙対応カセットが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「調整／管理」の「小サイズ紙用トレイ：(トレイの名前)」の欄に「使用する」と記載されます。
- ・「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』『テスト印刷する』を参照してください。
- ・正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- ・小サイズ用紙対応カセットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。
- ・印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

参照

- ・P.135 「印刷位置を調整する」

# 拡張メモリーユニットを取り付ける

## SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールの取り付け方法を説明します。

### ⚠ 注意



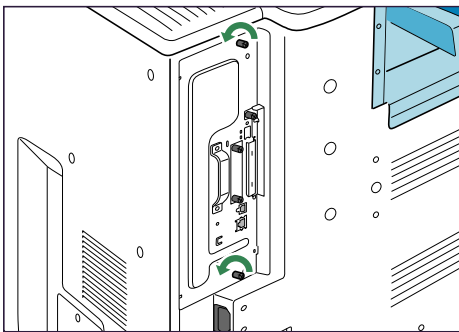
- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

### ★重要

- ・SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。SDRAM が破損するおそれがあります。
- ・SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- ・本体の搭載メモリーは 256MB です。最大 512MB まで増設できます。
- ・SDRAM モジュール、拡張 HDD を同時に装着する場合は、最初に SDRAM モジュールを装着した後に拡張 HDD を装着してください。拡張 HDD がすでに装着されている場合は取り外してから、SDRAM モジュールを装着してください。

**1** 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

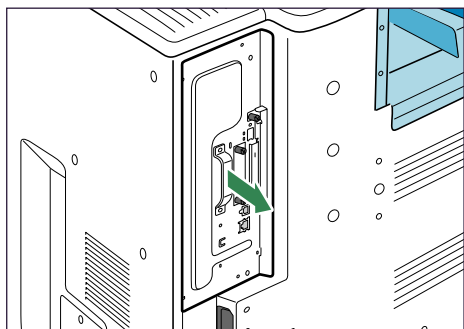
**2** コントローラーボードを固定しているコインねじ 2 本を取り外します。



BEK134S

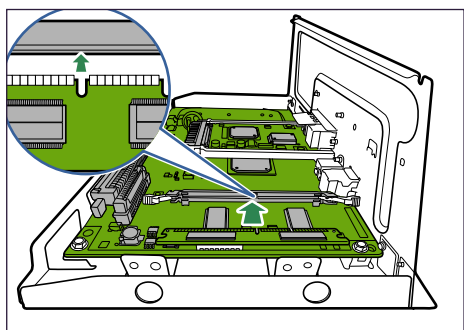
取り外したコインねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

- 3** 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。コントローラーボードを最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。



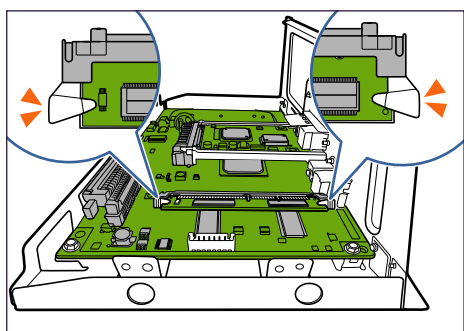
BEK135S

- 4** SDRAM モジュールの切り欠きを差し込み口の凸部分に合わせ、斜めに差し込みます。



BEK138S

- 5** カチッと音がするまで、SDRAM モジュールをしっかり押し込みます。

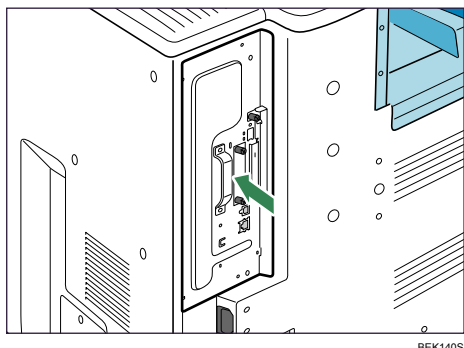


BEK139S

- 6** 拡張HDDを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、拡張HDDの取り付け手順に進んでください。

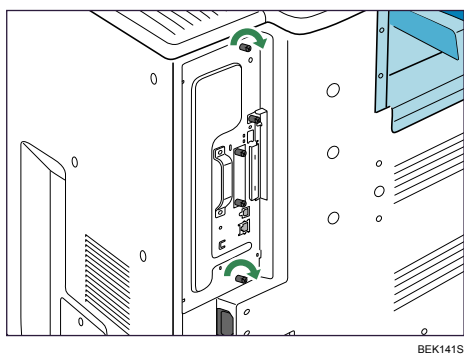
拡張HDDの取り付け方は、「拡張HDDを取り付ける」を参照してください。

**7** コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

**8** 本体にコントローラーボードを、コインを使ってねじ2本で固定します。



↓ 補足

・SDRAM モジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
256 MB	256 MB	512 MB

- ・SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリー」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- ・「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- ・正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- ・コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。
- ・取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。

目 参照

- ・P28 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

## 拡張 HDD を取り付ける

拡張 HDD を取り付ける方法を説明します。

### ⚠ 注意

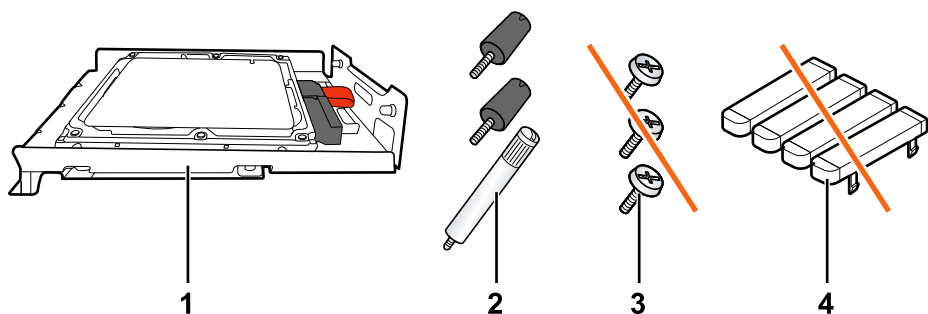


- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

### ★ 重要

- ・操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損するおそれがあります。
- ・拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- ・SDRAM モジュール、拡張 HDD を同時に装着する場合は、最初に SDRAM モジュールを装着した後に拡張 HDD を装着してください。
- ・SDRAM モジュールがすでに装着されている場合は、拡張 HDD の取り付けに注意してください。SDRAM モジュールが破損するおそれがあります。

### 1 同梱品を確認します。

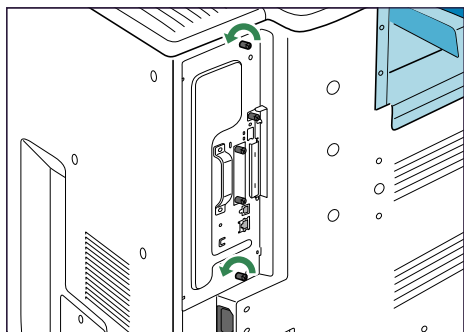


1. 拡張 HDD / 2. ねじ 3 本 / 3. 他機種用ねじ（本機には使用しません。） / 4. キーボード（本機には使用しません。）

### 2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。



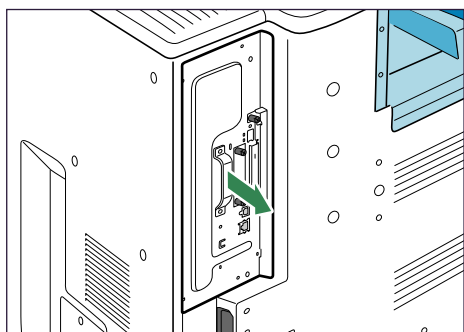
**3** コントローラーボードを固定しているコインねじ 2 本を取り外します。



BEK134S

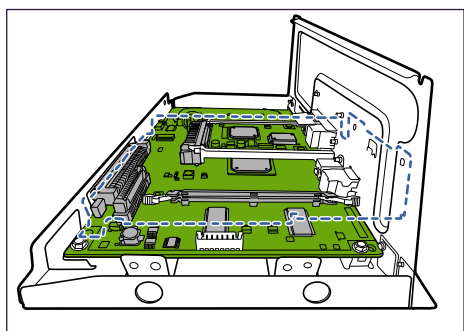
取り外したコインねじはコントローラーボードを固定するときには使用します。

**4** 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。コントローラーボードを最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。



BEK135S

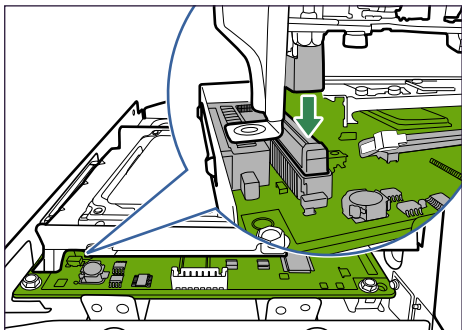
**5** 拡張 HDD は、以下のイラストに示した場所に設置します。



BEK022S

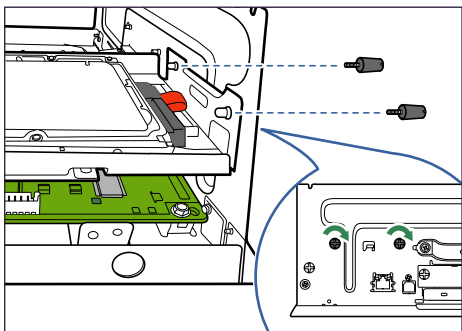
拡張 HDD を取り付けるときに、SDRAM モジュールに接触しないように注意してください。SDRAM モジュールを破損する恐れがあります。

**6** 拡張 HDD を、コントローラーボードのコンネクターに押し込みます。



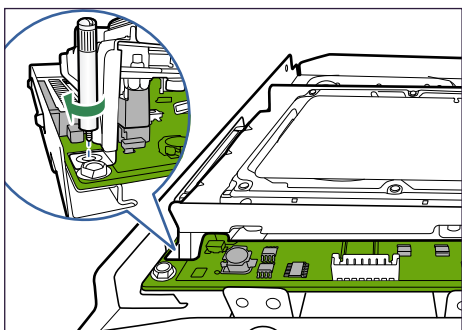
BEK023S

**7** 拡張HDDとコントローラーボードを、コインを使ってねじ2本で固定します。



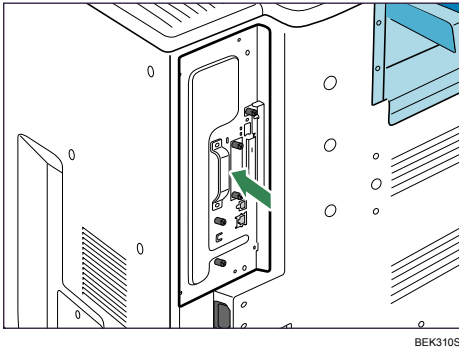
BEK024S

**8** コントローラーボードに拡張HDDを、コインを使ってねじで固定します。



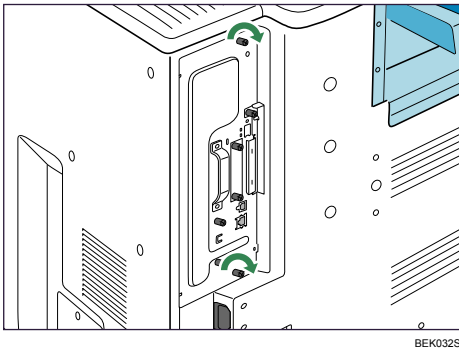
BEK025S

## 9 コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

## 10 本体にコントローラーボードを、コインを使ってねじ2本で固定します。



本体の電源を入れると、拡張HDDの初期化(フォーマット)が自動的に開始されます。

### ↓ 補足

- ・拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- ・「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- ・正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- ・コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。
- ・取り付けた拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。

### E 参照

- ・P28 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

# インターフェースユニットを取り付ける

インターフェースユニットの取り付け方法を説明します。

## 拡張 1284 ボードを取り付ける

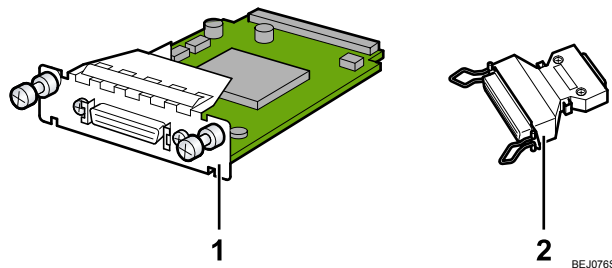
2

拡張 1284 ボードを取り付け方法の説明です。

**★重要**

- ・操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1284 ボードが破損する恐れがあります。
- ・拡張 1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- ・拡張 1284 ボードへの接続には、インターフェースケーブルタイプ 4BH (PC-PC1025H)、またはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合、変換コネクターを使用します。

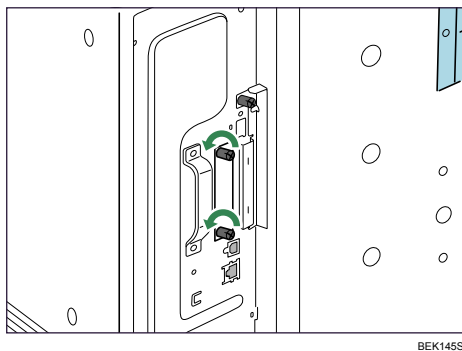
**1** 同梱品を確認します。



1. 拡張 1284 ボード / 2. 変換コネクター

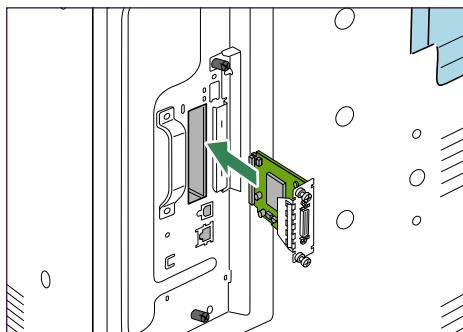
**2** 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

**3** コインねじ 2 本を外し、スロットカバーを取り外します。



取り外したカバーは使用しません。

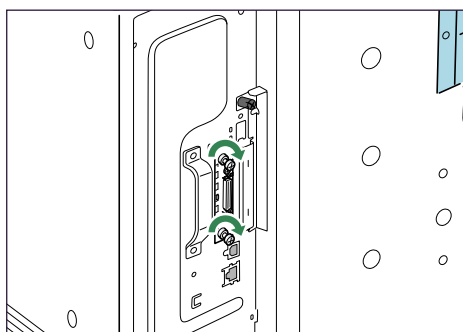
#### 4 拡張 1284 ボードを奥まで差し込みます。



BEK146S

拡張 1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

#### 5 拡張 1284 ボードを、コインねじ 2 本で固定します。



BEK147S

##### 補足

- ・拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- ・「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- ・正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。

##### 参照

- ・P.70 「パラレルケーブルで接続する」

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。  
なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

## SD カードを取り付ける

拡張エミュレーションカードやセキュリティカード、VM カードの取り付け方法を説明します。

### ⚠ 注意



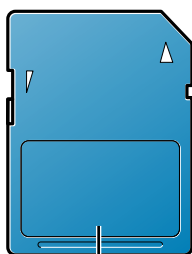
- SD カードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

2

### ★重要

- SD カードに物理的衝撃を与えないでください。

### 1 同梱品を確認します。



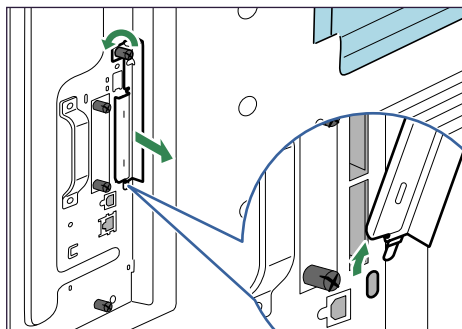
1

BEJ078S

1. SD カード

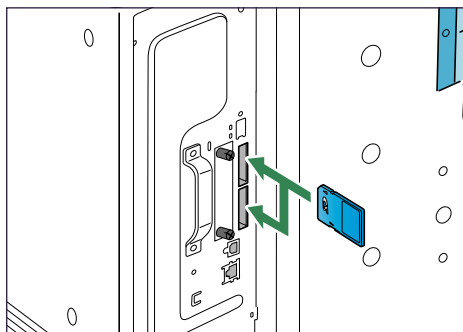
### 2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

### 3 コインねじを外し、拡張カード用のスロットカバーを傾けながら取り外します。



BEK107S

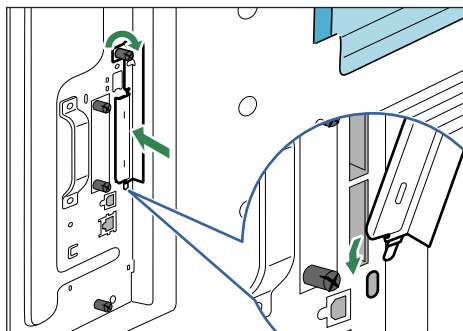
#### 4 カチッと音がするまで、拡張カードをスロットに差し込みます。



BEK149S

VMカードはスロット2にのみ取り付けることができます。

#### 5 スロットカバーをスロット下部の穴に差し込み、スロットカバーを取り付けます。コインねじで固定します。



BEK150S

#### ↓ 補足

- ・ 本体を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずスロットカバーを取り付けてください。
- ・ 装着した SD カードが正しく取り付けられたかどうかは、操作部に表示されるメニューを確認します。装着した SD カードによって、操作部に表示されるメニューが異なります。
  - ・ セキュリティカード：最初の階層に、[メモリー内残存データ状態確認] が表示されます。
  - ・ 拡張エミュレーションカード：[システム設定] の [優先エミュレーション/プログラム] に装着したエミュレーションカードの名称が表示されます。
- ・ 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- ・ 3つ以上の SD カードを使用したい場合には、保守員によるマージ作業を行う必要があります。その場合は担当営業または保守会社までご連絡ください。

## フィニッシャーを取り付ける

排紙中継ユニットと 3000 枚フィニッシャーを取り付ける方法を説明します。  
3000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、排紙中継ユニットから取り付けます。

### ★重要

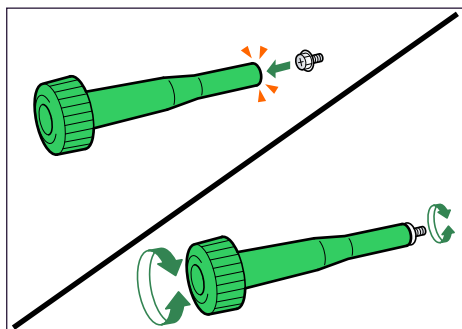
- 3000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、先に 1000 枚給紙テーブルか 2000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- コントローラーボードにオプションを装着する場合は、排紙中継ユニットを取り付ける前に装着してください。

2

## 専用ねじ回しの使いかた

排紙中継ユニットと 3000 枚フィニッシャーの取り付けには、専用のねじ回しが必要です。  
専用のねじ回しは 3000 枚フィニッシャーに同梱されています。

**1** 専用ねじ回しを、ねじに差し込んで回します。



BEJ089S

### ↓補足

- ご使用後は、専用ねじ回しをなくさないように保管してください。



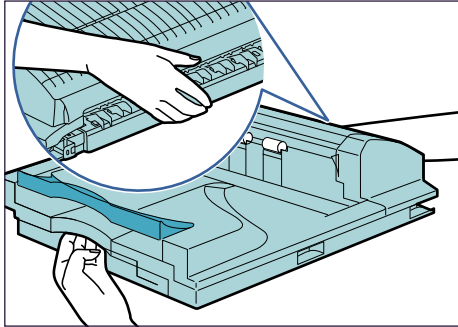
## 排紙中継ユニットを取り付ける

排紙中継ユニットの取り付け方を説明します。

3000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、排紙中継ユニットから取り付けます。

### ★重要

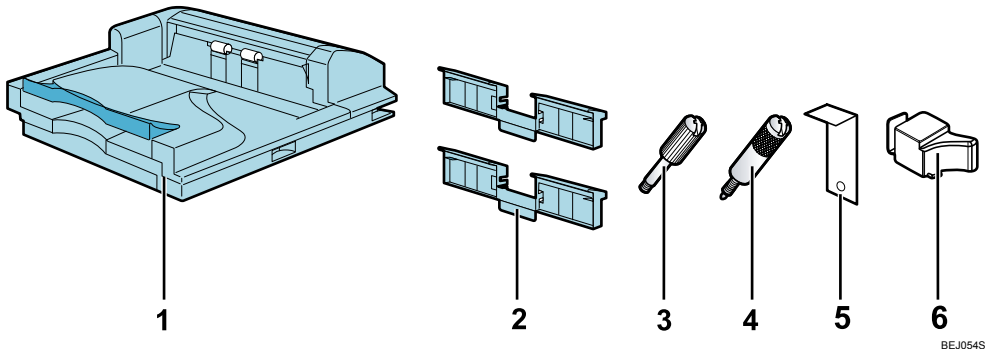
- ・排紙中継ユニット部の排紙部やローラー部を持たないでください。曲がる恐れがあります。移動するときは、以下のイラストに示した部分を持ってください。



BEJ092S

- ・排紙中継ユニットを取り付ける前に、1000 枚給紙テーブルか 2000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- ・コントローラーボードにオプションを装着する場合は、排紙中継ユニットを取り付ける前に装着してください。
- ・中継ユニットの取り付けには、3000 枚フィニッシャーに同梱されている専用ねじ回しが必要です。

### 1 同梱品を確認します。



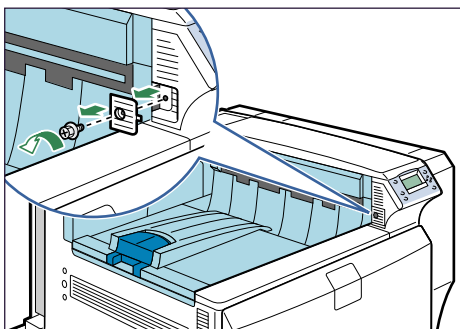
BEJ054S

1. 中継ユニット / 2. ガイドプレート 2 個 / 3. 短ねじ 1 本 / 4. 長ねじ 1 本 / 5. L 字連結ブラケット / 6. フレームカバー

### 2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

### 3 固定用テープと固定材を取り外します。

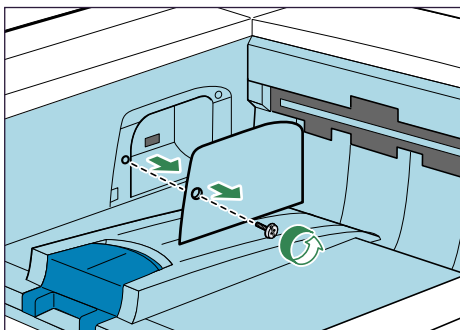
- 4** 専用ねじ回しを使ってねじを外し、本体右上にあるカバーキャップを取り外します。



BEJ0565

取り外した部品は使用しません。

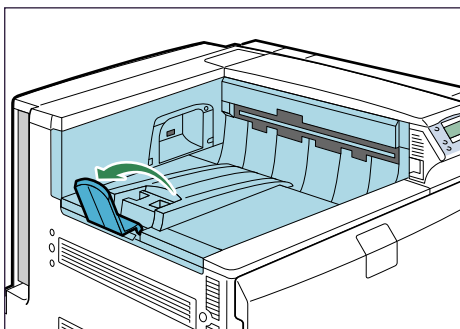
- 5** 本体奥カバーを固定しているコインねじを外し、カバーを取り外します。



BEJ0566

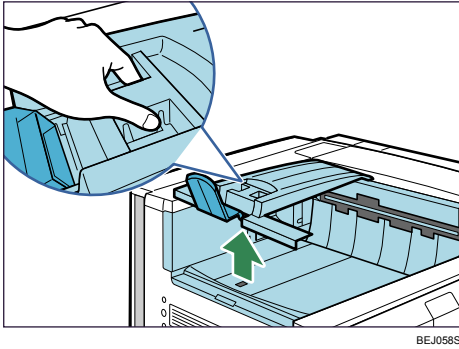
取り外した部品は使用しません。

- 6** エンドフェンスを起こします。



BEJ0575

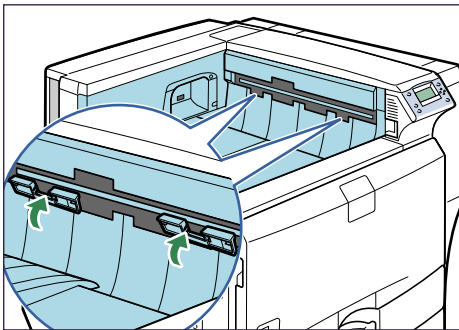
**7** つまみを内側に押しながら、本体トレイを取り外します。



BEJ058S

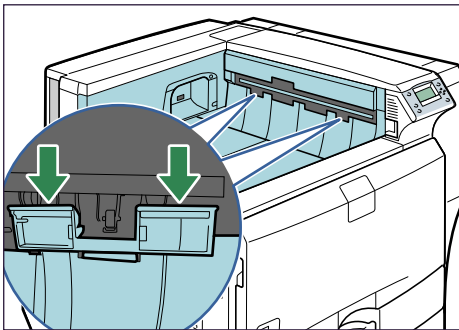
取り外した部品は使用しません。

**8** 本体の排紙部の奥側と手前側 2 箇所に、ガイドプレートを取り付けます。ガイドプレートの突起を排紙部のくぼみに差し込んで、本体にはめ込みます。



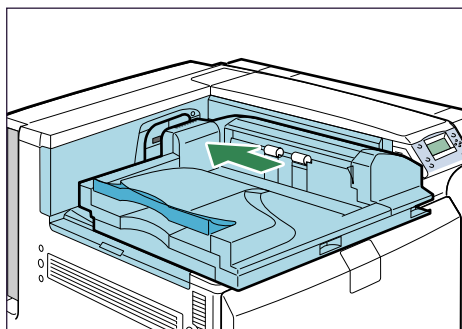
BEJ059S

ガイドプレートと排紙部のくぼみにすき間ができてい、またはガイドプレートが傾いて装着されている場合、ガイドプレートを上から押し込んですき間や傾きをなくしてください。ガイドプレートが正確に取り付けていない場合、用紙の耳折れ、曲がりなどが発生する場合があります。



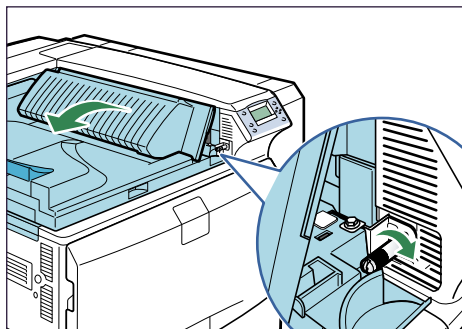
BEJ107S

- 9** 排紙中継ユニットの凸部を、本体奥カバーの凹部に合わせて、水平にゆっくり奥まで差し込みます。



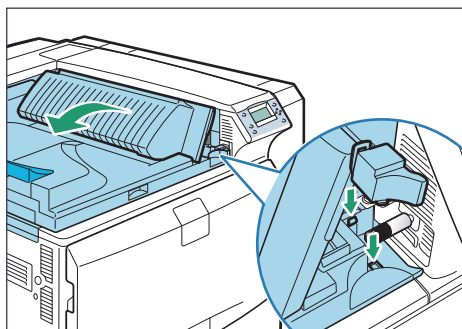
BEJ060S

- 10** 排紙中継ユニットの右カバーを開け、排紙中継ユニットを本体に長ねじで固定します。



BEJ061S

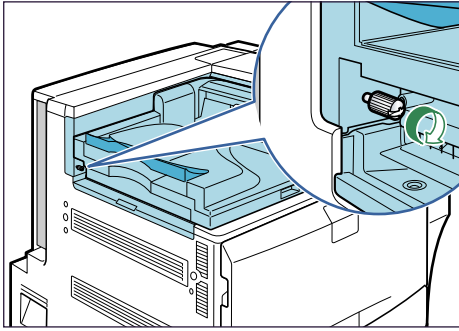
- 11** フレームカバーを取り付けます。



BEJ102S

- 12** 排紙中継ユニットの右カバーを閉めます。

### 13 排紙中継ユニットを本体に短ねじで固定します。



BEJ062S

これで中継ユニットの取り付けは完了です。このまま 3000 枚フィニッシャーの取り付けに進んでください。L 字連結ブラケットは 3000 枚フィニッシャーの取り付けに使用します。

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

2

## 3000 枚フィニッシャーを取り付ける

3000 枚フィニッシャーの取り付け方法を説明します。

排紙中継ユニットを取り付けてから、3000 枚フィニッシャーを取り付けます。

### ⚠ 注意

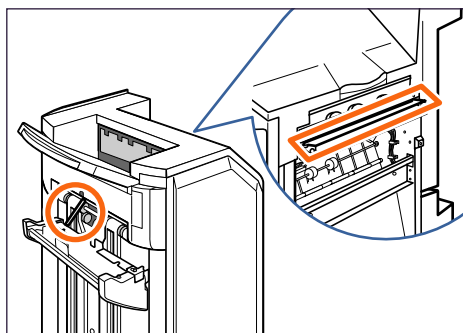


- ・ 3000 枚フィニッシャーは約 56kg あります。
- ・ 3000 枚フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

### ★ 重要

- ・ 排紙中継ユニットを取り付ける前に、1000 枚給紙テーブルか 2000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- ・ コントローラーボードにオプションを装着する場合は、排紙中継ユニットを取り付ける前に装着してください。
- ・ 同梱されている、装着用金具とアース金具の板バネには触らないでください。板バネを変形させるとアースが不確実になり、電波障害を起こす原因になります。
- ・ 3000 枚フィニッシャーの取り付けには、中継ユニットに同梱されている L 字連結ブラケットが必要です。

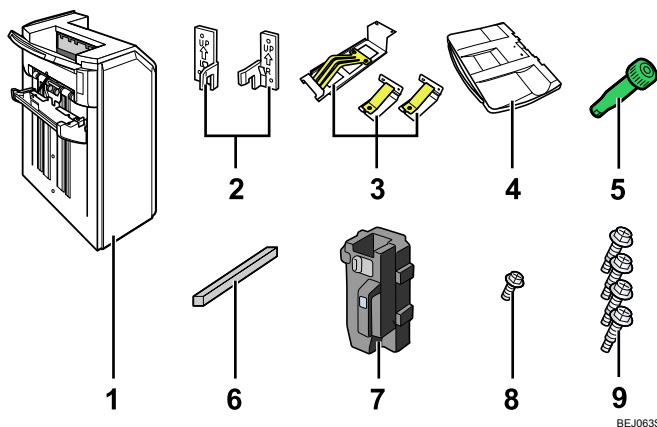
- 3000 枚フィニッシャーを取り付けるとき、または移動するときに、以下のイラストで示した 2 箇所を持たないでください。変形する恐れがあります。



BEJ104S

2

### 1 同梱品を確認します。

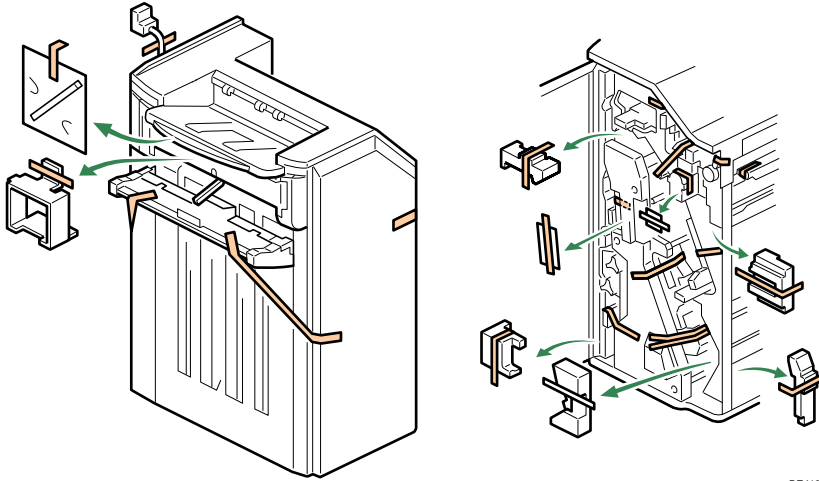


BEJ063S

1. 3000 枚フィニッシャー / 2. 装着金具 2 個 (L: 左用、R: 右用) / 3. アース金具 3 個 / 4. トレイ / 5. 専用ねじ回し / 6. スポンジクッション / 7. パンチくず入れ / 8. 短ねじ 1 本 / 9. 長ねじ 4 本

### 2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

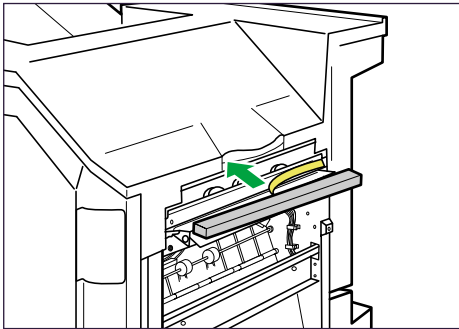
**3** 固定用テープと固定材を取り外します。



BEJ106S

**4** スポンジクッションの両面テープからシールをはがし、3000枚フィニッシャーに貼り付けます。

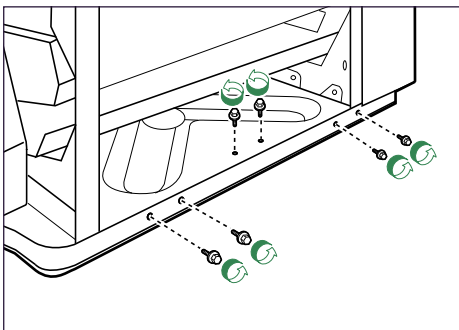
カバー、または側板端部から0～1mm上の位置に貼り付けます。



BEJ064S

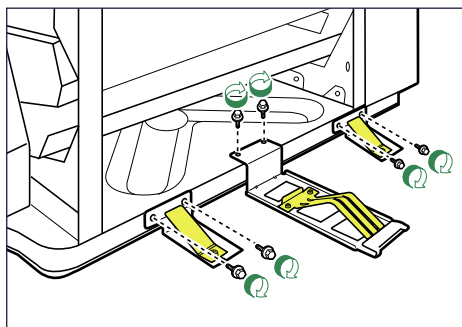
**5** 専用ねじ回しを使用して、短ねじ6本を外します。

取り外した短ねじは、アース金具を取り付けるときに使用します。



BEJ109S

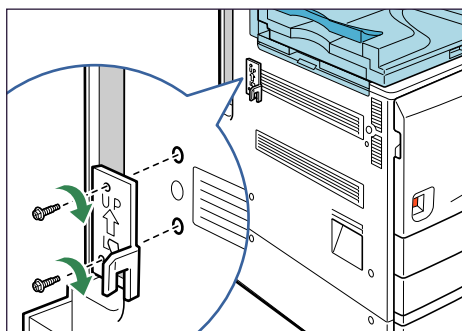
- 6** アース金具3個を3000枚フィニッシャーの底部に、専用ねじ回しを使って短ねじ2本ずつで固定します。



BEJ066S

- 7** 本体奥にLの刻印がある装着用金具を、専用ねじ回しを使って長ねじ2本で固定します。

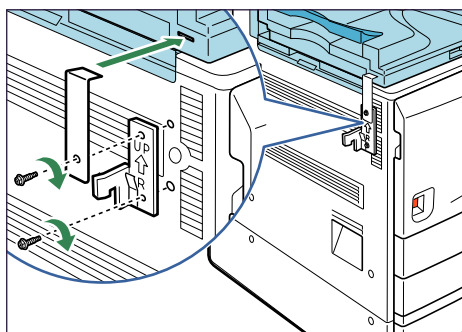
UPの刻印を上方向にして取り付けてください。



BEJ066S

- 8** 本体手前に中継ユニットに同梱されているRの刻印がある装着用金具とL字連結ブラケットを、専用ねじ回しを使って長ねじ2本で固定します。

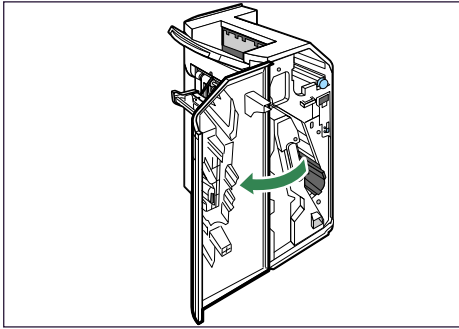
装着用金具は、UPの刻印を上方向にし、L字連結ブラケットは、中継ユニットに差し込んで取り付けてください。



BEJ121S



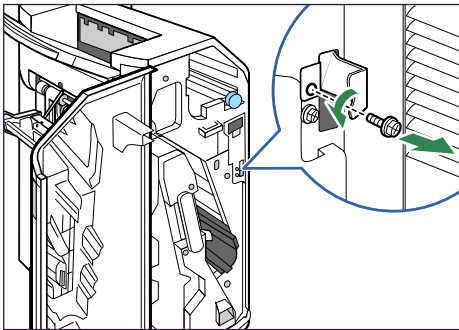
**9** 3000 枚フィニッシャーの前カバーを開けます。



BEJ069S

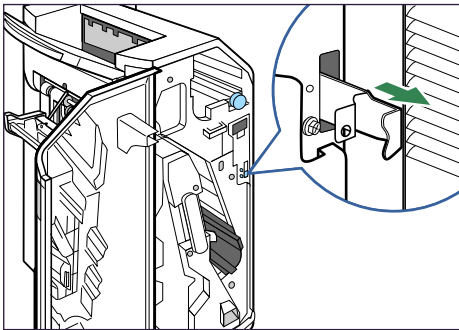
2

**10** 左に付いているねじを、専用ねじ回しを使って外します。  
取り外したねじは、連結バーを再度固定するときに使用します。



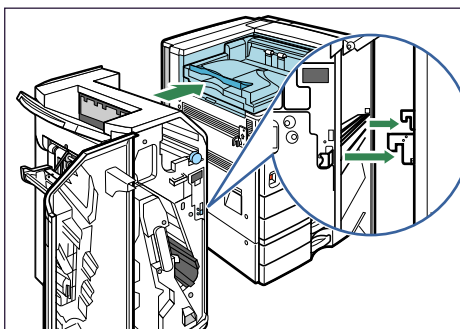
BEJ082S

**11** 連結バーを手前に引き、ロックを外します。



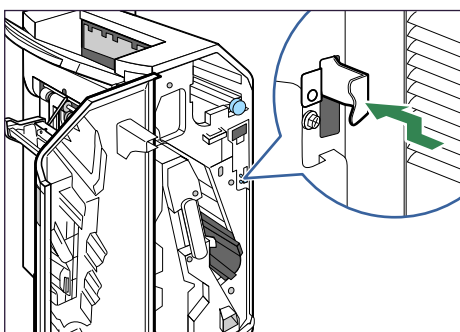
BEJ070S

- 12** 3000 枚フィニッシャーの連結バーが、本体に取り付けた装着金具にかみ合うように、3000 枚フィニッシャーを本体へまっすぐに押し込みます。



BAA071S

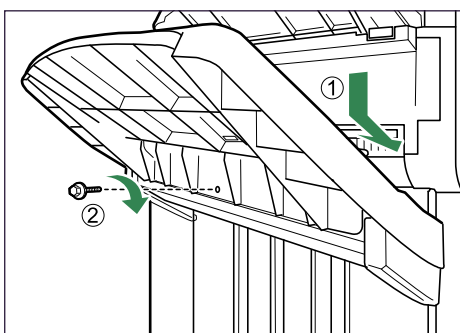
- 13** 連結バーをロックします。



BEJ072S

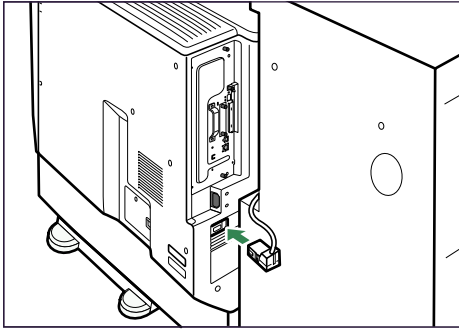
- 14** 連結バーをねじで固定します。  
3000 枚フィニッシャーの前カバーを閉めます。

- 15** 3000 枚フィニッシャーにトレイを差し込み①、専用ねじ回しを使って、トレイの裏側から短ねじで固定します②。



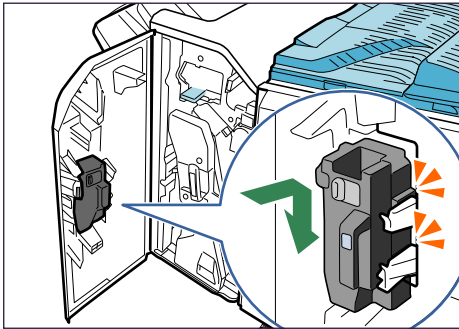
BEJ073S

**16** 3000 枚フィニッシャーのケーブルを、本体側面のコネクタに接続します。



BEJ074S

**17** 前カバーを開き、前カバーの裏側にパンチくず入れを取り付けます。



BEK126S

↓ 補足

- 3000 枚フィニッシャーが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「3000 枚フィニッシャー」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』『テスト印刷する』を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 取り付けした 3000 枚フィニッシャーを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。



# 3. パソコンとの接続

パソコンに本体を接続する方法を説明します。

## イーサネットケーブルで接続する

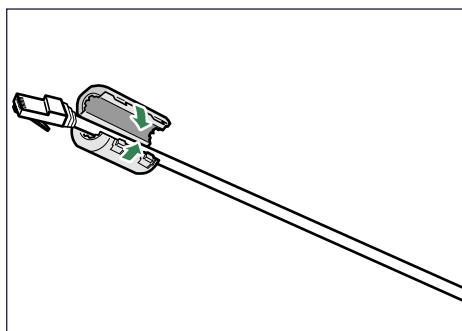
イーサネットケーブルを本体に接続する方法を説明します。  
HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本体にイーサネットケーブルを接続します。  
本体のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T、または100BASE-TXのケーブルを接続してください。

### ★重要

- ・イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて、別途ご用意ください。

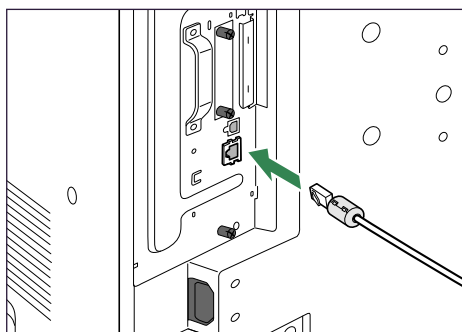
### ■ 本体標準のイーサネットポートに接続する

- 1 本体に同梱されているコアを、イーサネットケーブルの根元に取り付けます。



BEK096S

- 2 本体の左側面にあるイーサネットポートにケーブルを接続します。



BEK151S

- 3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

---

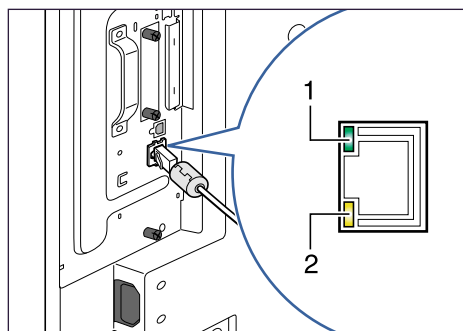
## LED の見かた

---

LED の見かたについて説明します。

- ◆ 本体標準のイーサネットポート

3



BEK153S

- 1 ネットワークに正常に接続していると上側の LED が緑点灯します。
- 2 100BASE-TX 動作時は下側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。

# USB ケーブルで接続する

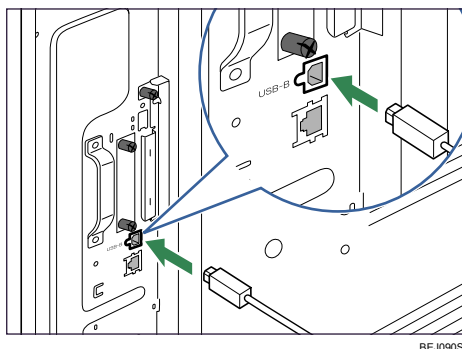
USB ケーブルを本体に接続する方法を説明します。

## ★重要

- USB 接続は、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 に対応しています。
- USB ケーブルは同梱されていません。USB ケーブル（PC-PC2020AB）を別途ご用意ください。

## ■ 本体標準の USB ポートに接続する場合

- 1 本体の左側面にある USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。



- 2 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。これで本体とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

## パラレルケーブルで接続する

パラレルケーブルを本体に接続する方法を説明します。

パソコンと本体をパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルは本体に同梱されていません。インターフェースケーブルタイプ 4BH (PC-PC1025H) を用意してください。インターフェースケーブルについては、「関連商品一覧」を参照してください。

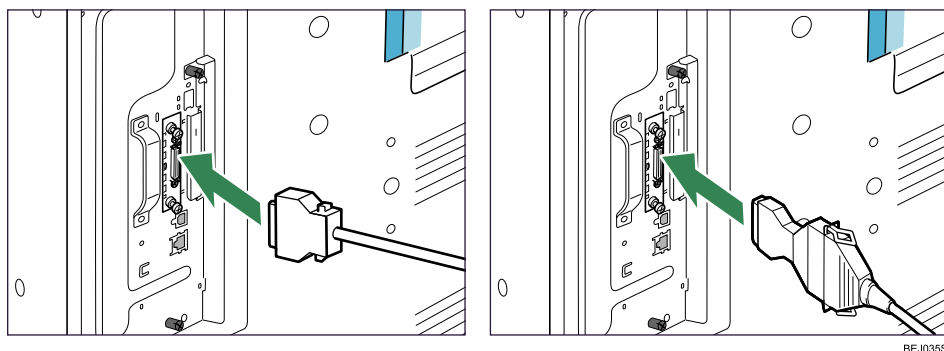
### ★重要

- ・パラレル接続をするためには、オプションの拡張 1284 ボードが必要となります。
- ・インターフェースケーブルタイプ 4BH (PC-PC1025H) の使用をおすすめします。

**1** 本体とパソコンの電源を切ります。

**2** インターフェースケーブルを、拡張 1284 ボードのインターフェースコネクタに差し込みます。

フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルをご使用の場合は、変換コネクタに接続し、拡張 1284 ボードのインターフェースコネクタに差し込みます。



BEJ035S

**3** パソコンのインターフェースコネクタにインターフェースケーブルのもう一方のコネクタを接続し、固定します。

これで、本体とパソコンの接続は終了です。次にプリンタドライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

### 目 参照

- ・ P.50 「拡張 1284 ボードを取り付ける」
- ・ P.213 「関連商品一覧」



# 4. インターフェース設定

イーサネットを使用する場合の設定方法を説明します。

## イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定について説明します。

イーサネットケーブルを使用して本体をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

### ★重要

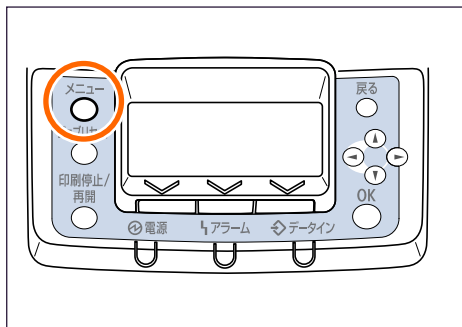
- [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 本体 IPv4 アドレス：  
自動的に取得 (DHCP) : Off  
IPv4 アドレス : 11.22.33.44  
IPv4 サブネットマスク : 0.0.0.0  
IPv4 デフォルトゲートウェイアドレス : 0.0.0.0
  - IPv6 ステートレス自動設定機能 : 有効  
IPsec : 無効
  - 有効プロトコル :  
IPv4 : 有効  
IPv6 : 無効  
SMB : 有効
  - イーサネット速度 : 自動選択
  - インターフェース選択 : イーサネット
- [ネットワーク設定] メニューでの設定が済みましたら、セキュリティーを設定してください。セキュリティーの設定については、『セキュリティーガイド』を参照してください。

### ↓補足

- IPv4を利用できる環境でIPv4アドレスに関する設定をする場合は、Network Monitor Admin や Web Image Monitor も使用できます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』を参照してください。
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- [イーサネット速度] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

## IPアドレスを手動で指定する

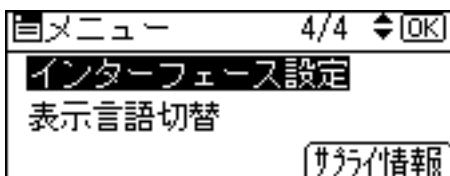
- 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

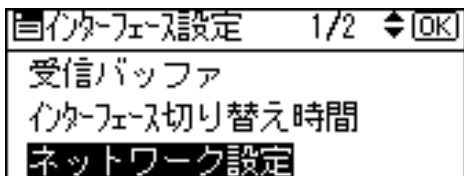
- 2 [▼] [▲] キーを押して【インターフェース設定】を選択し、[OK] キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

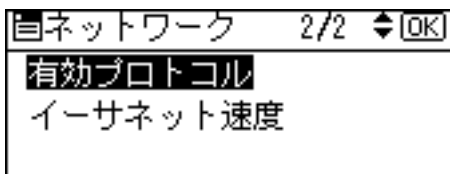
- 3 [▼] [▲] キーを押して【ネットワーク設定】を選択し、[OK] キーを押します。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。



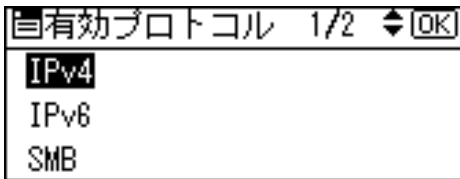
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 4 [▼] [▲] キーを押して【有効プロトコル】を選択し、[OK] キーを押します。



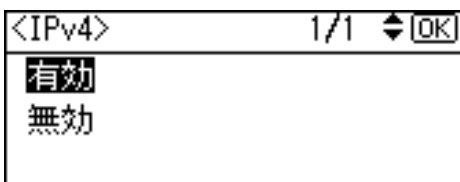
有効プロトコル設定画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK] キーを押します。



ご使用にならないプロトコルは「無効」にしておくことをお勧めします。  
ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

- 6 [▼] [▲] キーを押して「有効」を選択し、[OK] キーを押します。

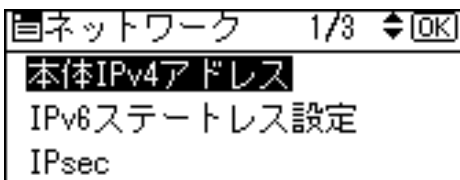


約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は「無効」を選択し、[OK] キーを押します。

- 7 使用するプロトコルを続けて設定します。

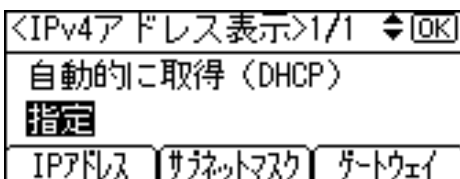
- 8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、「戻る」キーを押します。  
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 9 [▼] [▲] キーを押して「本体 IPv4 アドレス」を選択し、[OK] キーを押します。



本体 IPv4 アドレス設定画面が表示されます。

- 10 [▼] [▲] キーを押して「指定」を選択し、「[IP アドレス]」の選択キーを押します。



現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。  
設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

**11** [▼] [▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPv4アドレス>				↕ [OK]
アドレスを ◆キーで入力				
192	0	0	0	

- ・ [▼] [▲] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- ・ [▶] [◀] キーを押すと、フィールドを移動します。
- ・ 11.22.33.44 は使用できません。指定しないでください。

**12** すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス>				↕ [OK]
アドレスを ◆キーで入力				
192	168	0	1	

本体 IPv4 アドレス設定画面に戻ります。

**13** 本体の IPv4 アドレスを確定させます。[▼] [▲] キーを押して [指定] を選択し、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1				◆ [OK]
自動的に取得 (DHCP)				
指定				
IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ		

設定が確定すると、以下の画面が表示されます。

※設定されました※				
自動的に取得 (DHCP)				
指定				
IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ		

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

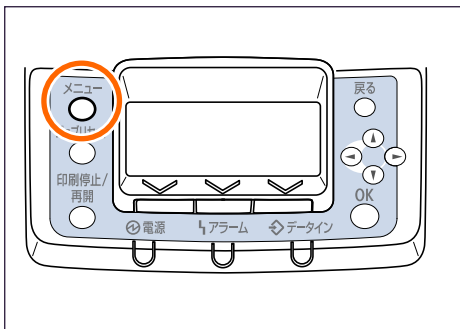
**14** 続けて、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスを設定します。  
[サブネットマスク]、[ゲートウェイ] の選択キーを押し、IPv4 アドレスと同様の手順で設定します。**15** 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。  
「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。**16** [メニュー] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。**17** 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

↓ 補足

- ・「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

## IPアドレスを自動的に取得する (DHCP)

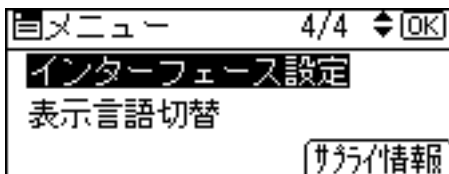
- 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

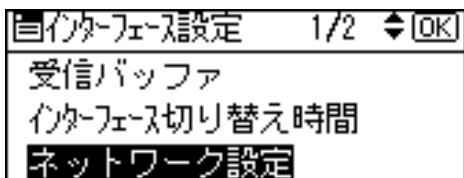
- 2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

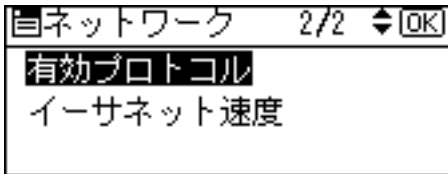
- 3 [▼] [▲] キーを押して [ネットワーク設定] を選択し、[OK] キーを押します。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。



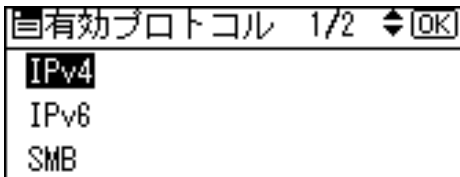
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 4 [▼][▲] キーを押して[有効プロトコル]を選択し、[OK] キーを押します。



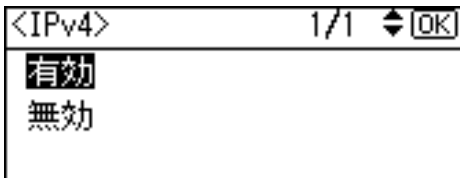
有効プロトコル設定画面が表示されます。

- 5 [▼][▲] キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK] キーを押します。



ご使用にならないプロトコルは[無効]にしておくことをお勧めします。  
ここではIPv4を有効にする例で説明します。

- 6 [▼][▲] キーを押して[有効]を選択し、[OK] キーを押します。



約2秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は[無効]を選択し、[OK] キーを押します。

- 7 使用するプロトコルを続けて設定します。

- 8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。  
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 9 [▼][▲] キーを押して[自動的に取得(DHCP)]を選択し、[OK] キーを押します。



約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 10 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

- 11 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

↓ 補足

- ・「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

## 通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。

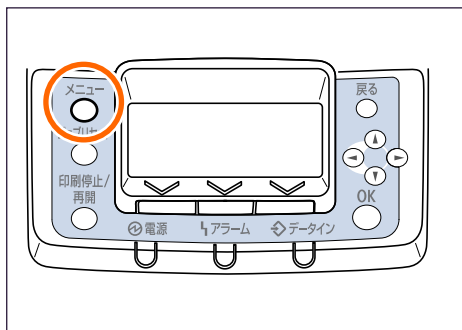
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	本体側				
	10BASE-T 半二重固定 [10Mbps 半二 重固定]	10BASE-T 全二重固定 [10Mbps 全二 重固定]	100BASE-TX 半二重固定 [100Mbps 半 二重固定]	100BASE-TX 全二重固定 [100Mbps 全二 重固定]	自動選択 [自動設定]
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシ エーション (自動選択)	○	-	○	-	○

★ 重要

- ・インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- ・通常は「自動選択」を選択してください。

## 1 操作部の [メニュー] キーを押します。

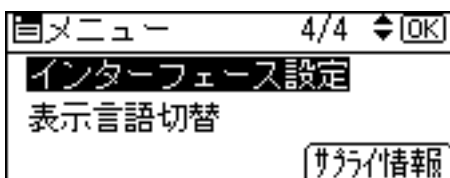


BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

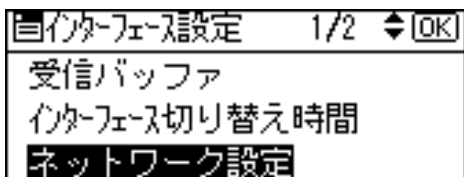
4

## 2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。



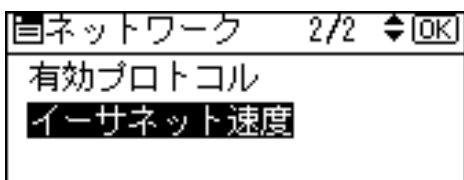
インターフェース設定画面が表示されます。

## 3 [▼] [▲] キーを押して [ネットワーク設定] を選択し、[OK] キーを押します。



ネットワーク設定画面が表示されます。

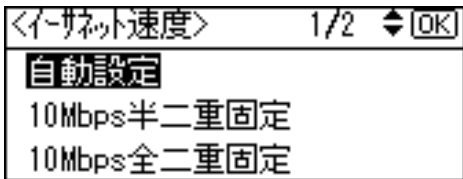
## 4 [▼] [▲] キーを押して [イーサネット速度] を選択し、[OK] キーを押します。



通信速度設定画面が表示されます。



- 5 [▼] [▲] キーを押して設定したい通信速度を選択し、[OK] キーを押します。



約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6 [メニュー] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。

- 7 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

↓ 補足

- ・「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。



# 5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

## 使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

□は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも□と表示されます。  
 □は横方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも□と表示されます。  
 海外向けサイズの内紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>
操作部の表示	8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×14	8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×11	5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>
RPCS プリンタードライバ ーの表示	Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×14)	Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×11)	5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>

### 500 枚給紙トレイ [トレイ 1]~[トレイ 4]

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1~3 厚紙 1~3(うら面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ： A3□、B4□、A4□□、 B5□□、A5□</li> <li>海外向けサイズ： Letter□</li> </ul>	不定形サイズ： 幅 182~297mm、長さ 148~432mm	普通紙：550 枚

500 枚給紙トレイで、操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。詳しくは、「用紙をセットする」を参照してください。

不定形サイズの内紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。

## 小サイズ用紙対応カセット [トレイ 1]~[トレイ 4]

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1~3 厚紙 1~3 (うら面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定型サイズ： A4□、B5□、A5□□、B6□、A6□、郵便 ハガキ□、往復ハガキ□□</li> <li>・ 海外向けサイズ： Letter□、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>□</li> <li>・ 不定形サイズ： 幅 100~215.9mm、長さ 148~432mm</li> </ul>	普通紙：550 枚

小サイズ用紙対応カセットを使用しているときは、どの用紙をセットしてもサイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定してください。

## 5

## 2000 枚給紙テーブル [トレイ 3]

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1~3 厚紙 1~3 (うら面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ： A4□</li> </ul>	普通紙：2,000 枚

2000 枚給紙テーブルには、Letter□の用紙もセットできます。Letter□の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。

## 1200 枚増設トレイ (LCT)

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1~3 厚紙 1~3 (うら面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ： A4□</li> </ul>	普通紙：1,200 枚

- ・1200 枚増設トレイには、B5□、または Letter□の用紙もセットできます。B5□、または Letter□の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。

### 手差しトレイ

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 OHP フィルム 封筒 薄紙 中厚口 厚紙 1~3 厚紙 1~3 (うら 面)	・定型サイズ： A3□、B4□、A4□、B5□、 A5□、B6□、郵便ハガキ□	・定型サイズ： 12×18□、A4□、B5□、A5□、 A6□、往復ハガキ□ ・海外向けサイズ： 11×17□、Legal□、 Letter□、5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> □ ・不定形サイズ： 幅 90~305mm、長さ 148~600mm	普通紙：100 枚 厚紙 1：40 枚 厚紙 2、3：20 枚

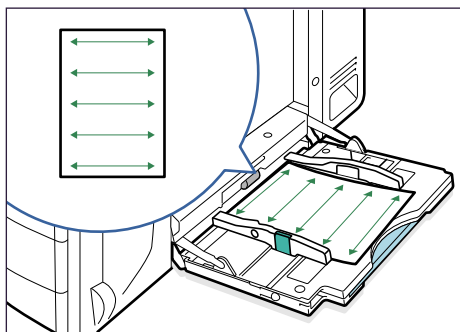
不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。

手差しトレイで、操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。詳しくは、「用紙をセットする」を参照してください。

手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。

長尺紙は給紙方向に対して長さ 600mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。詳しくは、「印刷範囲」を参照してください。

用紙には繊維の流れる方向によって縦目 (T 目) と横目 (Y 目) があり、逆にセットすると紙づまりの原因になります。第二原図用紙をセットするときは Y 目の用紙を使用し、次の図のように 1 枚ずつセットしてください。



BEJ009S

#### 補足

- ・両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。

- ・普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙(裏面印刷) 1、厚紙 1 (106~160g/m<sup>2</sup>、91~138kg)、色紙、レターヘッド紙

 参照

- ・P.85 「用紙をセットする」

## セットできる用紙の用紙厚

トレイ	セット可能な用紙厚
トレイ 1 トレイ 2 1000 枚給紙テーブル 1200 枚増設トレイ 2000 枚給紙テーブル 小サイズ用紙対応カセット	60~169g/m <sup>2</sup> (52~145kg)
手差しトレイ	52~216g/m <sup>2</sup> (45~185kg)

 補足

- ・手差しトレイ以外のトレイでも、52~59g/m<sup>2</sup> (45~51kg) の用紙と 170~216g/m<sup>2</sup> (146~185kg) の用紙をお使い頂けますが、ご使用の際は、一度印刷をして品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。

# 用紙をセットする

給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法を説明します。

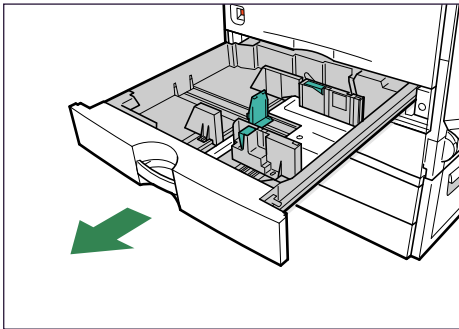
## 500 枚給紙トレイに用紙をセットする

本体給紙トレイ [トレイ 1]、[トレイ 2]、1000 枚給紙テーブル [トレイ 3]、[トレイ 4] に用紙をセットする方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。用紙のセット方法はどのトレイでも同じです。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法でセットします。ここでは本体給紙トレイ [トレイ 1] を例に説明します。

### ★重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示 (▼) を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 本体給紙トレイ [トレイ 1] は、工場出荷時、A4□に設定されています。

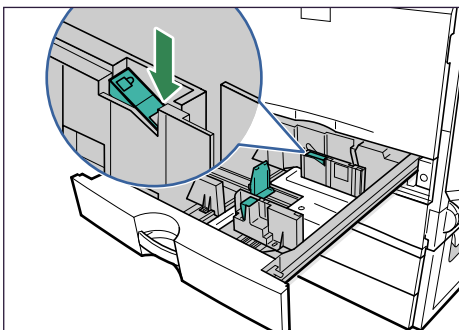
### 1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



BEK246S

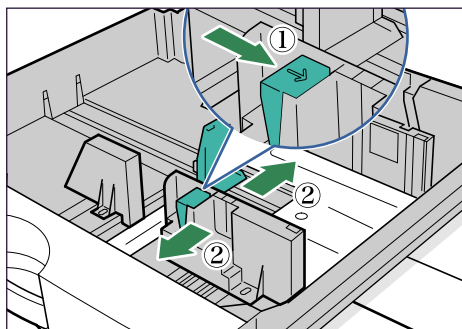
手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

### 2 サイドガイドのロックを解除します。



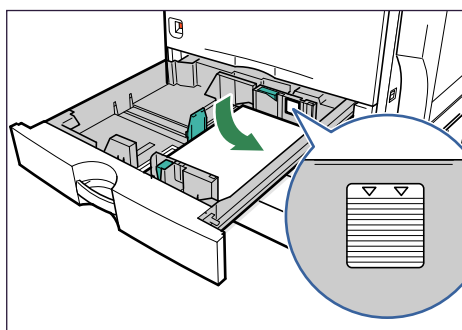
BEK097S

- 3** クリップをつまみながら (①)、サイドガイドをセットする用紙サイズに合わせます (②)。



BEK001S

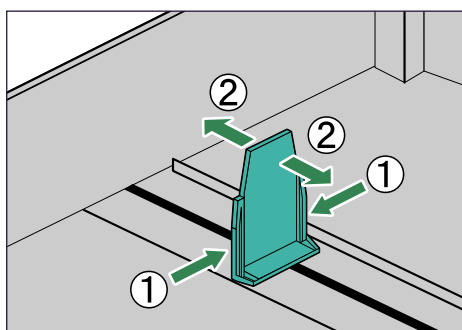
- 4** 印刷する面を上にして、用紙をそろえてセットします。



BEK096S

用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。

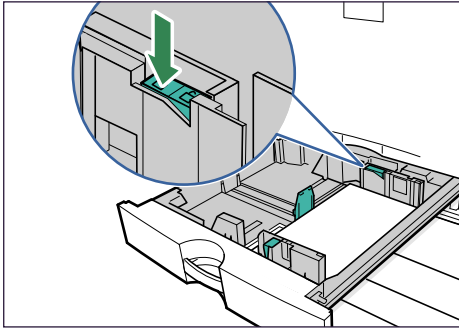
- 5** クリップをつまみながら (①)、エンドガイドをセットする用紙サイズに合わせます (②)。



BEK191S



## 6 サイドガイドのロックを戻し、再び固定します。



BEK099S

## 7 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

### 参照

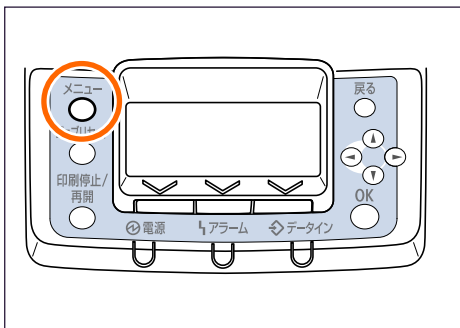
- ・トレイにセットできる用紙については、P81 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

5

## 自動検知されないサイズの用紙をセットする

自動検知されない用紙サイズをセットしたときは、操作部から用紙サイズを設定します。小サイズ用紙対応カセットを使用しているときは、どの用紙をセットしてもサイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定してください。

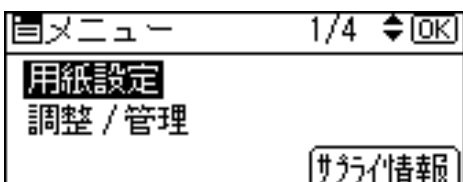
### 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



BEJ008S

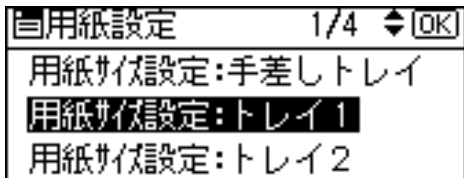
メニュー画面が表示されます。

### 2 [▼] [▲] キーを押して【用紙設定】を選択し、[OK] キーを押します。



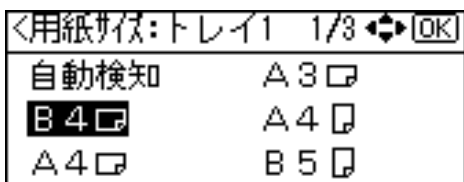
用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 4** スクロールキーを押してセットした用紙サイズを選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 5** [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。これで用紙サイズの設定が完了しました。

自動検知されない用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を [自動検知] に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます

- 6** [メニュー] キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

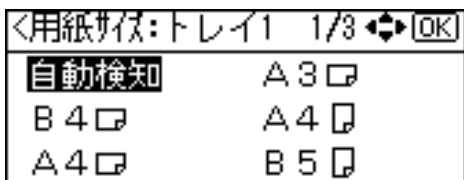
- 7** [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

- 8** [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 9** スクロールキーを押して [自動検知] を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 10** [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

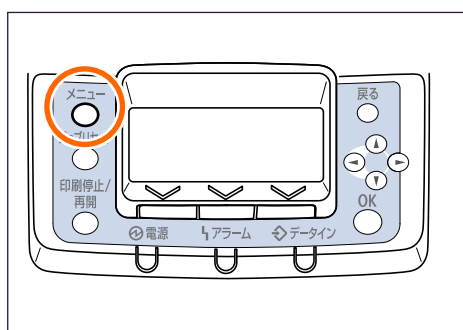
## 不定形サイズ用の紙をセットする

不定形サイズの用紙をセットする方法を説明します。

### ★重要

- ・不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部、およびプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- ・給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は以下のとおりです。
  - ・通常の給紙トレイ：幅 182～297mm、長さ 148～432mm
  - ・小サイズ用紙対応カセット：幅 100～216mm、長さ 148～297mm
- ・不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。

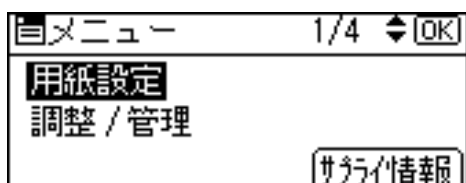
### 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



BEJ008S

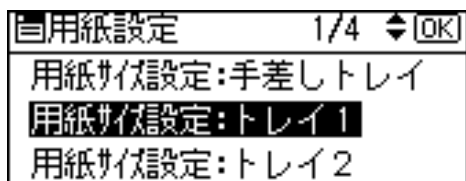
メニュー画面が表示されます。

### 2 [▼] [▲] キーを押して【用紙設定】を選択し、【OK】キーを押します。



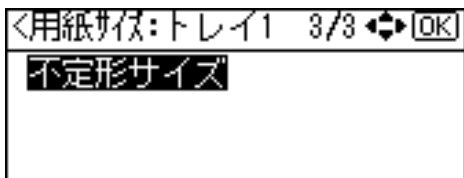
用紙設定画面が表示されます。

### 3 [▼] [▲] キーを押して【用紙サイズ設定：トレイ 1】を選択し、【OK】キーを押します。



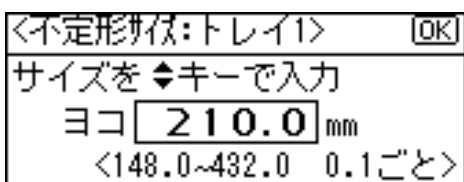
用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 4 スクロールキーを押して [不定形サイズ] を選択し、[OK] キーを押します。



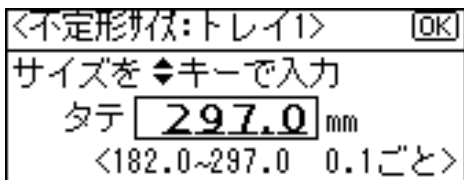
不定形サイズの設定画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。  
縦の入力画面が表示されます。

- 6 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。  
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 7 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

不定形サイズの用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を [自動検知] に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます。

- 8 [メニュー] キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

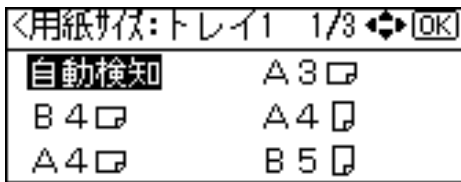
- 9 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

- 10 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定:トレイ1] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 11 スクロールキーを押して [自動検知] を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

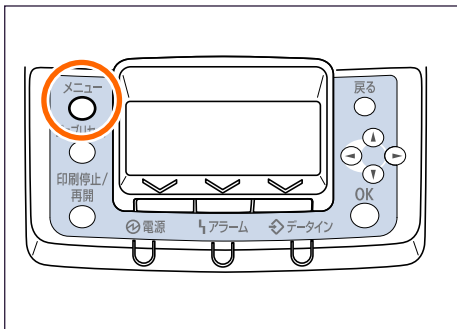
- 12 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

## 用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

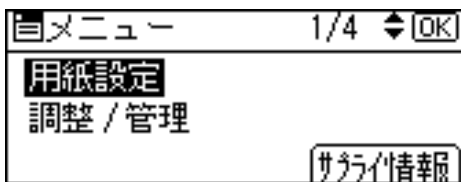
- 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



BEJ006S

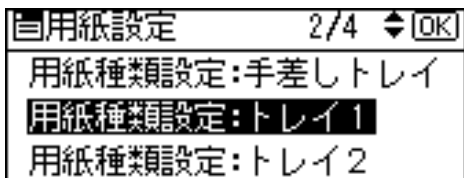
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



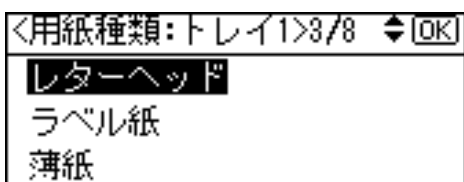
用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 5** [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

↓ 補足

- 両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。
  - 普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙（裏面印刷）1、厚紙 1（106～160g/m<sup>2</sup>、91～138kg）、色紙、レターヘッド紙

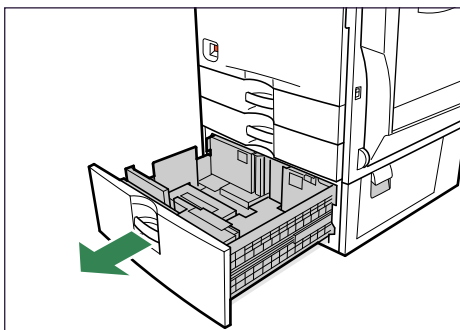
## 2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする

2000 枚給紙テーブル [トレイ 3] に用紙をセットする方法と、用紙の種類を変更する方法を説明します。

★重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示 (▼) を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 用紙はきちんとそろえて、左右の壁に確実に押し当ててください。きちんとセットされていないと、紙づまりの原因になります。

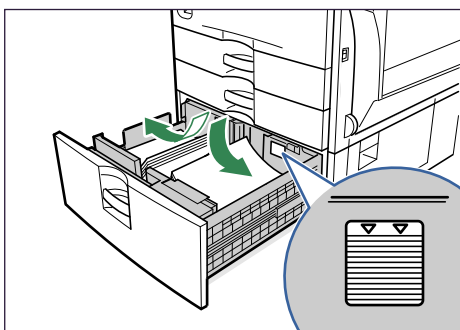
## 1 給紙テーブルを止まるまでゆっくりと引き出します。



BEK247S

手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

## 2 印刷する面を上にして、用紙をそろえて左右にセットします。 片側 1,000 枚が上限です。



BEK100S

5

## 3 給紙テーブルを奥に突き当たるまで静かにセットします。

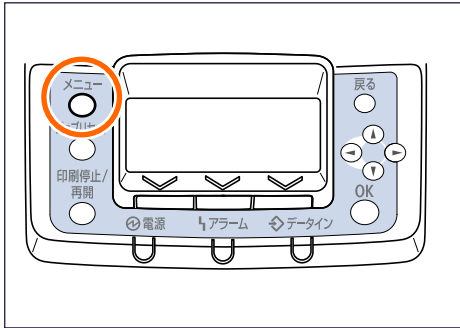
### ☰ 参照

- ・トレイにセットできる用紙については、P81 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

## 用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

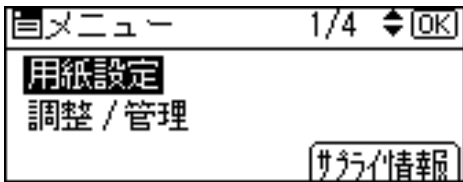
- 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



BEJ008S

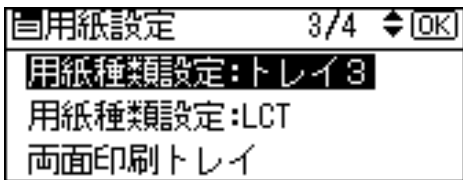
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



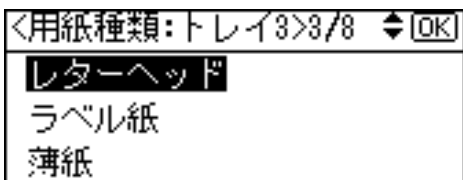
用紙設定画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：トレイ 3] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

- 4 [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。



## 5 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

### ↓ 補足

- 2000 枚給紙テーブルには、Letter□の用紙もセットできます。Letter□の用紙をセットするときは保守会社に連絡してください。
- 両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。
  - 普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙（裏面印刷）1、厚紙 1（106～160g/m<sup>2</sup>、91～138kg）、色紙、レターヘッド紙

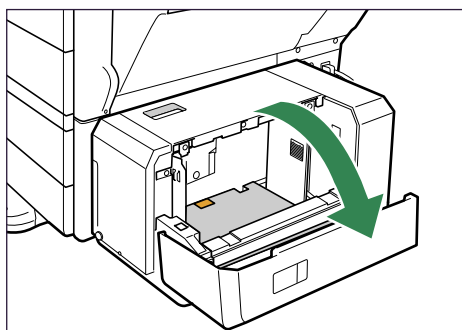
## 1200 枚増設トレイに用紙をセットする

1200 枚増設トレイ [LCT] に用紙をセットする方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

### ★ 重要

- セットできる用紙は 1,200 枚までです。セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示 (▼) を超えないようにしてください。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 用紙はきちんとそろえて、左右の壁に確実に押し当ててください。きちんとセットされていないと、紙づまりの原因になります。

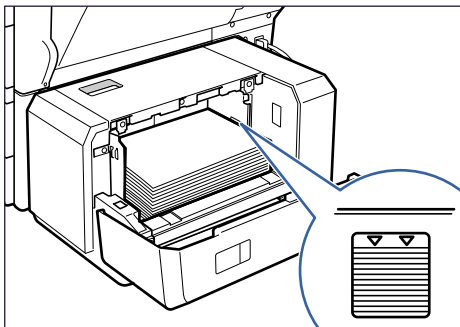
### 1 1200 枚増設トレイのカバーを開けます。



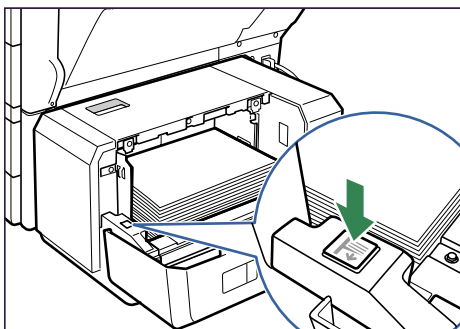
BEJ091S

## 2 用紙を左側に突き当てるようにセットします。

印刷する面を下にして用紙をセットします。



## 3 トレイ下降キーを押し、底板を下げます。



## 4 手順 2、3 を繰り返して用紙をセットします。

## 5 1200 枚増設トレイのカバーを閉めます。

### ↓ 補足

- 1200 枚増設トレイには、B5□、または Letter□の用紙もセットできます。B5□、または Letter□の用紙をセットするときは保守会社に連絡してください。

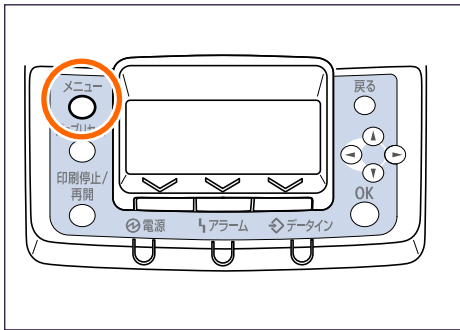
### 📖 参照

- トレイにセットできる用紙については、P.81 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

## 用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

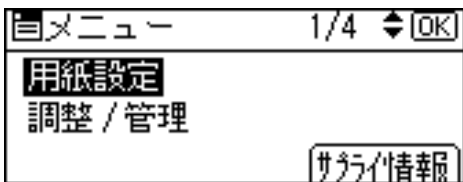
- 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



BEJ008S

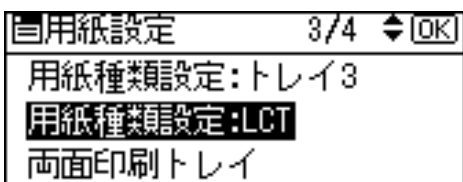
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



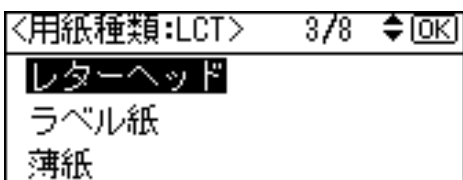
用紙設定画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：LCT] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

- 4 [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

## 5 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

### ↓ 補足

- ・両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。
- ・普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙(裏面印刷) 1、厚紙 1 (106~160g/m<sup>2</sup>、91~138kg)、色紙、レターヘッド紙

## 手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイに用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

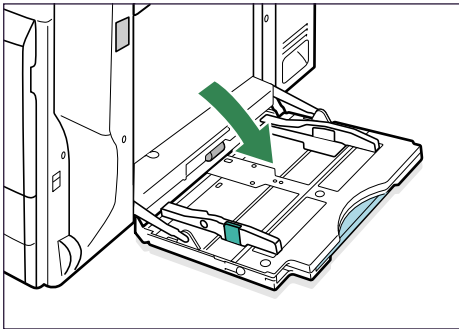
### 定形サイズの内紙をセットする

手差しトレイに定型サイズの用紙をセットする方法の説明です。

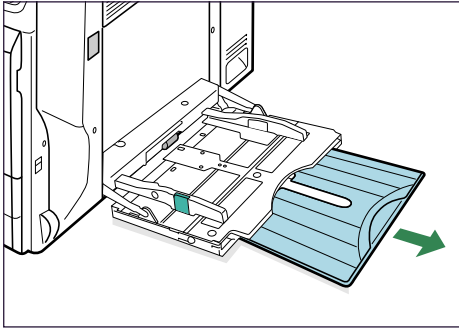
### ★重要

- ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- ・セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- ・用紙は印刷する面を下にして横向きにセットしてください。
- ・手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷ができません。

### 1 手差しトレイを開きます。

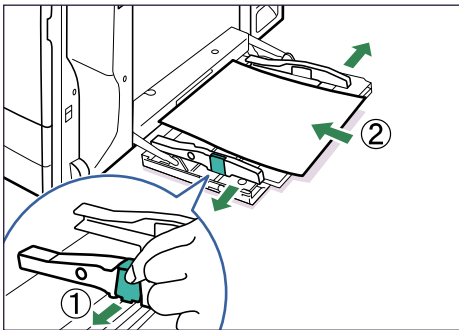


A4より長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。



BEK014S

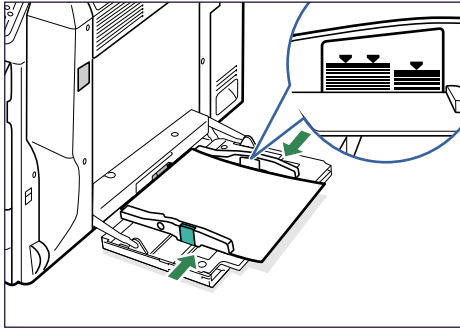
- 2** つまみを持ちながらサイドガイドを広げます (①)。印刷する面を下にして、用紙の先端が軽く突き当たるまで差し込みます (②)。



BEJ122S

**3** つまみを持ちながらサイドガイドを用紙に押し当てます。

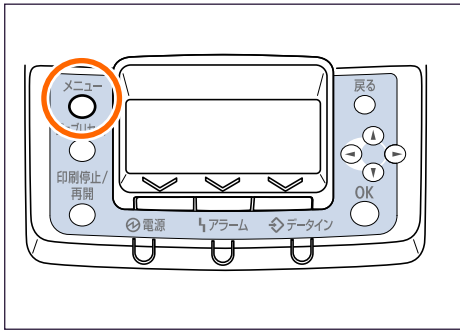
普通紙と厚紙では、最大セット枚数が異なります。サイドガイドにある上限表示 (▼) を超えないようにしてください。



BEJ125S

**4** 操作部の [メニュー] キーを押します。

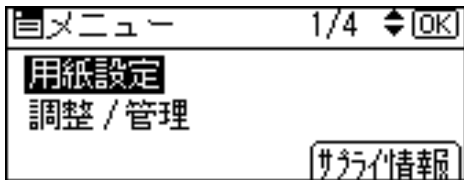
5



BEJ008S

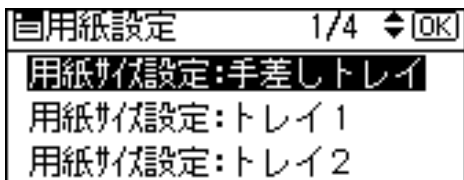
メニュー画面が表示されます。

**5** [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



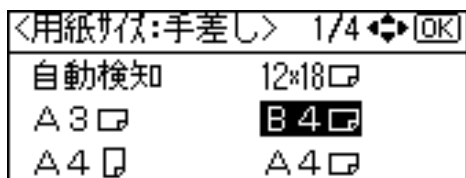
用紙設定画面が表示されます。

**6** [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。



手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

- 7 スクロールキーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択し、[OK] キーを押します。



約2秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 8 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- 厚紙、OHP フィルム、郵便ハガキなどをセットするときは、必ず操作部、またはプリンタードライバーで厚紙、または OHP フィルムの設定をしてください。

5

## 不定形サイズの内紙をセツトする

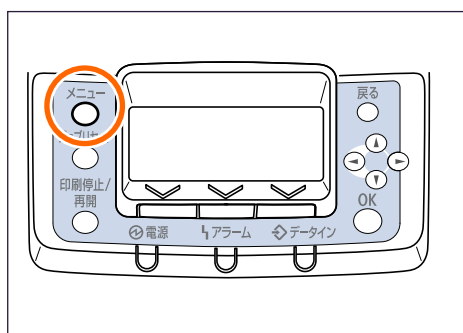
手差しトレイに不定形サイズの用紙をセツトする方法の説明です。

ドライバーで用紙サイズを設定している場合は、操作部からの設定は不要です。

重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部、またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- [印刷設定メニュー]、[一般] の [手差しトレイ設定選択] で [機器側設定優先] を選択した場合、プリンタードライバーよりも操作部からの設定が優先されます。
- 手差しトレイにセツトできる用紙サイズの範囲は、幅90~305mm、長さ148~600mmです。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

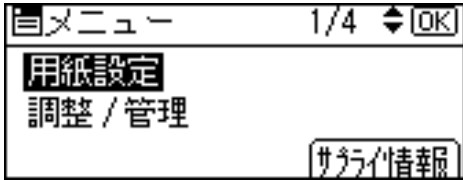
- 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



BEJ008S

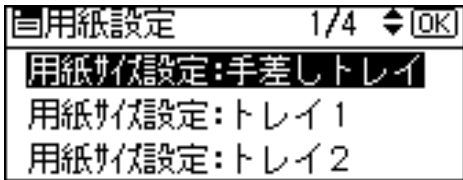
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



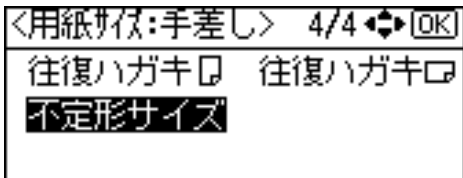
用紙設定画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。



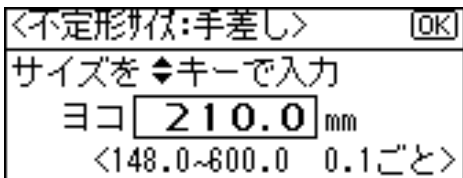
手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

- 4 スクロールキーを押して [不定形サイズ] を選択し、[OK] キーを押します。



不定形サイズの入力画面が表示されます。

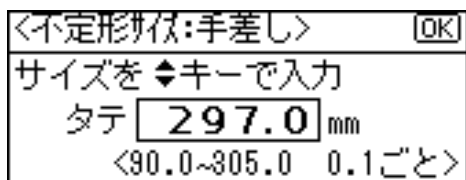
- 5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。  
縦の入力画面が表示されます。



- 6 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。  
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 7 [メニュー] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。

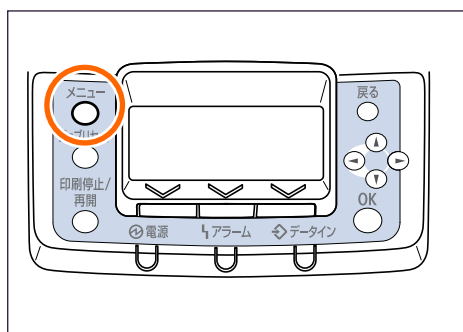
## 用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

### ★重要

- 厚紙やラベル紙、OHP フィルムを手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。
- 用紙の種類の設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

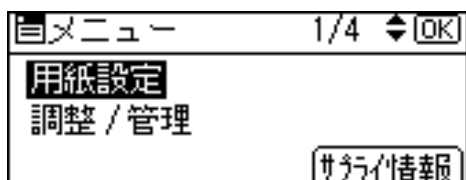
- 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



BEI008S

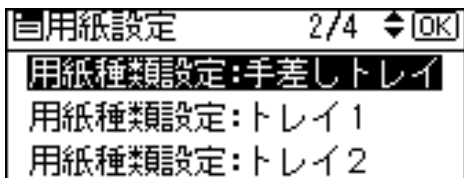
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



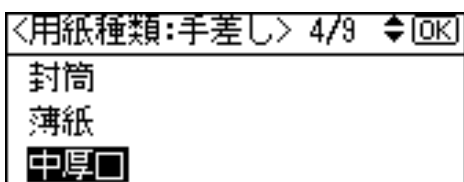
用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。






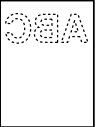












約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 5** [メニュー] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。

# レターヘッド紙に印刷する

天地の向き、表裏のある用紙（レターヘッド紙）に印刷するときの、セット方法について説明します。

レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏のある用紙は、正しく印刷されないことがあります。操作部の [メニュー] キーを押し、[調整/管理] メニューの [一般管理] → [レターヘッド紙使用設定] → [使用する (常時)] を選択し、次の表のように用紙をセットしてください。レターヘッド紙印刷設定については、「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。

用紙のセット方向	500 枚給紙トレイ		手差しトレイ 1200 枚増設トレイ	
	レターヘッド紙印刷設定を使用する	レターヘッド紙印刷設定を使用しない	レターヘッド紙印刷設定を使用する	レターヘッド紙印刷設定を使用しない
片面印刷 ☐⇒				
両面印刷 ☐⇒				
片面印刷 ☐⇒				
両面印刷 ☐⇒				

## 補足

- 手差しトレイからは両面印刷できません。
- レターヘッド紙印刷設定を [使用する (自動判定)] に設定したときは、RPCS プリンタードライバーの用紙種類が [レターヘッド付き用紙] の場合にレターヘッド紙印刷を行います。
- 印刷の途中で片面印刷から両面印刷になった場合、ソートの 2 部目以降はすべて両面印刷になります。2 部目以降も片面で印刷したいときは、両面印刷を禁止しているトレイから給紙してください。
- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## 参照

- P201 「用紙の種類ごとの注意」



## 6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法を説明します。消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。消耗品をお買い求めになるときは、「消耗品一覧」を参照してください。

### トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換方法を説明します。

#### ⚠ 警告



- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったり、トナー粉がはねて、やけどや火災の原因になります。



- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

#### ⚠ 注意



- トナーカートリッジ（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、お子さまの手の届かないところへ保管してください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- 紙づまりの処置やトナーカートリッジを補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- ・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

★重要

- ・トナーカートリッジを取り外すときは、トナーを落とさないように静かに行ってください。
- ・トナーカートリッジは無理に押し込まないでください。
- ・トナーカートリッジを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- ・トナーカートリッジは冷暗所に保管してください。
- ・トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換してください。

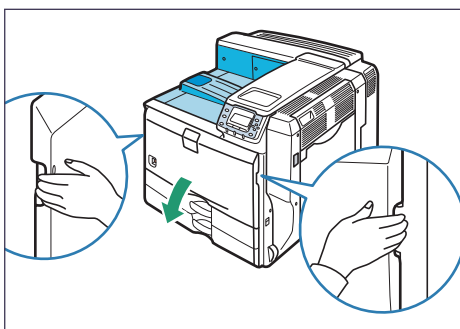
**トナー補給**  
前カバー内の説明を確認し補給  
します。メニューでサブライ情報を  
確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーカートリッジを用意してください。

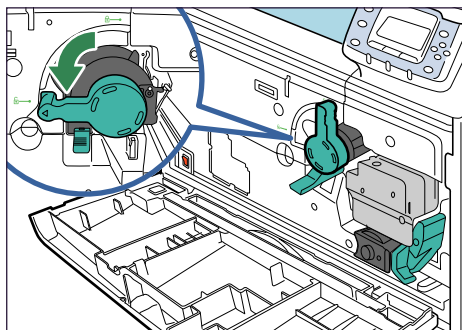
**トナー残りわずか**

補助メニュー | 文書印刷 | サブライ情報

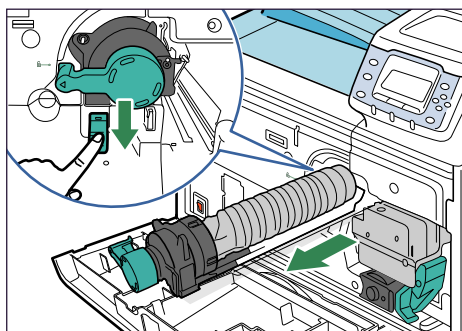
1 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。



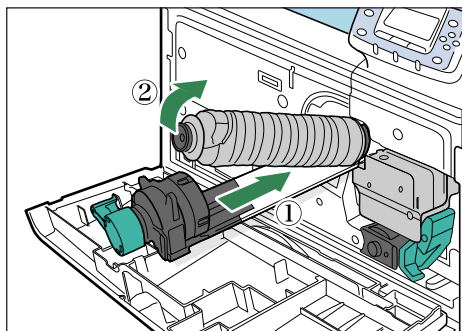
BEK003S

**2** ノブを反時計回りに、カチッと音がするまで 90 度回します。

BEJ129S

**3** ロックを押し下げ、トナーホルダーが止まるまでゆっくり引き出します。

BEK005S

**4** トナーカートリッジを本体側に押し付け、トナーカートリッジの頭部を持ち上げてトナーカートリッジを取り出します。

BEK006S

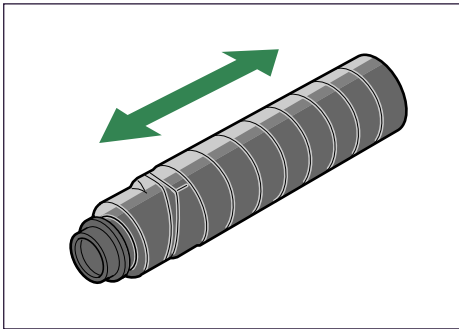
取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。

設置環境等によっては、容器にトナーが残っている場合があります。その場合は、容器を再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。

床などを汚さないよう、取り出したトナーカートリッジは紙などの上に置いてください。

**5** 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。

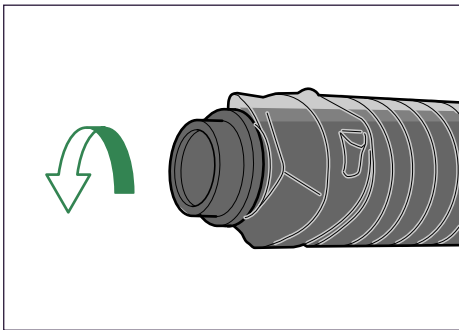
**6** 新しいトナーカートリッジを水平にかるく 5、6 回振ります。



BEK009S

振ることで内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。

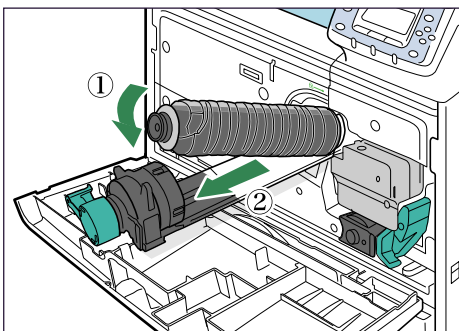
**7** トナーカートリッジのキャップを取り外します。



BEK010S

キャップを取り外したあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えないようにしてください。トナーが飛散しないよう、トナーの取り扱いに注意してください。

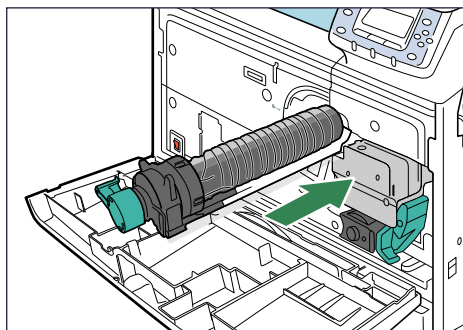
**8** トナーカートリッジの底部をトナーホルダーの奥側に乗せてからトナーカートリッジ頭部を手前に倒し (①)。トナーカートリッジ頭部をノブ側に押し付けます (②)。



BEK008S



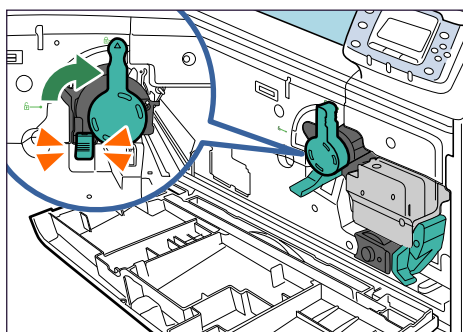
## 9 トナーホルダーを、カチッと音がするまで本体に押し込みます。



BEK007S

トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。

## 10 ノブを時計回りに、カチッと音がするまで 90 度回します。



BEJ123S

トナーホルダーがロックされたことを確認してください。

## 11 前カバーを閉めます。

操作部に表示された「おまちください」のメッセージが消えるまで、しばらくお待ちください。

### 目 参照

- P.197 「消耗品一覧」

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

## ドラムユニットを交換する

ドラムユニットの交換方法を説明します。

### ⚠ 警告



- ・使用済みの部品を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったり、トナー粉がはねて、やけどや火災の原因になります。

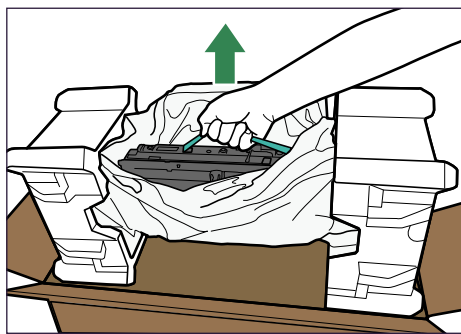
### ⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

### ★ 重要

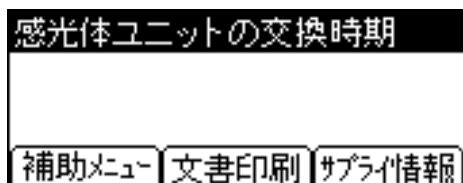
- ・新しいドラムユニットを梱包箱から取り出すときは、ユニット上部の緑色の取っ手をつかんで取り出してください。ドラムユニットの側面には触れないでください。



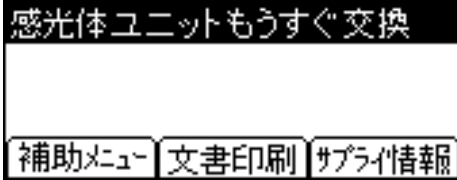
BEK040S

- ・ドラムユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
- ・ドラムユニットを本体から引き抜くときは、一気に引くと落下しますので注意してください。
- ・ドラムユニットの感光体部分に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。
- ・開いた前カバーの上にはものを載せないでください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。



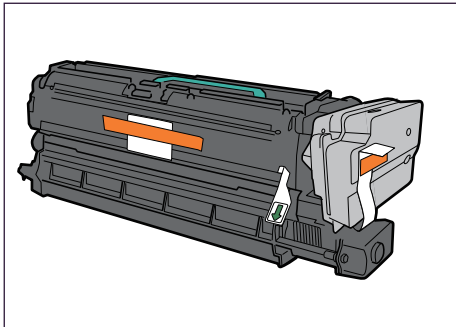
また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいドラムユニットを用意してください。



ドラムユニットの梱包箱には以下の部品が入っています。交換する前に、すべての部品がそろっていることを確認してください。不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

#### ◆ドラムユニット

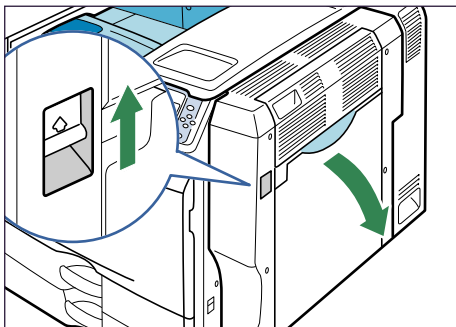
- ・交換手順書
- ・ドラムユニット



BEK179S

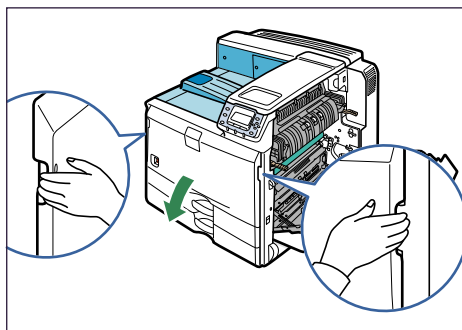
- ・回収袋  
使用済みのドラムユニットを入れるための袋です。

- 1** 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



BEK198S

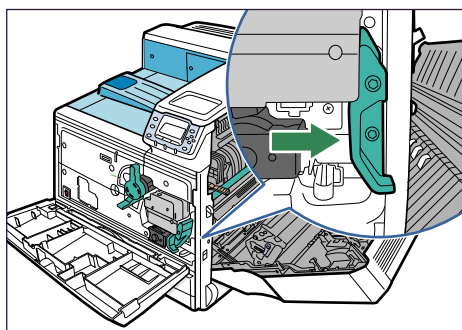
**3** 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。



BEK248S

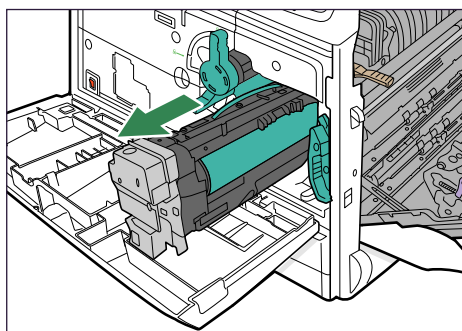
**4** ロックを解除します。

右カバーが開いていることを必ず確認してください。右カバーが閉まっているとロックを解除することができません。



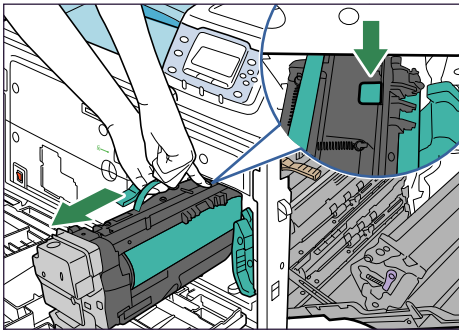
BEK121S

**5** ドラムユニットを、止まるところまで引き出します。



BEK122S

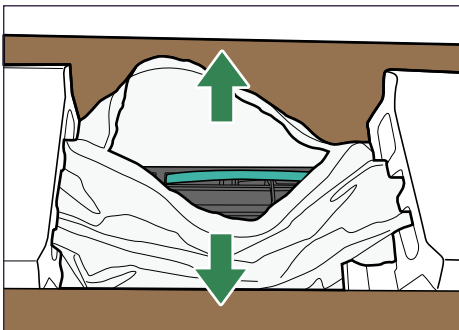
- 6** 緑色の取っ手を持ち、ロックを押し下げ、ドラムユニットを手前に引き抜きます。



BEK123S

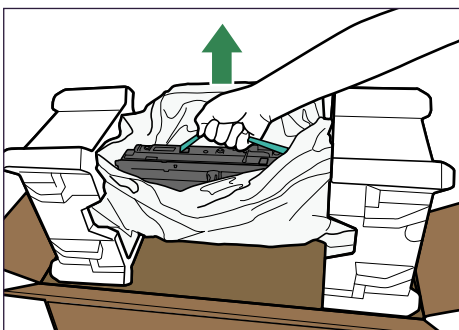
床などを汚さないよう、取り出したドラムユニットは紙などの上に置いてください。取り外したドラムユニットは傾けたり、振ったりしないでください。ドラムユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。

- 7** 新しいドラムユニットを梱包箱から取り出す前に、ビニール袋を中央から開きます。



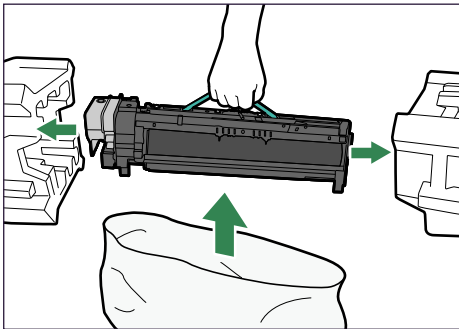
BEK035S

- 8** ユニット上部の緑色の取っ手をつかみ、緩衝材（発砲スチロール）が付いた状態のまま、ドラムユニットを梱包箱から取り出します。



BEK040S

- 9** 取っ手をつかんだ状態で緩衝材を取り外し、ドラムユニットをビニール袋から取り出します。



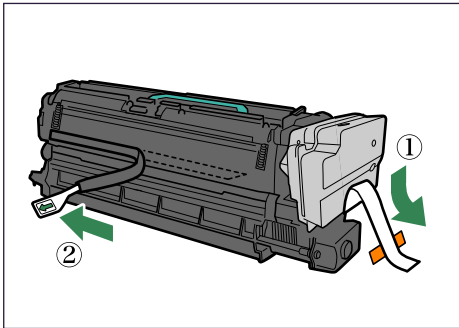
BEJ037S

床などを汚さないよう、袋から取り出したドラムユニットは、紙などの上に置いてください。

梱包箱から取り出したドラムユニットは、ぶついたり衝撃を与えたり、傾けたり、振ったりしないでください。

- 10** ドラムユニットから乾燥剤を外します。

- 11** ドラムユニットの両側に付いている、オレンジ色のテープをはがしてからテープを引き抜き ①、矢印が付いているテープをはがします ②。

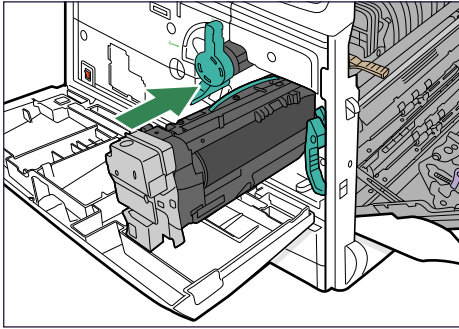


BEK061S

テープはドラムユニットを水平に保ったまま引き抜いてください。振ったり傾けたりするとトナーがこぼれる可能性があります。

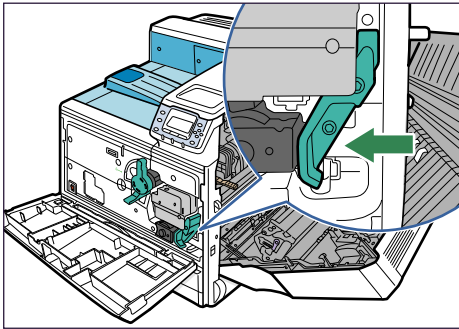
ドラムユニットの緑色の部分を保護している黒色の保護シートは、ドラムユニットを本体にセットしてから取り外します。

**12** ドラムユニットを本体のレールに合わせて差し込みます。



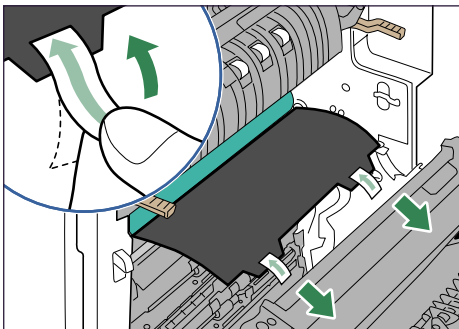
BEJ038S

**13** ロックをします。



BEJ039S

**14** 本体右カバーを開けた側から矢印のシールを2枚はがし、黒色の保護シートを両手で引き抜きます。



BEK271S

保護シートを取り外した内部、緑色の部分には触れないでください。

**15** 前カバーをゆっくりと閉めます。

**16** 右カバーをゆっくりと閉めます。

**17** 手順 6 で取り出したドラムユニットを、回収袋の中に入れます。

## **18** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

操作部に「おまちください」というメッセージが表示され、本体の調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には 4~5 分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

### ↓ 補足

- 操作部に表示された「感光体ユニットの交換時期」のメッセージが消えたことを確認してください。消えていたら交換作業は完了です。

### 目 参照

- P.197 「消耗品一覧」

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。



# ステープラーの針を補給する

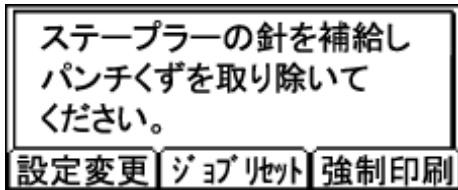
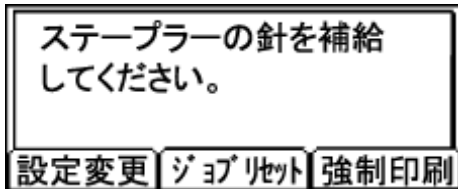
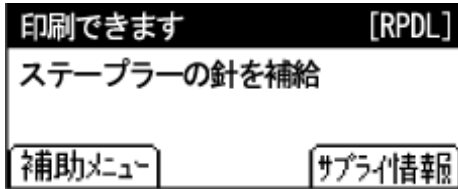
ステープラーの針の補給について説明します。

## ⚠ 注意



- ・フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

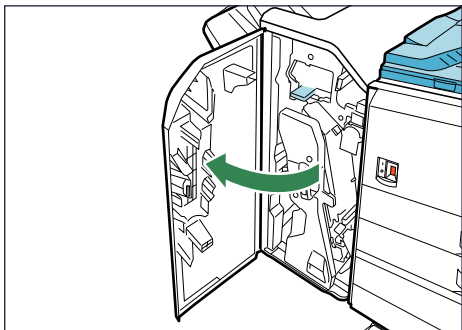
操作部に次のメッセージが表示されたときは、ステープラーの針を補給してください。



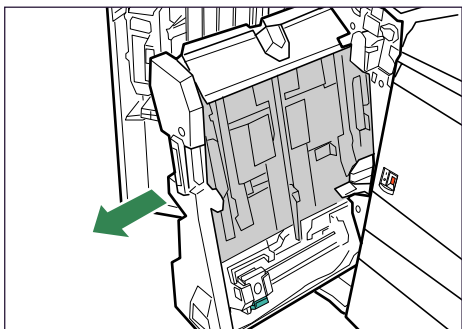
## ★重要

- ・ステープラーのカートリッジは、当社製品の指定のカートリッジお使いください。違うタイプのカートリッジを使うとステープルされなかったり、針づまりの原因になります。詳しくは、「消耗品一覧」を参照してください。
- ・カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5~7回ほど空打ちされます。

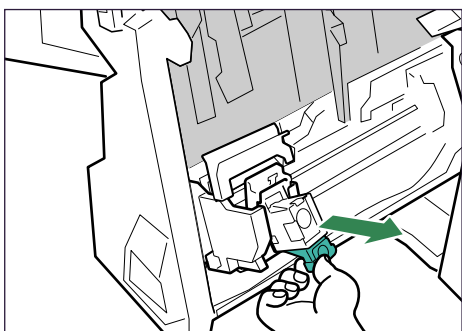
**1** フィニッシャーの前カバーを開けます。



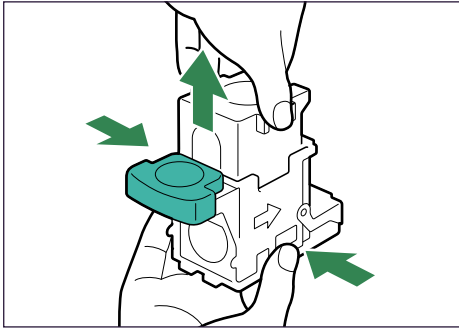
**2** レバーをつかみステープルユニットを引き出します。



**3** カートリッジのレバーを持ち上げて、静かにカートリッジを引き抜きます。

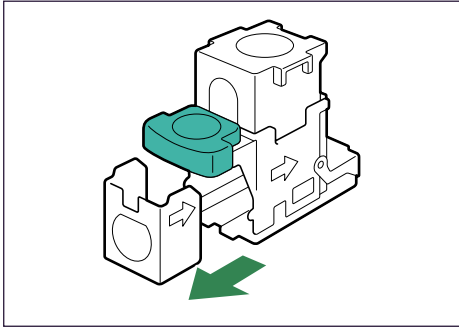


- 4** カートリッジの両側を押さえ、上部ユニットを引き上げます。



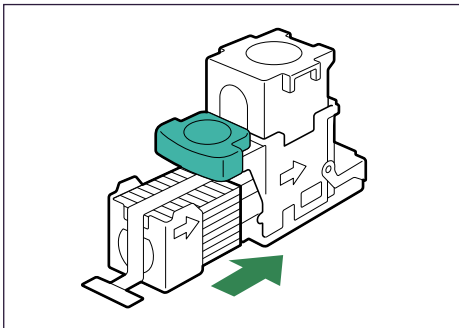
BEK089S

- 5** 空になった針ケースを取り外します。



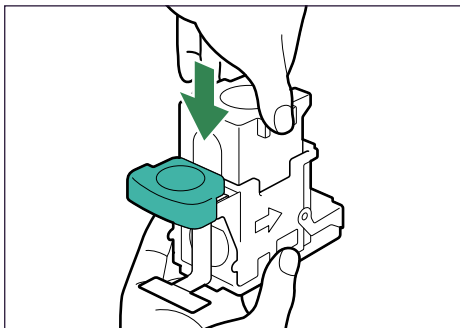
BEK090S

- 6** 新しい針ケースを、カチッと音がするまで押し込みます。



BEK091S

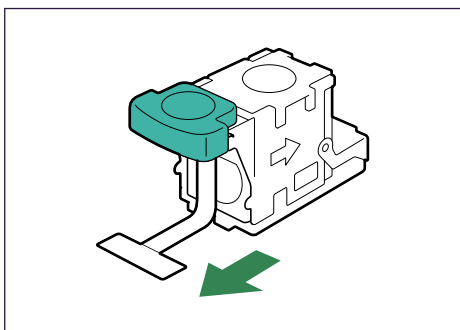
**7** 上部ユニットを静かに下ろします。



BEK092S

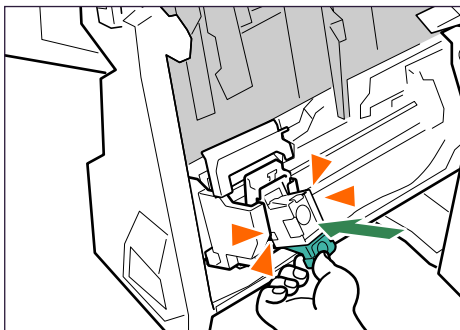
**8** セットした針ケースからリボンを引き抜きます。

リボンは針ケースをひと巻きしています。最後まで抜き取ってください。



BEK093S

**9** カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで下に押し込みます。



BEK200S

**10** ステープルユニットを元に戻します。

**11** フィニッシャーの前カバーを閉めます。

↓ 補足

- カートリッジの両端を押さえても上部ユニットが引き上がらないときは、カートリッジの針がまだ残っています。針を補給しないでそのまま使用してください。

☰ 参照

- P.197 「消耗品一覧」

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。  
なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。



# 7. 清掃

本体の清掃について説明します。

## 清掃するときの注意

本体を清掃するときの注意事項です。

### ⚠ 警告



- ・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理は保守会社に依頼してください。
- ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

### ⚠ 注意



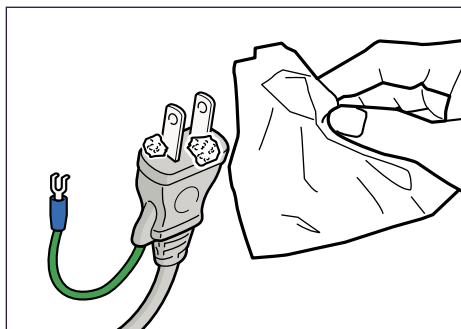
- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

### ★ 重要

- ・ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- ・本体の内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。



BEJ020S

本機を良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。  
まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。



# フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

## ★重要

- ・アルコールや洗剤などは使わないでください。

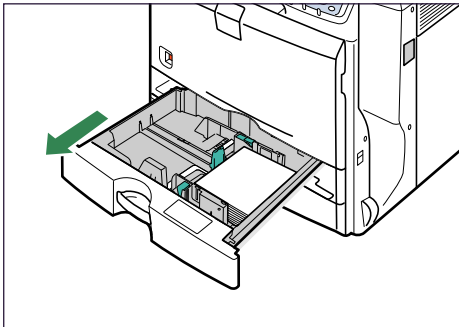
## ↓補足

- ・フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、保守会社に連絡してください。

## 500 枚給紙トレイ

本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイのフリクションパッドは同じ方法で清掃します。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法で清掃します。ここでは本体給紙トレイ [トレイ 1] を例に説明します。

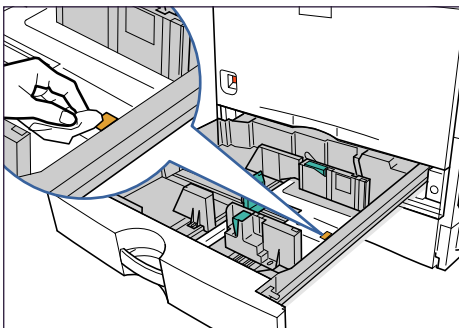
### 1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



BEK034S

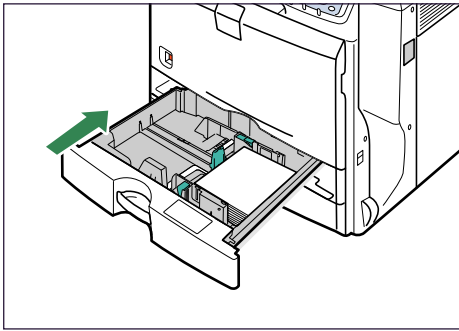
### 2 セットしている用紙を取り出します。

### 3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。



BEK265S

**4** 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。



BEK341S

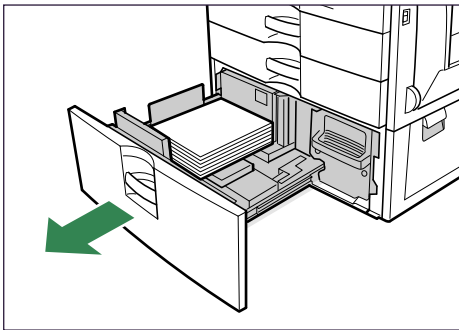
用紙をセットした給紙トレイを本体にセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

---

## 2000 枚給紙テーブル

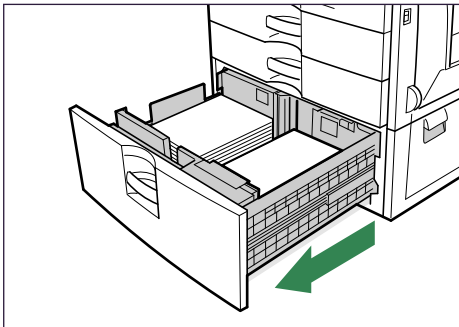
---

**1** 給紙テーブルを止まるまでゆっくりと引き出します。



BEK115S

**2** 右側のトレイの取っ手を持って、完全に引き出します。

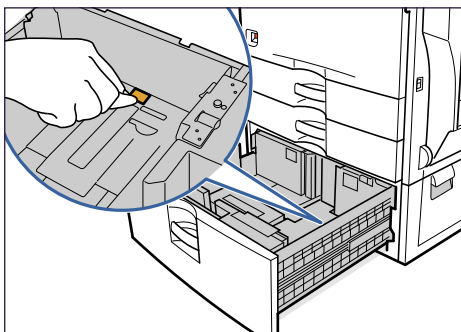


BEK116S

**3** セットしている用紙を取り出します。

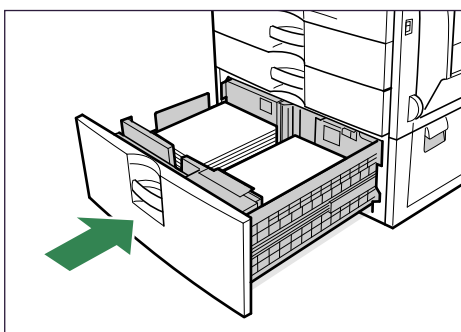
7

- 4** 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。



BEK117S

- 5** 用紙をセットして、給紙テーブルを奥に突き当たるまで静かにセットします。

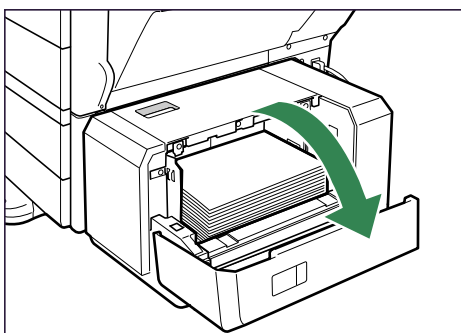


BEK118S

7

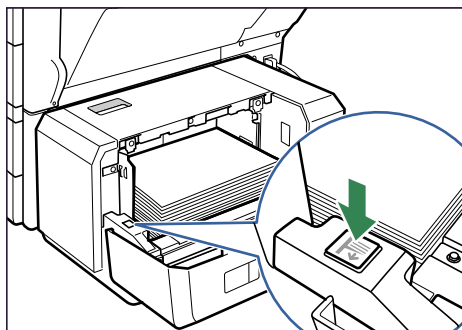
## 1200 枚増設トレイ

- 1** 1200 枚増設トレイのカバーを開けます。



BEK260S

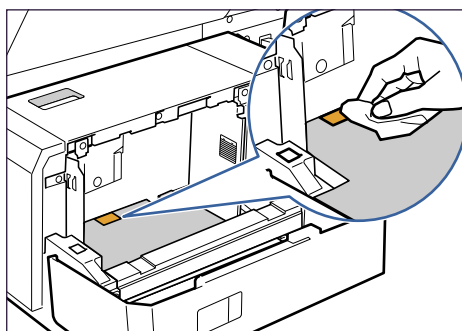
**2** トレイ下降キーを押し、底板を下げます。



BEK261S

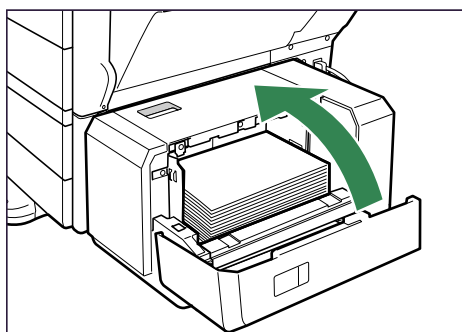
**3** セットしている用紙を取り出します。

**4** 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。



BEK127S

**5** 用紙をセットして、1200 枚増設トレイのカバーを閉めます。



BEK262S

# レジストローラー周辺を清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。この状態で印刷を行うと、部分的にかすれたり、白ヌケが起きたりします。思い通りの印刷を行うために、レジストローラー周辺の紙粉を清掃してください。

## ⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

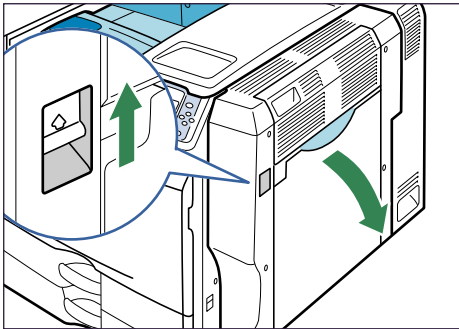


- ・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

## ★重要

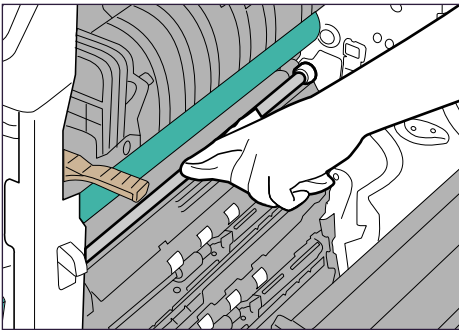
- ・アルコールや洗剤などは使用しないでください。
- ・清掃時に転写ローラーのベルト部分に触れないでください。

- 1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。斜線
- 2 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



BEK198S

- 3 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。



BEK039S

**4** 右カバーを閉めます。

**5** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

# 8. 調整

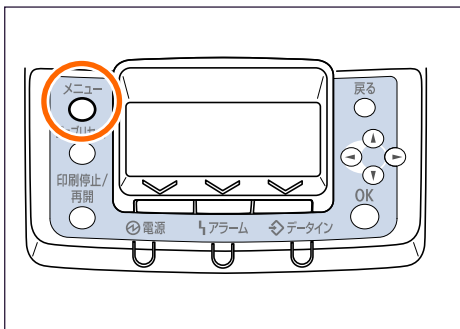
本機の調整について説明します。

## 印刷濃度を調整する

印刷の濃度調節について説明します。

本体を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、印刷面にかすれや汚れがでる場合があります。思いどおりの濃さに印刷するために、印刷濃度を調整してください。

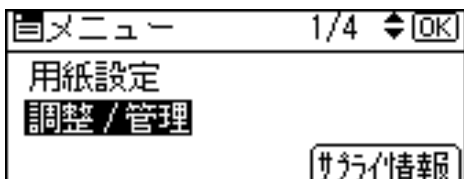
- 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



BEJ008S

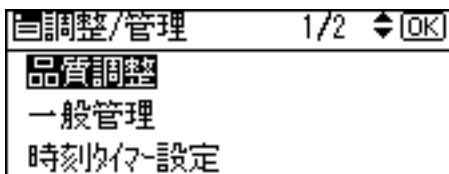
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して【調整/管理】を選択し、【OK】キーを押します。



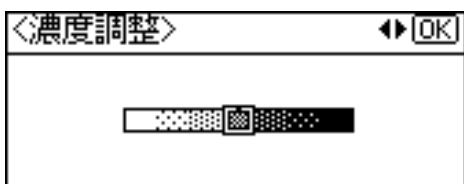
調整/管理画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して【品質調整】を選択し、【OK】キーを押します。

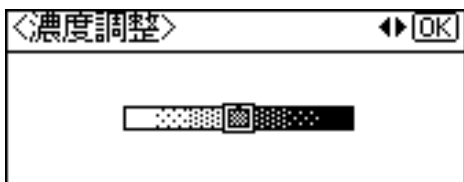


品質調整画面が表示されます。

- 4** [▶] [◀] キーを押して [濃度調整] を選択し、[OK] キーを押します。



- 5** [▶] [◀] キーを押して濃度を調整し、[OK] キーを押します。



2 秒後に、[調整 / 管理] 画面に戻ります。

- 6** [メニュー] キーを押します。  
通常の画面に戻ります。



# 印刷位置を調整する

印刷位置の調整について説明します。

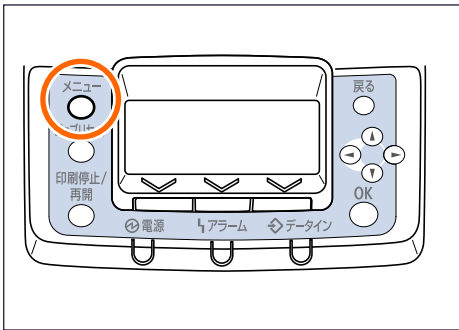
縦、横の印刷位置の調整ができます。

通常は特に設定する必要はありませんが、印刷の位置がずれたときに調整します。

縦の印刷位置は、トレイごとに設定をします。横の印刷位置は、給紙トレイの設定は共通ですが、手差しトレイだけは別に設定します。

ここではトレイ 1 の縦方向の設定を例に説明します。

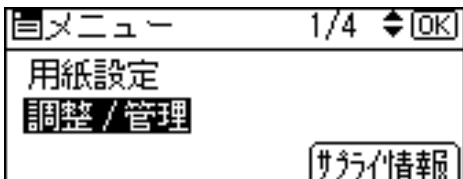
## 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



BEJ006S

メニュー画面が表示されます。

## 2 [▼] [▲] キーを押して [調整 / 管理] を選択し、[OK] キーを押します。



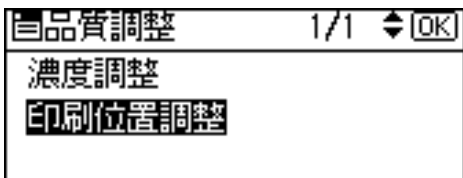
調整 / 管理画面が表示されます。

## 3 [▼] [▲] キーを押して [品質調整] を選択し、[OK] キーを押します。

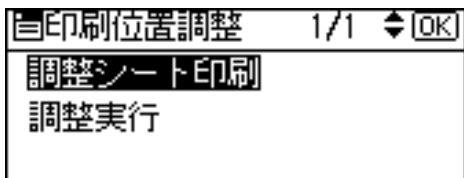


品質調整画面が表示されます。

## 4 [▼] [▲] キーを押して [印刷位置調整] を選択し、[OK] キーを押します。

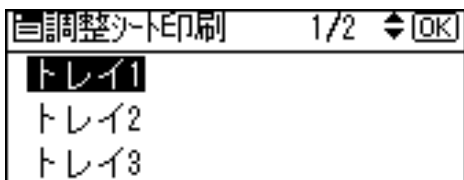


- 5 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。[▼] [▲] キーを押して [調整シート印刷] を選択し、[OK] キーを押します。



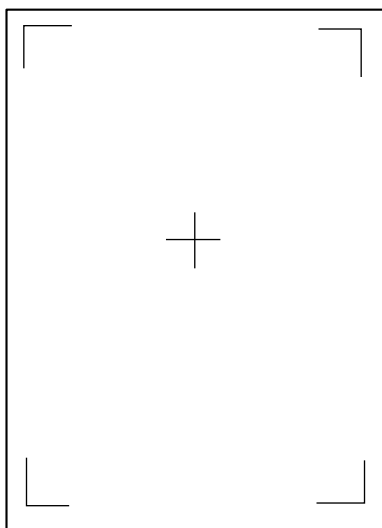
調整シート印刷の選択画面が表示されます。

- 6 [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを選択し、[OK] キーを押します。



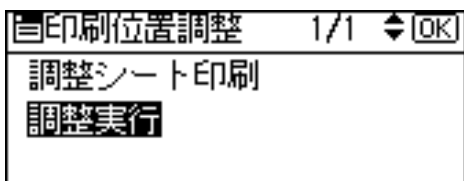
調整シートが印刷されます。

- 7 印刷した調整シートで、実際の印刷位置を確認します。



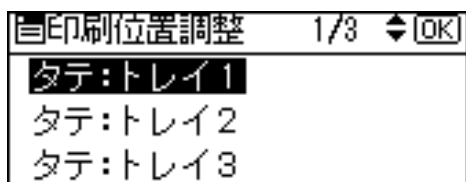
現在の印刷位置が確認できます。

- 8 [戻る] キーを押し、印刷位置調整のメニューに戻ります。
- 9 [▼] [▲] キーを押して [調整実行] を選択し、[OK] キーを押します。



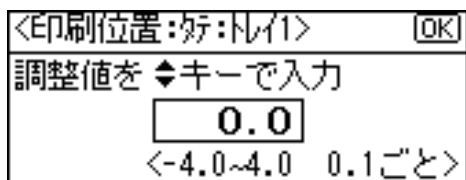
印刷位置調整の選択画面が表示されます。

**10** [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを選択し、[OK] キーを押します。

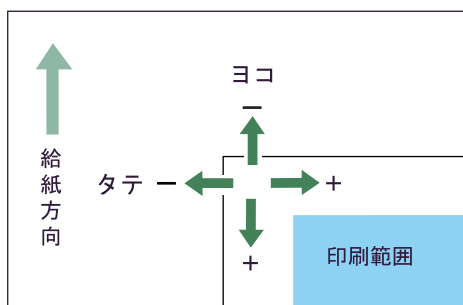


印刷位置の調整画面が表示されます。

**11** [▼] [▲] キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。



数値を大きくすると、印刷範囲を+方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を-方向にずらして印刷します。



給紙方向とは、用紙の搬送方向です。

**12** [OK] キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

**13** 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

**14** [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。



# 9. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

## 操作部にメッセージが表示されたとき

操作部の画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

### 補足

- ・「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの [エラー表示設定] を [すべて表示] に設定すると、画面に表示されるようになります。
- ・省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- ・エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- ・調整/管理メニューの [サプライエンド時動作] を [印刷継続可能] に設定すると、印刷中に消耗品が切れた場合は消耗品交換メッセージ (サプライエンドメッセージ) が表示され、印刷が継続されます。

### エラーコードが表示されないメッセージ (アルファベット順)

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
⚠: A 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか 用紙のミスフィードが 発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、手差しトレイを開けて用紙を取り除いてください。 P172 「紙づまり (A) が発生したとき」を参照してください。
⚠: B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部 で紙づまりが発生しま した。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P174 「紙づまり (B) が発生したとき」を参照してください。
⚠: C 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部 で紙づまりが発生しま した。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P176 「紙づまり (C) が発生したとき」を参照してください。 紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
✎: D 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けてから、排紙中継ユニットの左カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、排紙中継ユニットの右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.178 「紙づまり (D) が発生したとき」を参照してください。
✎: R フィニッシャーを開けて用紙を取り除いてください。	フィニッシャーの内部で紙づまりが発生しました。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.184 「紙づまり (R) が発生したとき」を参照してください。
✎: U 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	1200 枚増設トレイのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.180 「紙づまり (U) が発生したとき」を参照してください。
✎: Y 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.188 「紙づまり (Y) が発生したとき」を参照してください。
✎: Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、右上カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.189 「紙づまり (Z) が発生したとき」を参照してください。
DHCP サーバーからアドレスが取得できません。(101 / 201)	DHCP サーバーで IP アドレスを取得できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv4 アドレスが、重複しています。(102 / 202)	ネットワーク内に同じ IPv4 アドレスを持つ機器が存在します。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv6 アドレスが重複しています / リンクローカルアドレス / ステートレスアドレス / 手動設定アドレス (109 / 209)	ネットワーク内に同じ IPv6 アドレスを持つ機器が存在します。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv6 アドレス、ゲートウェイに不正な値が設定されています。(110 / 210)	IPv6 アドレス、またはゲートウェイアドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク管理者に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
LCT エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	2000 枚給紙テーブルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守会社に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	PDF ファイルを作成しなおしてから印刷してください。
ROM アップデートの準備中です。	更新用のファームウェアが検知されました。	しばらくお待ちください。
SDRAM モジュールを認識できません / サービスにご連絡ください	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換するか電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。
SD カードからの認証に失敗	拡張エミュレーションカードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
SRAM 異常 / SRAM を初期化しました	SRAM に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
USB エラーです / サービスにご連絡ください	USB インターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。

#### エラーコードが表示されないメッセージ (50 音順)

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
イーサネットボードエラーです。	イーサネットボードに異常が発生しました。	コントローラーボードをセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。
印刷中です	印刷実行中です。	-
印刷できません	印刷可能な状態です。	-
印刷できません / PS3 モジュールが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張エミュレーションモジュールに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。
印刷できません	セキュリティの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルを、PDF ダイレクトプリントで印刷しようとしています。	印刷しようとしている PDF ファイルを開いて、セキュリティの設定を解除してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
印刷できる最大サイズを超えています。ジョブプリセットしてください。	指定された用紙サイズが、使用可能な用紙の最大サイズを超えています。	[ジョブプリセット] の選択キーを押して印刷を中止してください。
印刷データ待ち	データ待ちの状態です。	しばらくお待ちください。
印刷保留中 / 印刷を再開する場合は、PC から指示してください。	試し印刷や機密印刷などの印刷ジョブを保留しています。	保留 / 解除の設定は、Web Image Monitor で行ってください。Web Image Monitor については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。
遠隔診断機器との接続エラー / 管理者にご連絡ください	RCG (Remote Communication Gate) と通信できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
オプション RAM エラーです。	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。 SDRAM モジュールの交換については、P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、[印刷停止 / 再開] キーを押して、オンライン状態にしてください。
おまちください	準備中、またはトナー補給中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
カバーオープン 白黒反転または矢印の部分を閉めてください。	表示されたカバーが開いています。	表示されたカバーを閉めてください。
給紙トレイに用紙がありません。用紙を補給してください。	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。P.85 「用紙をセットする」を参照してください。
給紙トレイを正しくセットしてください。 用紙サイズ (用紙種類)	表示された給紙トレイ 1~4 が、正しくセットされていません。	表示されたトレイが正しくセットされているか確認してください。他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは [強制印刷]、設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブプリセット] の選択キーを押してください。



メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
給紙トレイを正しくセットするか 機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイがない、または正しくセットされていません。	表示されたトレイがあるか、または正しくセットされているか確認してください。設定を変更して印刷するときは〔設定変更〕、データを取り消すときは〔ジョブリセット〕、機能を解除して印刷するときは〔解除〕の選択キーを押します。
⚠故障時自動通報 SC：####	故障しているか、故障の可能性がります。	電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。そのときは、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。
サーバーと通信できません	サーバーに接続できません。応答がない。	管理者に連絡してください。
最大サイズオーバーです。 強制印刷またはジョブリセットしてください。	印刷できる最大サイズを超えています。	データを取り消すときは〔ジョブリセット〕、設定を変更しないで印刷するときは〔強制印刷〕を、それぞれの選択キーを押して実行します。
ジョブリセット中です	印刷ジョブをリセット中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
ステープラーの針を補給	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーにステープラーの針を補給してください。P.119 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。
ステープラーの針を補給してください。	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーにステープラーの針を補給してください。P.119 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。 設定を変更して印刷するときは〔設定変更〕、データを取り消すときは〔ジョブリセット〕、設定を変更しないで印刷するときは〔強制印刷〕の選択キーを押して実行します。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ステープラーの針を補給しパンチくずを取り除いてください。	ステープラーの針がなくなり、パンチくずが満杯になりました。	ステープラーの針を補給し、パンチくずを取り除いてください。P.119 「ステープラーの針を補給する」と、P.169 「パンチくずがいっぱいになったとき」を参照してください。設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] の選択キーを押して実行します。
ステープルエラーサービスにご連絡ください。	ステープル機能に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守会社に連絡してください。
設定変更中です	設定変更中です。	しばらくお待ちください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名 / パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
現像ユニットを正しくセットしてください。	ドラムユニットが正しくセットされていません。	ドラムユニットが正しくセットされているか確認してください。ドラムユニットのセット方法については、P.112 「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
定期メンテナンス時期 / サービスにご連絡ください。	定着ユニット、転写ローラーの交換時期です。	有償部品の交換時期です。保守会社に連絡してください。
定期メンテナンス時期 サービスにご連絡ください。メニューキーでサプライ情報が確認できます。	定着ユニットか転写ローラーの交換時期が間近です。	有償部品の交換時期です。保守会社に連絡してください。
定着ユニットを正しくセットしてください。	定着ユニットが正しくセットされていないか定着ユニットがありません。	右カバーを開け、定着ユニットを正しくセットしてください。
転写ユニットを正しくセットしてください。	転写ユニットが正しくセットされていないか転写ユニットがありません。	右カバーを開け、転写ユニットを正しくセットしてください。
トナーがなくなりました / トナーを交換してください	トナーがなくなりました。	トナーカートリッジを交換してください。P.107 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トナー残りわずか / 購入窓口にご連絡ください。	トナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。
トナー補給 前カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	トナーがなくなりました。	本体の前カバーを開け、内側に貼られているラベルを確認して、トナーを補給してください。P.107「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。 印刷中のデータを取り消すときは[ジョブリセット]の選択キーを押してください。
感光体ユニット交換時期 前カバーを開けて、交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	ドラムユニットの交換時期です。	ドラムユニットを交換してください。P.112「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
感光体ユニットの交換時期です / 感光体ユニットを交換してください	ドラムユニットの交換時期です。	ドラムユニットを交換してください。P.112「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	ドラムユニットの交換時期が間近です。	交換時期に備えて、新しいドラムユニットを用意してください。
トレイ # エラー。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (トレイの名前) に異常が発生しました。	他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは[強制印刷]、データを取り消すときは[ジョブリセット]の選択キーを押してください。
トレイ # エラー。機能を解除して強制印刷します。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (トレイの名前) に異常が発生しました。	設定を変更して印刷するときは[設定変更]、データを取り消すときは[ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは[解除]の選択キーを押します。
トレイ # エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	表示されたトレイ # (トレイの名前) に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守会社に連絡してください。
トレイ # に用紙がありません。補給してください。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (トレイの名前) に用紙がセットされていません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。 他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは[強制印刷]、設定を変更して印刷するときは[設定変更]、データを取り消すときは[ジョブリセット]の選択キーを押してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイ # に用紙を補給するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (トレイの名前) に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙を補給して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは [解除] の選択キーを押します。
トレイ # の設定を変更するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (トレイの名前) の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは [解除] の選択キーを押します。
トレイ # を下記設定に変更してください。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (トレイの名前) の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変えないで印刷するときは [強制印刷] を、それぞれの選択キーを押して実行します。
トレイを下記設定に変更するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ (用紙種類)	自動トレイ選択時に用紙サイズと紙種の一一致するトレイがありません。	トレイを表示されたサイズに変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは [解除] の選択キーを押します。
ネットワークに接続できません / 管理者にご連絡ください	ネットワークに接続できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません / サービスにご連絡ください	ネットワークに接続できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません / IP アドレスの設定を確認	IPv4 アドレスの設定が正しくありません。	IPv4 アドレスの設定を確認してください。ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークの設定を確認してください。(103 / 203)	IP アドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク (IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス) の設定を確認してください。詳細については、「インターフェース設定」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ハードディスクが故障しました / サービスにご連絡ください	拡張 HDD に異常が発生しました。	拡張 HDD を取り付け直ししてください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。拡張 HDD の取り付け方法は、P46 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
パスワード不一致	暗号化された PDF ファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。
パラレル I/F エラーです。	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
パンチくずが満杯です。取り除いてください。	パンチくずが満杯になりました。	フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。P85 「用紙をセットする」を参照してください。設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] の選択キーを押して実行します。
パンチくずを取り除いてください	パンチくずが満杯になりました。	フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。P85 「用紙をセットする」を参照してください。
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。もしくは拡張 HDD をしてください。HDD の取り付け方法は、P46 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
ファイルシステムフル	PDF ダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
フィニッシャー・上トレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	フィニッシャー・上トレイが満杯になりました。	フィニッシャー・上トレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは [ジョブプリセット] の選択キーを押してください。
フィニッシャー・シフトトレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	フィニッシャー・シフトトレイが満杯になりました。	フィニッシャー・シフトトレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは [ジョブプリセット] の選択キーを押してください。
フィニッシャーに用紙が残っています。	フィニッシャーの内部に用紙が残っています。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P184 「紙づまり (R) が発生したとき」を参照してください。
フィニッシャーに用紙が残っています。カバーを開けて用紙を取り除いてください。	フィニッシャーの内部に用紙が残っています。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。P184 「紙づまり (R) が発生したとき」を参照してください。 データを取り消すときは [ジョブプリセット] の選択キーを押してください。
フィニッシャーエラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	フィニッシャーのシフトトレイに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守会社に連絡してください。
複数のインターフェースで IPv4 アドレスが重複しています。	ネットワーク内の複数の機器が、同一の IPv4 アドレスを使用している。	IPv4 アドレスが重複しないよう設定してください。
プリンターフォントエラーです。	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
プロキシの設定を確認。再エラー時： / サービスにご連絡ください	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレス、またはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレス、またはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはネットワーク管理者に連絡してください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
本体トレイが満杯になりました。 用紙を取り除いてください。	本体の排紙トレイが満杯になりました。	本体排紙トレイの用紙を取り除いてください。データを取り消すときは [ジョブリセット] の選択キーを押してください。 また、排紙口の検知レバーに触れると、エラーを解除できる場合があります。
用紙がありません。	選択したトレイに用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.85 「用紙をセットする」を参照してください。
用紙種類/サイズが異なります。 下記設定に変更してください。 用紙サイズ (用紙種類)	自動選択の対象となるトレイ # (トレイの名前) に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定したサイズ・種類の用紙をセットします。 操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] を、それぞれの選択キーを押して実行します。

エラーコードが表示されるメッセージ (コード番号順)

エラーメッセージ	原因	対処方法
84: ワークエラー	イメージを処理するためのメモリ領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
85: グラフィック	指定されたグラフィックスライブラリがありません。	送信データが正しいか確認してください。
86: パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトをご利用の場合。制御コードのパラメーターが不適當です。	正しいパラメーターを設定してください。
86: パラメーター	セントロニクス接続されてるパソコン環境によって発生する可能性があります。	PC のパラレルインターフェースのモードをECPから他のモードに変更してみてください。
87: メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリ領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
89：メモリスイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件を正しく設定してください。
90：メディアフル	拡張 HDD の容量が不足しています。	拡張HDDに登録されている不要なデータを削除してください。
92/93：メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：セレクトエラー / 文字セットエラー	存在しないフォントセットが選択されました。	送信データを確認し、修正してください。
97：アロケーションエラー	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
98：アクセスエラー	拡張 HDD に正常にアクセスできません。	拡張HDDを正しく取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.46 「拡張 HDD を取り付け」を参照してください。
9B：認証不適合	認証が不適合なユーザーが、プログラムの登録、または給紙トレイの情報登録をしようとした。	ユーザーの権限を確認してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。



エラーメッセージ	原因	対処方法
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起きました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：文書数エラー	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：ハードディスクフル	試し印刷、機密印刷で拡張 HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：ハードディスクフル	拡張 HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォーム、またはフォントを削除してください。
AD：蓄積エラー	拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.46 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE：ページ数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AF：登録数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AG：ハードディスクフル	イメージオーバーレイのフォーム登録で拡張 HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH：登録エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
B6：ユーザーの自動登録に失敗	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows 認証時に認証情報を機器のアドレス帳に自動登録できません。	管理者に連絡してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
B7:登録済ユーザーと情報が重複	LDAP や RDH 認証で、異なるサーバに別のIDで同じ名前が登録されていて、ドメイン (サーバ)の切り替えによるなどで、名前 (アカウント名) の重複が発生しました。	管理者に連絡してください。
B8:サーバー応答なし	LDAP 認証、Windows 認証をするときにサーバへの認証問い合わせでタイムアウトが発生しました。	認証問い合わせ先のサーバの状態を確認してください。
B9:他機能でアドレス帳使用中	他の機能でアドレス帳使用中の状態が続いており、認証問合せができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。
BA:利用権限がありません	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC:ソートエラー	ソートが解除されました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
BD:ステーブルエラー	フィニッシャーのステーブルが解除されました。	用紙の方向、用紙の枚数、印刷の向き、ステーブルの位置指定を確認してください。
BE:パンチエラー	フィニッシャーのパンチ機能が解除されました。	用紙の方向、印刷の向き、パンチの位置指定を確認してください。
BF:両面エラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.43「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
EA:排紙先変更	排紙先の用紙サイズ制限のため、排紙先を変更しました。	正しい排紙先を指定してください。
P1:コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示される場合は、次のいずれかを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。</li> <li>・機種に合ったプリンタードライバを使用しているか。</li> <li>・プリンタードライバのメモリーを正しく設定しているか。</li> </ul>

エラーメッセージ	原因	対処方法
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールを交換してください。P.43 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

↓ 補足

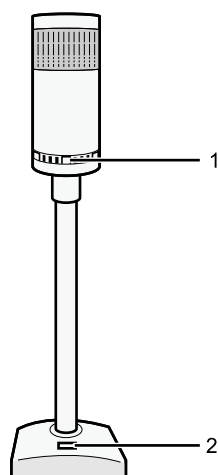
- エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

# オペレーターコールライトが点灯／点滅したとき

オプションのオペレーターコールライトは、紙づまりや用紙の補給など、印刷中のエラー状態をブザー音とランプの点灯／点滅でお知らせします。それぞれのコールサインについて説明します。

ランプの状態	ブザー音の鳴動	状態
緑点灯	鳴りません	印刷中
赤点灯	鳴ります	エラー発生中 (例) ・用紙づまり ・用紙切れ ・トナー切れ ・メモリーオーバー 操作部の画面に表示されているメッセージを確認し、対応してください。
赤点滅	鳴りません	警告中 (例) ・トナー残りわずか 操作部の画面に表示にされているメッセージを確認し、対応してください。

## オペレーターコールライトの操作



BEJ105S

### 1 調整レバー

音量を調整することができます。

### 2 ブゼースイッチ

ブザー音の On/Off を切り換えることができます。

### 補足

- ・オペレーターコールライトの設置については、保守会社に連絡してください。

# ブザー音が鳴ったとき

本機は、機器の状況や原稿の置き忘れなどをブザー音でお知らせします。それぞれのブザー音について説明します。

ブザー音のパターン	意味	状態
“ピーピー”	準備完了音	電源を入れ、使用可能な状態になったことをお知らせします。
“ピッ”	入力完了音	操作部で正常なキー操作をしたときに鳴ります。
“ピッピー”	入力無効音	操作部で無効なキー操作をしたときに鳴ります。
“ピーピーピーピーピー” “ピーピーピーピーピー” “ピーピーピーピーピー” “ピーピーピーピーピー”	弱注意音 (同じパターンを4回繰り返します)	用紙切れなどで、プリントジョブが完了できないときに鳴ります。
“ピピピピピ” “ピピピピピ” “ピピピピピ” “ピピピピピ” “ピピピピピ”	強注意音 (同じパターンを5回繰り返します)	紙づまりやトナー補給など、お客様による対処が必要となった場合にこの音が鳴ります。

## 補足

- ・鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給をするときに、前カバーなどの開閉を続けて行くと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続けることがあります。
- ・ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定について、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。

# 印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「On」にしてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、操作部の画面のメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.139 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットしてください。 詳しくは、P.85 「500 枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.92 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.98 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。保守会社に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、本体にしっかりと接続されていることを確認します。コネクタに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.197 「消耗品一覧」を参照してください。
インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れましたか？	本体の電源を入れた後にインターフェースケーブルを接続すると、正しく認識されません。インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れてください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページの補足を参照してください。</li> <li>パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。</li> </ul>

それでも印刷がはじまらないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

## パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

- ・パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1、または LPT2 に設定します。
  - ・USB インターフェースで接続しているときは、USB00 (n) に設定します。
- ※ (n) はプリンターの接続台数によって異なります。

### ■ Windows 2000 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックします。
- 4 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

### ■ Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

- 1 [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] フォルダを選択します。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックします。
- 4 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

### ■ Windows Vista の場合

- 1 [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [ハードウェアガイドとサウンド] カテゴリーの中から、[プリンタ] をクリックします。
- 3 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] をクリックします。
- 4 [ポート] タブをクリックします。
- 5 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

# 思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

## きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	印刷濃度を調整してください。 印刷濃度の調整の方法は、P.133 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にハガキに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.200 「用紙に関する注意」を参照してください。</li> <li>用紙の表／裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。</li> </ul>
用紙の印刷面に汚れが出る	トナーカートリッジを本体にセットするとき何度も抜き差しすると、印刷面に汚れが出たり、トナーこぼれや故障の原因になります。誤ってトナーカートリッジを振ってしまったときは、印刷面に汚れが出なくなるまで（50枚程度）印刷を繰り返してください。
用紙の裏面が汚れる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.85 「500枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.92 「2000枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.98 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	A4のデータをB5に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
部分的にかすれる、白ヌケが起こる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。 または、レジストローラー周辺に紙粉が付着しています。レジストローラー周辺を清掃してください。 詳しくは、P.131 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。
全体がかすれる、白いスジが出る	トナーが点滅しているときは、トナーが少なくなっています。トナーを補給してください。 P.107 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
全体がかすれる	印刷濃度を調整してください。 印刷濃度の調整の方法は、P.133 「印刷濃度を調整する」を参照してください。



状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	プリンタードライバーの [印刷品質] タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
全体がかすれる	適切な用紙がセットされていません。当社推奨の用紙に変えてください。(目の粗い用紙や表面が加工されている用紙に印刷するとかすれて印刷されることがあります。)詳しくは、P.197 「消耗品一覧」を参照してください。
指でこするとじむ	厚紙を使用している場合、用紙種類の設定が厚紙になっていない可能性があります。プリンタードライバーの [基本] タブで [用紙種類] を [厚紙] に設定してください。
印刷濃度が変わってしまった	印刷結果の濃度が濃くなったり薄くなったりしたときは、印刷濃度を調整してください。印刷濃度の調整の方法は、P.133 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。また、アプリケーションによっては、解像度を下げて印刷するものがあります。アプリケーションの設定で解像度を上げて印刷してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の [印刷品質-ユーザ設定] ダイアログの [画質調整] タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
ページレイアウトがずれる	プリンターによって印刷領域が異なることがあるため、他のプリンターで印刷すると1ページに入っていた文書が本機で印刷すると1ページに入らないことがあります。プリンタードライバーの [初期設定] タブで、[印刷領域] の設定を変更してください。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
実線が破線で印刷される	ディザパターンが合っていません。 プリンタードライバーの [印刷品質] タブから [印刷品質-ユーザー設定] ダイアログを表示し、[画質調整] タブで [ディザリング設定] の設定を変えてください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画像が斜めに印刷される	給紙トレイのサイドガイドがロックされていることを確認してください。 用紙を正しくセットしていないときは、用紙が斜めに搬送されます。
用紙にシワがよる	用紙が薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。 詳しくは、P.197 「消耗品一覧」を参照してください。
用紙にシワがよる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。 エミュレーションを呼び出すには、[補助メニュー] の操作キーを押し、[エミュレーション呼び出し] を選択します。
1 ページの途中で排紙され、1 ページのデータが2 ページにまたがって印刷されてしまう	初期設定の [自動排紙時間] の設定が短すぎる可能性があります。 [自動排紙時間] の設定を [自動排紙しない]、または現在の設定より長い時間に設定してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷設定メニュー」を参照してください。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の [印刷方向] の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
用紙の裏面に印刷される	セットされている用紙の表と裏が逆になっています。給紙トレイの用紙は印刷面を上、手差しトレイの用紙は印刷面を下にセットしてください。 用紙のセット方法は、P.200 「用紙をセットするとき」を参照してください。
両面印刷ができない	手差しトレイに用紙をセットしています。手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷できません。
両面印刷ができない	以下の用紙は、両面印刷できません：ラベル紙、OHP フィルム、封筒、薄紙、厚紙 2、厚紙 3、厚紙 2 (裏面印刷)、厚紙 3 (裏面印刷)
両面印刷ができない	160g/m <sup>2</sup> を超える厚紙をセットしています。印刷する用紙を変更してください。

状態	原因・対処方法・参照先
Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 の場合で、集約印刷や製本印刷、用紙指定変倍が指定どおりにできない	アプリケーションで設定した用紙と同じサイズ・方向が設定されているか、プリンタードライバーの [基本] タブで確認してください。 異なるサイズが設定されている場合は、用紙サイズと方向を選択してください。

### 給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	本体内部に紙片などが残っていませんか？ P.171 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.85 「500 枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.92 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.98 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。 また、手差しトレイから給紙した場合に何度も用紙がつまるときは、操作部とプリンタードライバーの設定が一致していない可能性があります。操作部とプリンタードライバーの設定の、どちらが優先されているか確認してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。
何度も用紙がつまる	次のことを確認してください。 ・給紙トレイのサイドガイドがロックされていること ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・手差しトレイのサイドガイドが正しくセットされていること
何度も用紙がつまる	両面印刷をするたびに用紙がつまる場合は、次のことを確認してください。 ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・セットした用紙と操作部の設定が合っていること この場合の紙づまりの対処については、P.191 「両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	フィニッシャーのトレイに物を置いていたら、取り除いてください。
何度も用紙がつまる	ステーブラーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。ステーブラーカートリッジを正しくセットしてください。
何度も用紙がつまる	セットされている用紙が多すぎます。給紙トレイ、または手差しトレイに示されている上限表示 (▼) を越えないように用紙を入れてください。
何度も用紙がつまる	給紙トレイのサイドガイドがきつくセットされています。サイドガイドを軽く突き当て直してください。また、給紙トレイへの厚紙のセット枚数は 20 枚以上を推奨します。

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
何度も用紙がつまる	用紙が厚すぎるか、薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。当社推奨の用紙については、P.197 「消耗品一覧」を参照してください。
何度も用紙がつまる	用紙に折り目やシワがあります。当社推奨の用紙に変えてください。当社推奨の用紙については、P.197 「消耗品一覧」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してください。 P.127 「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、画面のエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。詳しくは、P.171 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	[用紙設定] メニューの [自動トレイ選択] で [対象にしない] を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.85 「500 枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.92 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.98 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がる	異常音がる周辺で、最近交換した消耗品や取り付けられたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、保守会社に連絡してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

# その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
トナーカートリッジの交換時にトナーが残っている	設置環境によっては、トナーカートリッジにトナーが残っている場合があります。その場合は、トナーカートリッジを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 2MB 以上の値を設定してください。それでも実行できないときは、拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.46 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、[RAM ディスク] の設定値が 0MB になります。この場合は、[RAM ディスク] の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web Image Monitor で、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	セキュリティの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルは、印刷できません。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	高圧縮 PDF 形式の PDF ファイルを、PDF ダイレクト機能を搭載しているプリンター機器へ転送し、印刷することはできません。アプリケーションを開いてドライバー経由で印刷してください。ファイル形式を通常の PDF に選択してください。
PDF ダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDF ダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの [補助用紙サイズ] を [自動] に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されません。逆の場合も同じです。

状態	原因・対処方法・参照先
印刷途中で違うエミュレーションに切り替わってしまう	初期設定の [エミュレーション検知] が「する」に設定されている場合、[インターフェース切替時間] の設定が短すぎるとデータの途中で誤ったエミュレーションに切り替わってしまいます。[インターフェース切替時間] を長めに設定するか、[エミュレーション検知] を「しない」に設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
接続されているオプションが認識されない	双方通信が働いていません。プリンターのプロパティでオプションセットアップをすることが必要です。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[通知] 内の以下の設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機器のメールアドレス</li> <li>・ 通知先グループ</li> <li>・ 項目ごとの通知先</li> </ul> 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[メール] 内の SMTP サーバの設定を確認してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切るにすると、メールは送られてきません。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitor の [ネットワーク] 内の [システムログ] でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitor の [通知] で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。 [通知] 内の [項目ごとの通知先] の [編集] ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、[通知する時] を [発生・解除] に設定してください。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。

それでも思いどおりに動作しないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

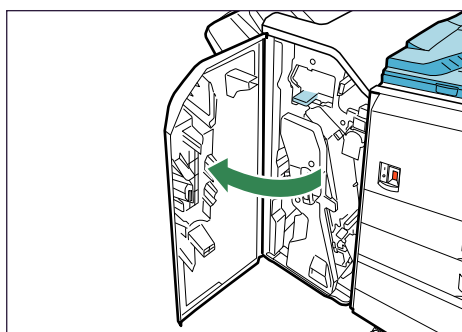
## ステープラーの針が詰まったとき

ステープラーの針が詰まったときの対応について説明します。

**★重要**

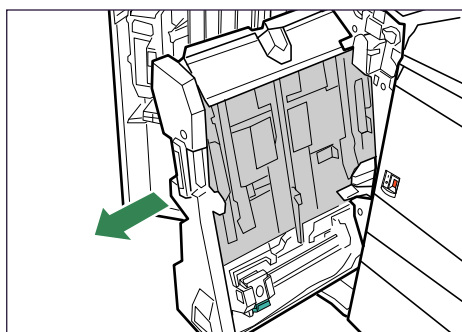
- ・用紙の「そり」が原因で、ステープラーの針が何度も詰まることがあります。そのときは用紙の表と裏を反対にセットしてください。
- ・カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5~7回ほど空打ちされます。

**1** フィニッシャーの前カバーを開けます。



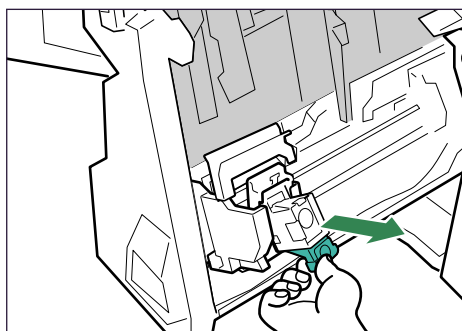
BEK110S

**2** レバーをつかみステープルユニットを引き出します。



BEK084S

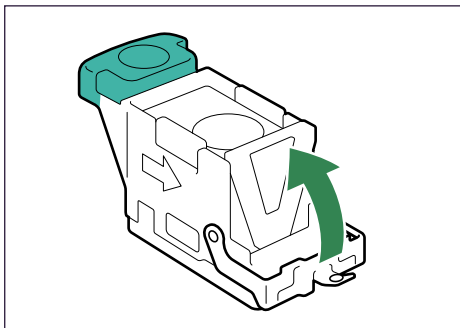
**3** カートリッジのレバーを持ち上げて、静かにカートリッジを引き抜きます。



BEK085S

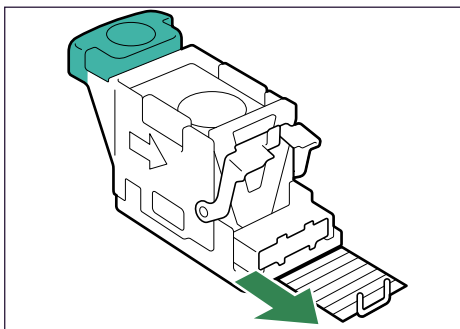


**4** カートリッジのフェースプレートを上げます。



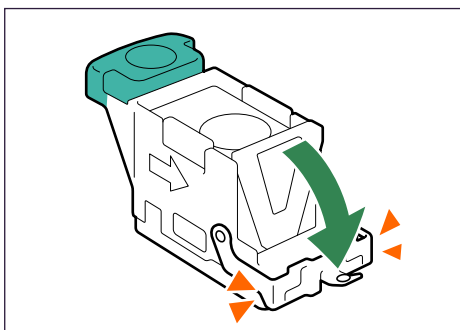
BEK086S

**5** つまっている針を取り除きます。



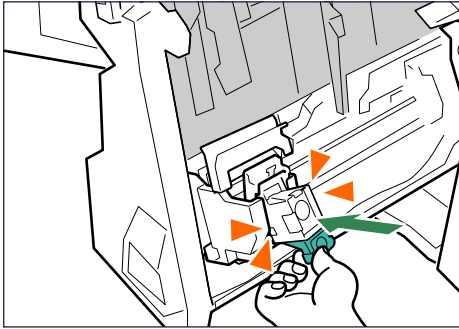
BEK087S

**6** フェースプレートをカチッと音がするまで押して、元に戻します。



BEK088S

**7** カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで下に押し込みます。



BEK200S

**8** ステープルユニットを元に戻します。

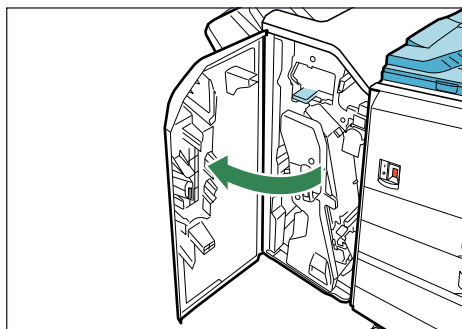
**9** フィニッシャーの前カバーを閉めます。

# パンチくずがいっぱいになったとき

パンチくずがいっぱいになったときの対応について説明します。

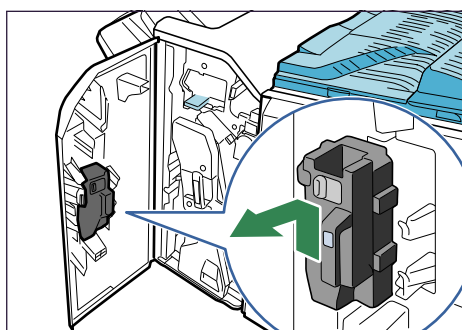
「パンチくずが満杯です」や「パンチくずを取り除いてください」のメッセージが表示されたときは、フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。これらのメッセージが表示されるとパンチを行うことができません。

## 1 フィニッシャーの前カバーを開けます。



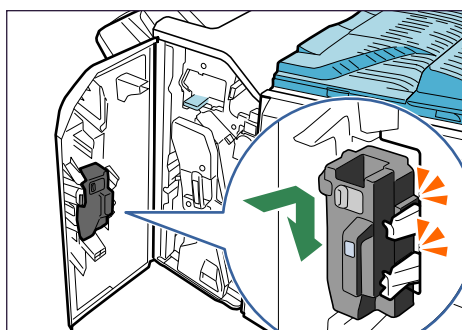
BEK110S

## 2 パンチくず入れを静かに手前に引き抜き、パンチくずを取り除きます。



BEK120S

## 3 パンチくず入れを元に戻します。

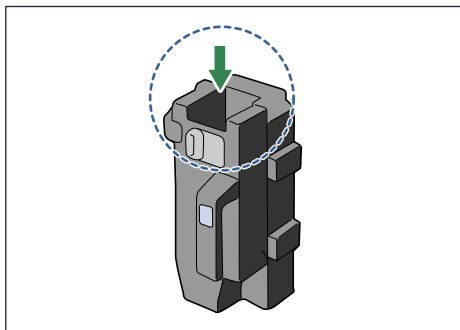


BEK126S

## 4 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

↓ 補足

- 手順 **3** でパンチくず入れを元に戻さないと、メッセージは消えません。
- メッセージが消えないときはもう一度パンチくず入れをセットし直します。
- パンチくずがいっぱいになっていないのに、メッセージが表示されることがあります。そのときは、パンチくず入れの図の矢印の位置にパンチくずが付着している可能性があります。付着しているパンチくずを取り除いてください。



BEK131S

# 10. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除く方法を説明します。

## 用紙がつまったとき

本機に用紙がつまったときは、操作部の画面にエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

### ⚠ 注意



・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

### ★ 重要

- ・ つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ・ 何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
  - ・ 操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
  - ・ フリクションパッドが汚れている。
- ・ つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・ 上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときは保守会社に連絡してください。

本機をご使用になるときに、紙づまりが発生した場合は、「紙づまりの対処」の該当箇所の各手順内に記載されているいずれかの箇所で紙づまりが発生しています。手順をご確認の上、紙づまりが発生している箇所の用紙を取り除いて対応してください。手順内のすべてに紙づまりが発生しているものではありません。

### 📖 参照

- ・ P.127 「フリクションパッドを清掃する」

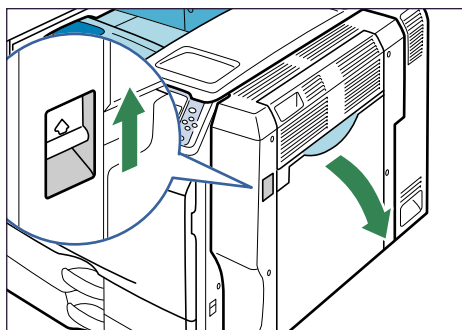
## 紙づまり (A) が発生したとき

「\*rA 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

### ★重要

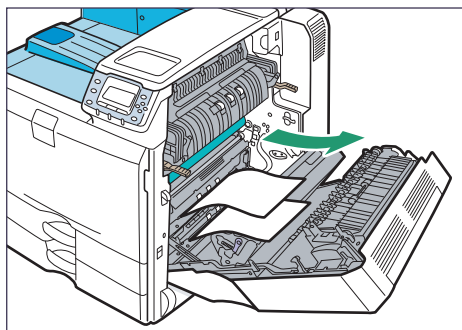
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

**1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



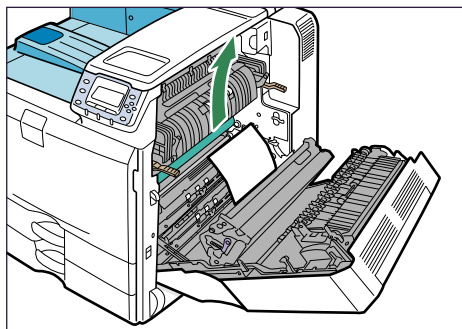
BEK198S

**2** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



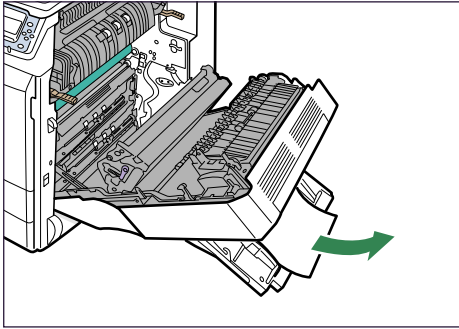
BEK026S

**3** 用紙をゆっくりと引き抜き、手差しトレイを開けてください。



BEK027S

**4** 手差しトレイから、用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK028S

**5** 右カバーをゆっくりと閉めます。

**6** 手差しトレイをゆっくりと閉めます。

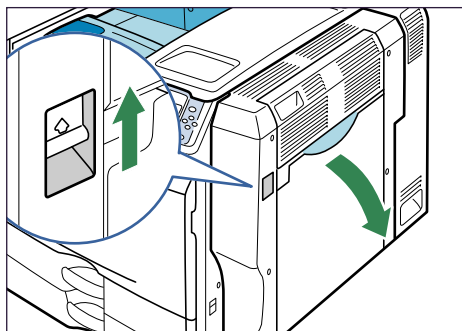
## 紙づまり (B) が発生したとき

「B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

### ★重要

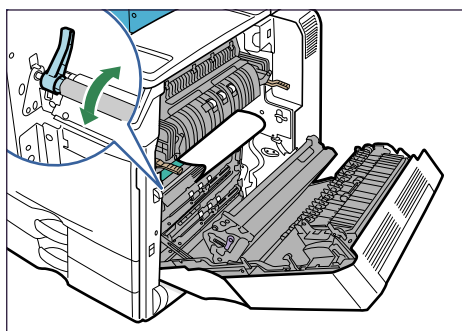
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間を置いて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。

**1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



BEK198S

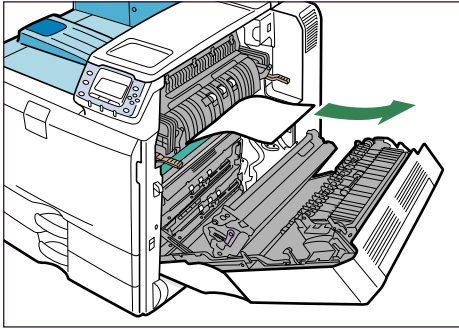
**2** B1 レバーを 5~8 回動かします。



BEK029S



**3** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK030S

**4** 右カバーをゆっくりと閉めます。

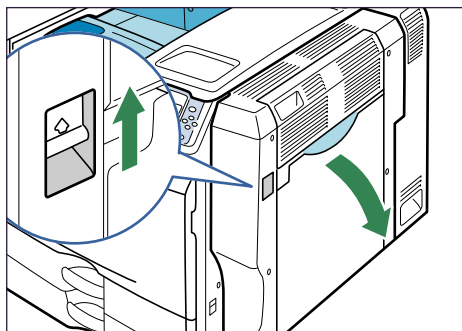
## 紙づまり (C) が発生したとき

「**C** 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

### ★重要

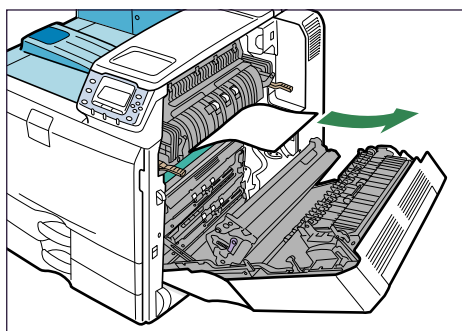
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。

**1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



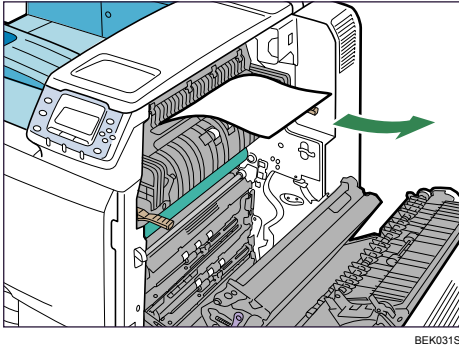
BEK198S

**2** 用紙をゆっくりと引き抜きます。

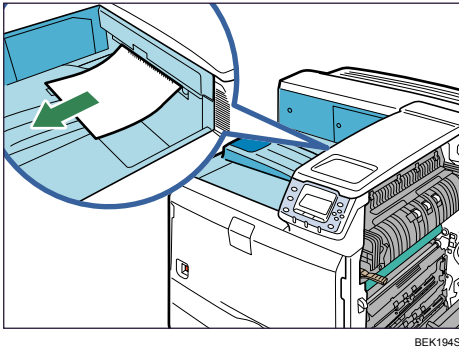


BEK030S

**3** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



**4** 本体排紙部分の用紙をゆっくりと引き抜きます。



**5** 右カバーをゆっくりと閉めます。

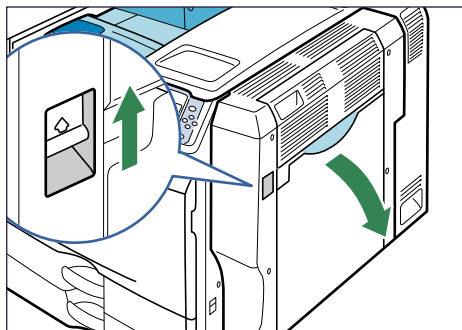
↓ 補足

- ・紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。

## 紙づまり (D) が発生したとき

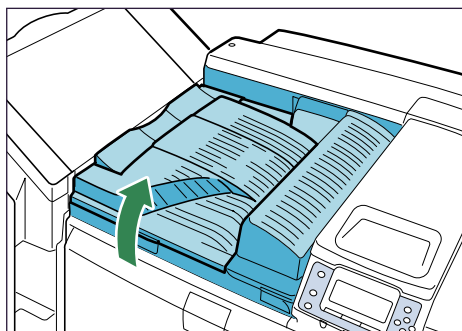
「%D 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙送り部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

- 1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



BEK198S

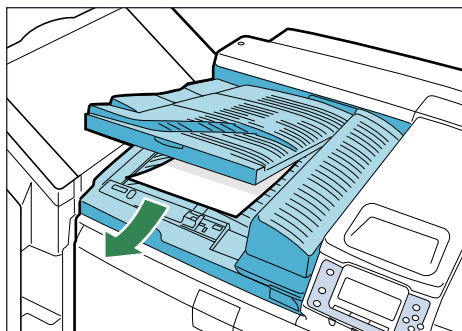
- 2 排紙中継ユニットの左カバーを開けます。



BEK045S

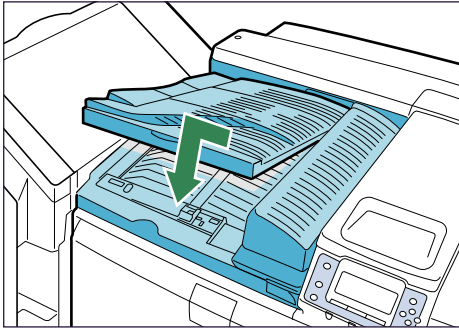
10

- 3 用紙を取り除きます。



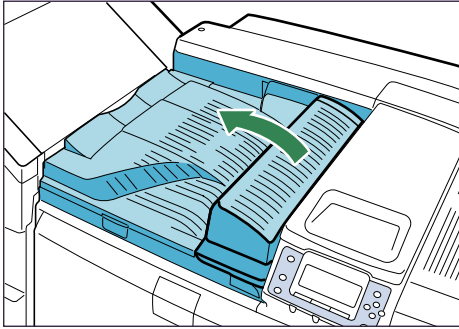
BEK046S

- 4** 排紙中継ユニットの左カバーを閉めます。



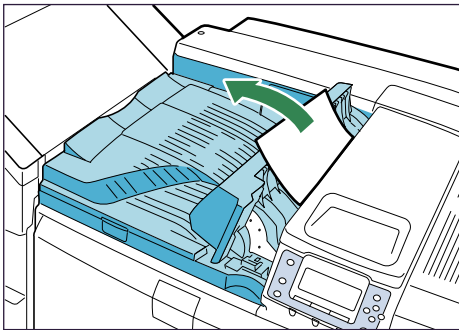
BEK047S

- 5** 取り除けないときは、排紙中継ユニットの右カバーを開けます。



BEK048S

- 6** 用紙を取り除きます。



BEK042S

- 7** 排紙中継ユニットの右カバーを閉めます。

- 8** 右カバーをゆっくりと閉めます。

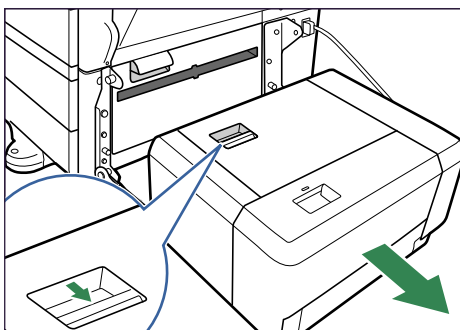
## 紙づまり (U) が発生したとき

「%rU 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、1200 枚増設トレイ、または給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

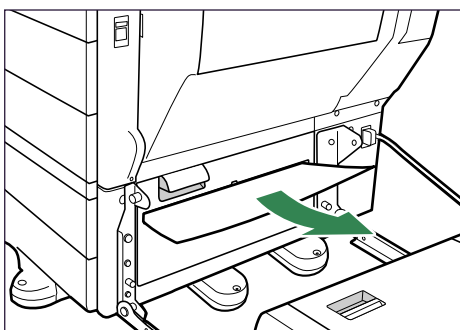
### ★重要

- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

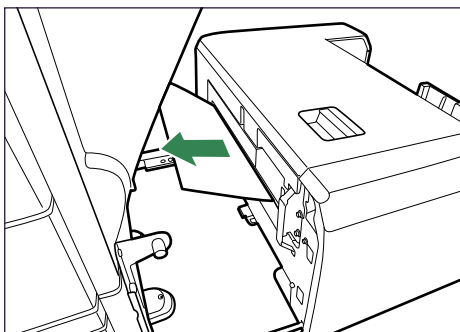
**1** ロックを外し、1200 枚増設トレイを引き出します。



**2** 用紙をゆっくりと引き抜きます。

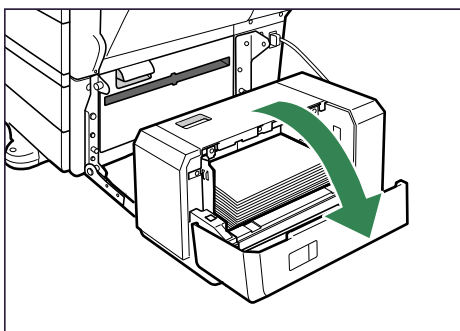


**3** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



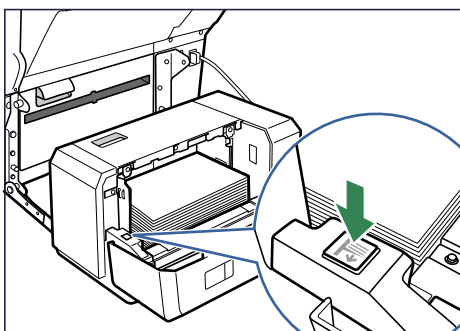
BEJ128S

**4** カバーを開けます。



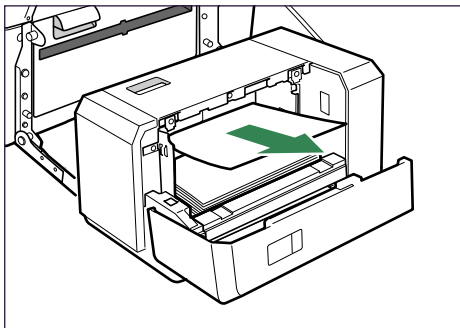
BEK234S

**5** トレイ下降キーを押し、底板を下げます。



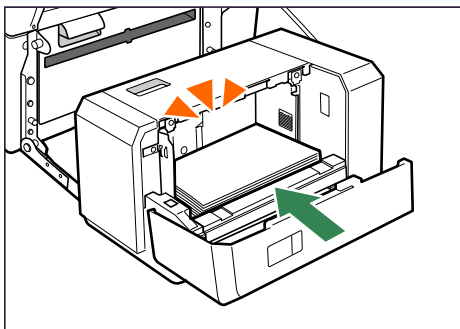
BEK235S

**6** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



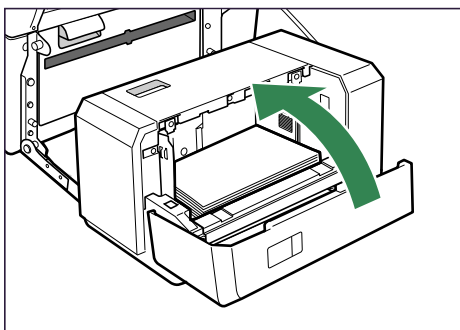
BEK236S

**7** 用紙を正しくセットします。



BEK237S

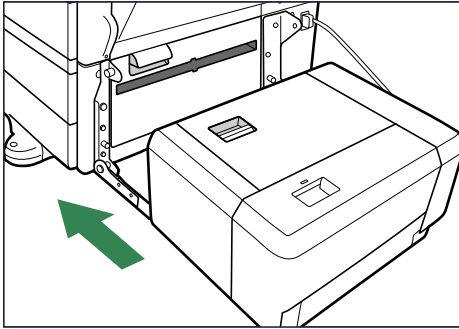
**8** カバーをゆっくりと閉めます。



BEK238S



9 1200 枚増設トレイを元の位置に戻します。



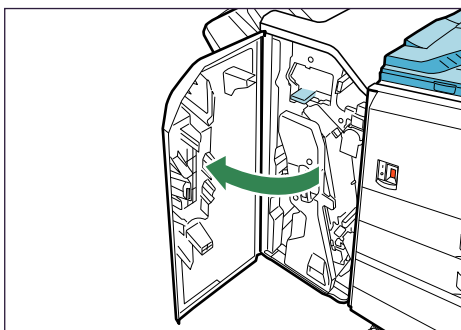
BEK239S

## 紙づまり (R) が発生したとき

「R フィニッシャーを開けて用紙を取り除いてください。」は、フィニッシャーの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

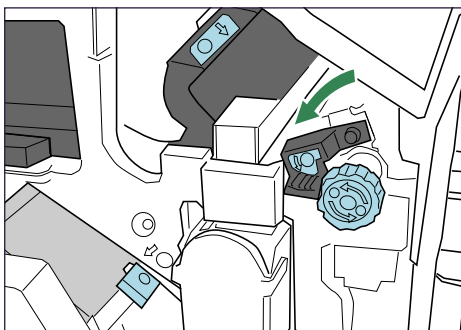
### R1 から R4 が表示されたとき

- 1** フィニッシャーの前カバーを開けます。



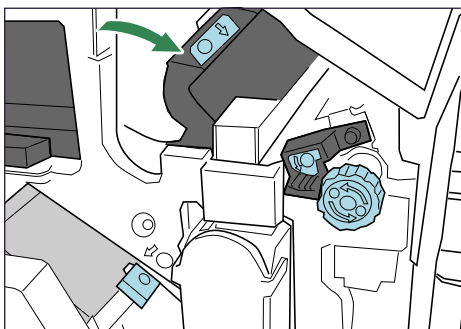
BEK110S

- 2** R1 ノブを反時計回りに回します。



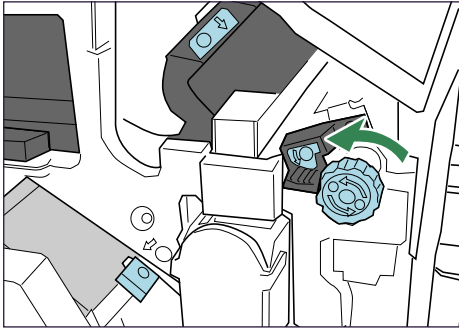
BEK066S

- 3** R3 レバーを開きます。



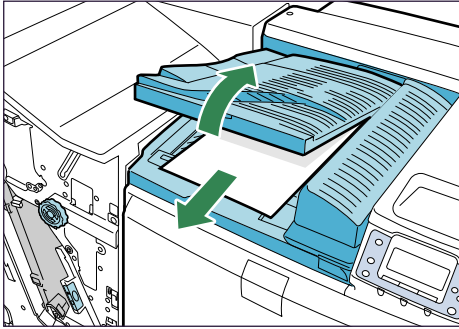
BEK067S

**4** R2 ノブを反時計回りに回します。



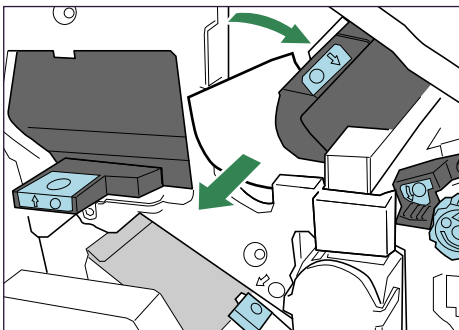
BEK068S

**5** 排紙中継ユニットの左カバーを開け、用紙を取り除きます。



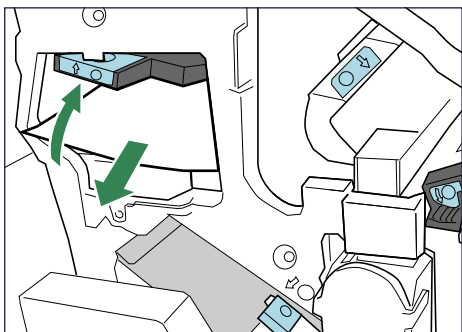
BEK069S

**6** 取り除けないときは、R3 レバーを開き、用紙を取り除きます。



BEK070S

**7** R4 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

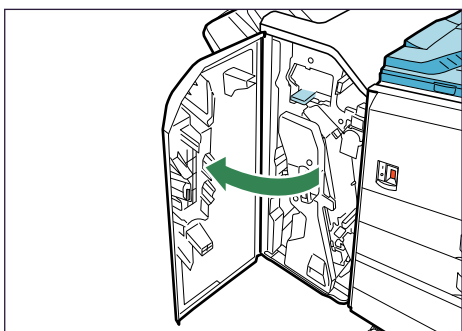


**8** R3 レバーと R4 レバーを元に戻します。

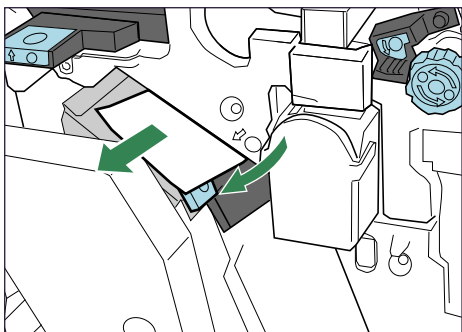
**9** フィニッシャーの前カバーを開めます。

## R5 から R8 が表示されたとき

**1** フィニッシャーの前カバーを開けます。

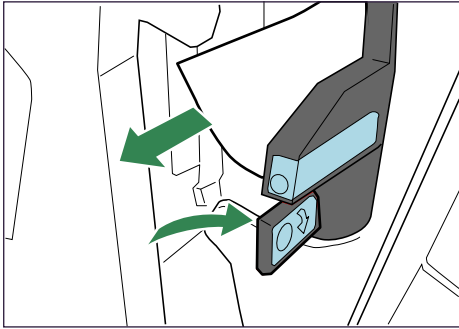


**2** R5 レバーを開き、用紙を取り除きます。



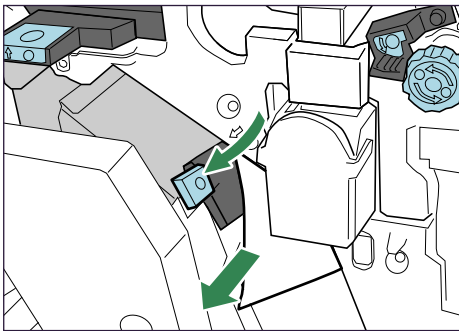
**3** R5 レバーを元に戻します。

- 4** 取り除けないときは、R6 レバーを上げ、用紙を取り除きます。



BEK073S

- 5** R6 レバーを元に戻します。  
**6** R3 レバーを開きます。  
**7** R7 レバーを上げ、用紙を取り除きます。



BEK074S

- 8** R3 レバーと R7 レバーを元に戻します。  
**9** フィニッシャーの前カバーを閉めます。

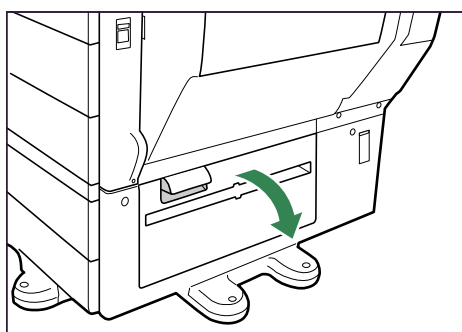
## 紙づまり (Y) が発生したとき

「%Y 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、1200 枚増設トレイ、または給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

### ★重要

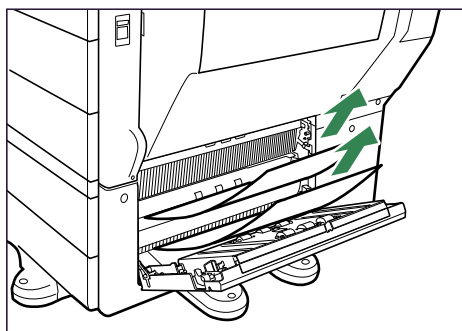
- ・1200 枚増設トレイが取り付けられているときは、1200 枚増設トレイを本体から引き離してください。

- 1 給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと開けます。



BEK128S

- 2 用紙をゆっくりと引き抜きます。



BEK129S

- 3 給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと閉めます。

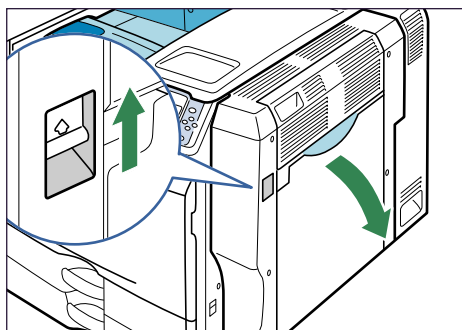
# 紙づまり (Z) が発生したとき

「Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。」は、両面ユニットの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

## ★重要

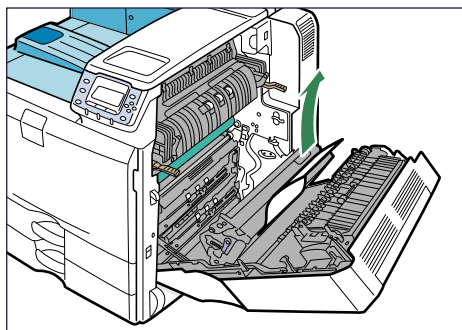
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

**1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



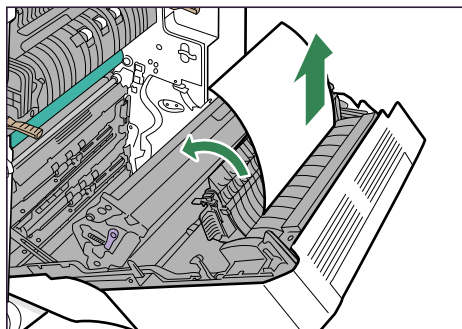
BEK196S

**2** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



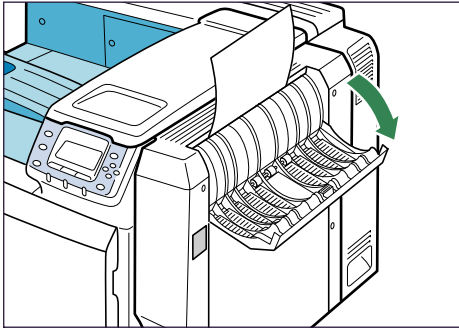
BEK094S

**3** Zノブを持って用紙搬送カバーを開き、用紙をゆっくりと引き抜きます。

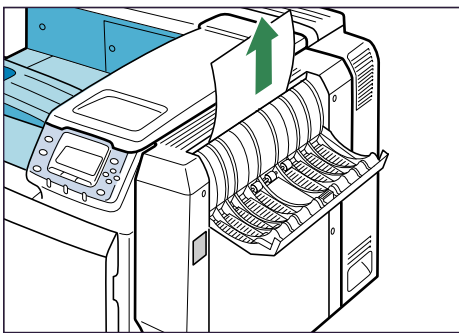


BEK043S

- 4 用紙搬送カバーを閉めます。
- 5 右カバーをゆっくりと閉めます。
- 6 右上カバーを開きます。



- 7 用紙をゆっくりと引き抜きます。



- 8 右上カバーを閉めます。



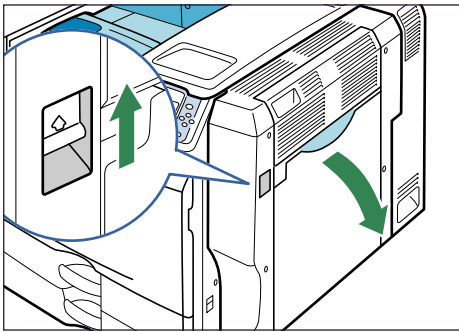
# 両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき

両面印刷をするたびに用紙がつまる場合の対処について説明します。

## ★重要

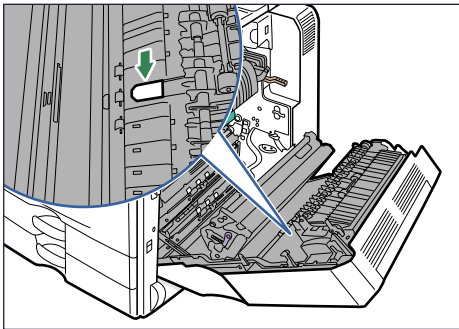
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

**1** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



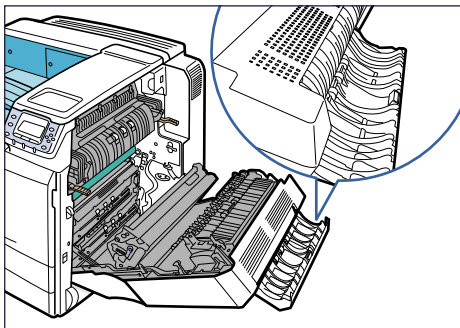
BEK196S

**2** イラストに示した場所に用紙があるか確認します。

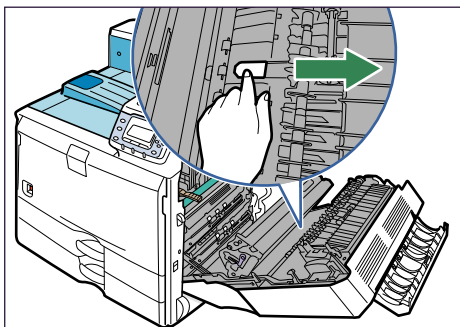


BEK111S

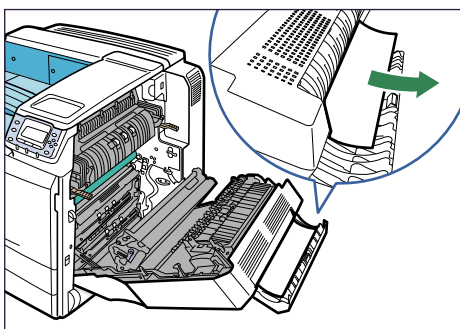
**3** 用紙があったときは、右上カバーを開きます。



**4** 用紙を指で矢印の方向に押し上げます。



**5** 右上カバーの部分から出てきた用紙を、ゆっくりと引き抜きます。



**6** 右上カバーを閉めます。

**7** 右カバーをゆっくりと閉めます。

# 11. 付録

本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

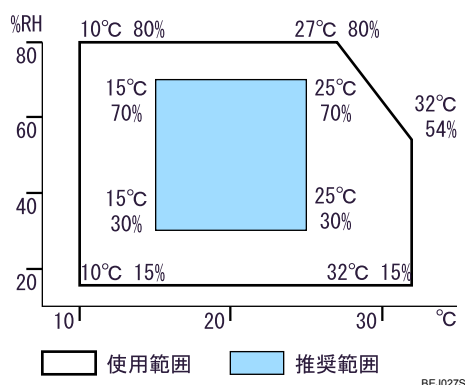
## 保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

### 使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- ・温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- ・寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- ・本体内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- ・前カバーを開けたままにしないでください。
- ・印刷中に前カバーや手差しトレイを開けたり、本体を移動したりしないでください。
- ・印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- ・クリップなどの異物が本体の中に入らないようにしてください。
- ・印刷中に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
- ・印刷中に本体の上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- ・電源を入れたままで 1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、1200 枚増設トレイ、3000 枚フィニッシャーを取り外さないでください。故障の原因になります。
- ・日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、弊社指定のトナーカートリッジ、消耗品、または交換部品をご使用ください。部品の交換は保守会社に相談してください。

- ・本機は、月間印刷ページ数が 53,000 ページ以下 (A4Dの場合)、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 300,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 3,200,000 ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

## 移動

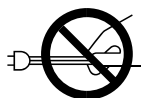
### ⚠ 注意



- ・プリンター本体は約 73kg あります。
- ・機械を移動するときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、保守会社に相談してください。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・保守会社にご連絡いただくと、安全に輸送できるように本機の措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

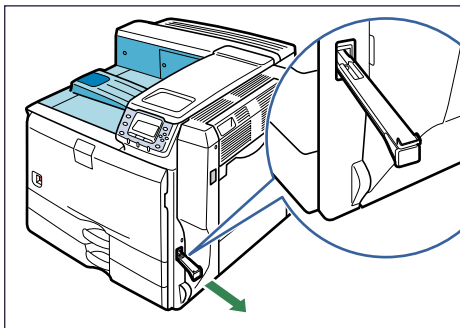
## 近くに移動する

### ★重要

- ・フィニッシャーなどのオプションが装着されたまま本機を移動するときは、保守会社に連絡してください。
- ・本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

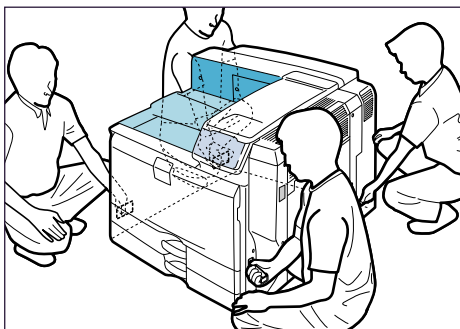
- 1** 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** インターフェースケーブルを取り外します。
- 3** 本体の外部にオプションを取り付けている場合は取り外します。
- 4** 本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしまっていることを確認します。

## 5 本体の右側面から、取っ手を引き出します。



BEK011S

## 6 本体の両側面にある取っ手をつかみ、本体を持ち上げます。



BEJ126S

本体の前後のバランスを保ち、必ず4人以上で持ち上げてください。  
移動するときは、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。  
机上の本体を移動するときは、引きずらないで必ず持ち上げて移動してください。  
本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

## プリンターを輸送する

本機を輸送したいときは、販売店または保守会社に相談してください。

## アースについて

アースについて説明します。

### ⚠ 警告



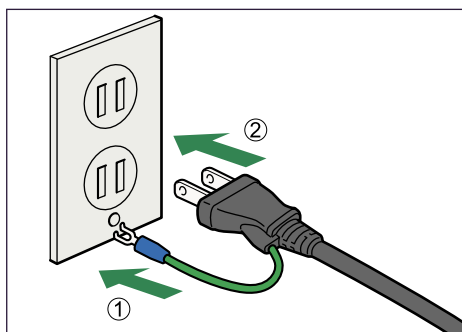
- ・アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- ・コンセントのアース端子
- ・接地工事（D種）を行っているアース線

**1** 本体の電源スイッチが「Off」になっていることを確認します。

**2** アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。



BEJ094S

# 消耗品一覧

## トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ	PC-PZ35501	1 個	約 36,000 ページ

### ↓ 補足

- ・トナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- ・本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は、約 36,000 ページです。
- ・トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

## ドラムユニット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
ドラムユニット	PC-PZ35502	1 個	約 80,000 ページ

### ↓ 補足

- ・印刷可能ページ数は、常に 5 ページ連続印刷を行った場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- ・交換時期を過ぎると、印刷品質を保証できません。早めにご購入いただくか、買い置きすることをおすすめします。
- ・ドラムユニット（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

## ステープラーの針

名称	商品コード	容量	販売単位
PPC ステープラーカートリッジタイプ C	PC-PZ35503	5,000 針/個	1 箱 (カートリッジ: 1 個)
PPC ステープラー針タイプ C	PC-PZ35504	5,000 針/個	1 箱 (ステープラー針 3 個)

## 印刷用紙について

ここでは、使用できる用紙と用紙の保管方法について説明します。

### 推奨紙について

このプリンターは、推奨紙をご使用ください。

#### ↓ 補足

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因となるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印字品質の劣化等
  - ・プリンターの故障

種類	商品名	サイズ	販売単位	
普通紙	リコピー PPC 用紙 タイプ 6200	A3	1 ケース (250 枚×5 パック)	
		A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル	1 ケース (250 枚×10 パック)	
	リコピー PPC 用紙 タイプ 6000	A3	1 ケース (250 枚×5 パック)	
		A4、B4、B5	1 ケース (500 枚×5 パック)	
	再生紙	マイリサイクルペーパー GP	A3	1 ケース (500 枚×3 パック)
			A4、B4、B5	1 ケース (500 枚×5 パック)
特殊紙	リコピー PPC 用紙 タイプ CP (ピンク) タイプ CB (ブルー) タイプ CY (イエロー) タイプ CG (グリーン)	A3	1 ケース (250 枚×5 パック)	
		A4、B4、B5	1 ケース (250 枚×10 パック)	
	第二原図用紙	FC トレーシングペーパー	A3	1 冊 (50 枚)
			A4	1 冊 (50 枚)
	ラベル紙	リコピー PPC 用紙 タイプ SA	A4	1 パック (100 枚入り)
	OHP フィルム	PPC-E	A4	1 パック (100 枚入り)
購入先 (株) 日立システムズ				

なお、推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。



## 使用できる用紙について

より鮮明な印刷をお取りいただくために、できるだけ弊社推奨の上質紙または再生紙をお使いください。

### 補足

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因となるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印字品質の劣化等
  - ・プリンターの故障

上記以外の用紙を使用される場合は、以下の坪量、サイズに合った用紙を使用してください。

給紙部	用紙坪量	用紙サイズおよび送り方向
本体給紙トレイ 1000 枚給紙テーブル	60 ~ 169g/m <sup>2</sup>	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、Letter□、不定形サイズ
2000 枚給紙テーブル	60 ~ 216g/m <sup>2</sup>	A4□、Letter□
1200 枚増設トレイ	60 ~ 169g/m <sup>2</sup>	A4□、Letter□、B5□
手差しトレイ (マルチ)	52 ~ 216g/m <sup>2</sup>	A3□、B4□、A4□、A5□、B5□、B6□、11×17□、Legal□、Letter□、5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> □、はがき□、往復はがき□、不定形サイズ

### 重要

- ・セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを必ず合わせてください。海外向けサイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「\*」に合わせ、操作パネルで用紙サイズの設定をしてください。
- ・手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットしたときは、操作パネルで用紙サイズの設定が必要です。詳しくは「手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする」を参照してください。
- ・不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作パネルやプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは「手差しトレイ (マルチ) に不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- ・手差しトレイ (マルチ) に A3□ より長い用紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・長尺紙の画像印刷範囲は、給紙方向に対して長さ 432mm までです。詳しくは P212 「印刷範囲」を参照してください。
- ・上記範囲の用紙であっても、環境、用紙の質等により、紙づまり・重送・印字品質などのスペックが低下することがあります。

### 補足

- ・装着しているメモリー容量によって印刷できる用紙サイズは異なります。詳しくは<ソフトウェアガイド>「メモリー容量と解像度」を参照してください。
- ・45kg 紙 (52g/m<sup>2</sup> 紙)、または A3□ 以上の長さの用紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されることがあります。
- ・推奨紙以外の用紙を使用される場合は、事前に十分な検討 (テスト印刷の実施など) をしていただき、見極めてください。

## 用紙に関する注意

用紙のセット、保管、印刷範囲や種類ごとの設定について説明します。使用する用紙の種類に合わせて、最適な設定を行ってください。

### ★重要

- ・市販されているすべての用紙での印刷結果を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

## 用紙をセットするとき

本体に用紙をセットするときの注意事項です。

### ★重要

- ・弊社推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。弊社推奨の用紙については、「消耗品一覧」参照してください。
- ・インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- ・用紙は以下の向きにセットしてください。
  - ・本体給紙トレイ：印刷面を上
  - ・手差しトレイ：印刷面を下
  - ・1000枚/2000枚給紙テーブル、小サイズ用紙対応カセット：印刷面を上
  - ・1200枚増設トレイ：印刷面を下
- ・手差しトレイにセットするときは、用紙がサイドガイドのつめの下に収まるようにしてください。
- ・用紙をセットした給紙トレイを本体にセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ・セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定してください。
- ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なると、紙づまりの原因になります。

### ☞参照

- ・P.197 「消耗品一覧」

## 用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- ・用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - ・湿気の多い所には置かない。
  - ・直射日光の当たる所には置かない。
  - ・立て掛けない。
- ・残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

## 用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

### 普通紙

紙の厚さ	60~81g/m <sup>2</sup> (52~70kg)
操作部の設定	[用紙設定] [メニューの用紙種類設定：(トレイの名前)] から [表示なし (普通紙)] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [普通紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレイ 1、トレイ 2：550 枚</li> <li>・トレイ 3：550 枚 (1000 枚給紙テーブル)、または 2,000 枚 (2000 枚給紙テーブル)</li> <li>・トレイ 4：550 枚 (1000 枚給紙テーブル)</li> <li>・LCT：1,200 枚</li> <li>・手差しトレイ：100 枚</li> </ul> セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

### 中厚口

紙の厚さ	82~105g/m <sup>2</sup> (71~90kg)
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：(トレイの名前)] から [中厚口] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [中厚口] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレイ 1、トレイ 2：550 枚</li> <li>・トレイ 3：550 枚 (1000 枚給紙テーブル)、または 2,000 枚 (2000 枚給紙テーブル)</li> <li>・トレイ 4：550 枚 (1000 枚給紙テーブル)</li> <li>・LCT：1,200 枚</li> <li>・手差しトレイ：100 枚</li> </ul> セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

## 厚紙

紙の厚さ	<p>106~216g/m<sup>2</sup> (91~185kg)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [厚紙 1] : 106~160g/m<sup>2</sup> (91~138kg)</li> <li>・ [厚紙 2] : 161~216g/m<sup>2</sup> (138~185kg)</li> <li>・ [厚紙 3] : 161~216g/m<sup>2</sup> (138~185kg)</li> </ul>
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : (トレイの名前)] から、[厚紙 1]~[厚紙 3] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [厚紙 1]~[厚紙 3] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [厚紙 1] : 可</li> <li>・ [厚紙 2]、[厚紙 3] : 不可</li> </ul>
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印刷済みの厚紙の裏面印刷は、[厚紙 1] のみ可能です。</li> <li>・ 操作部で [用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : (トレイの名前)] から [厚紙 1 (うら面)]~[厚紙 3 (うら面)] を選択するか、プリンタードライバーの [用紙種類] から [厚紙 1 (裏面印刷)] を選択してください。</li> <li>・ 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。</li> <li>・ [厚紙 2]、[厚紙 3] を手差しトレイ以外で使用する場合、一度印刷し品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。</li> <li>・ 1200 枚増設トレイで使用できる [厚紙 2]、[厚紙 3] の用紙厚は、161~169g/m<sup>2</sup> (138~145kg) です。</li> <li>・ 手差しトレイ以外のトレイから 170~216g/m<sup>2</sup> (146~185kg) の厚紙を使用する場合、一度印刷をして品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。</li> </ul>

## 薄紙

紙の厚さ	52～59g/m <sup>2</sup> (45～51kg)
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：(トレイの名前)] から [薄紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [薄紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	手差しトレイ以外のトレイから薄紙を使用する場合、一度印刷し品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。

## OHP フィルム

操作部の設定	操作部で、[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：手差しトレイ] [OHP] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [OHP] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷速度が普通紙より遅くなります。</li> <li>• 弊社推奨の OHP フィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。弊社推奨の用紙については、P.197 「消耗品一覧」を参照してください。</li> <li>• OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。</li> <li>• OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。</li> <li>• OHP フィルムが重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。</li> <li>• OHP フィルムに印刷するときは、出てきた OHP フィルムを 1 枚ずつ取り除いてください。</li> </ul>

## レターヘッド紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : (トレイの名前)] で [レターヘッド] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [レターヘッド付き用紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
レターヘッド紙設定	初期設定値 : [レターヘッド 1] きれいに印刷できない場合は、[調整 / 管理] [一般管理] の [レターヘッド紙設定] から、使用するレターヘッド紙の紙種 (紙厚) にあわせて、[レターヘッド 1] ~ [レターヘッド 3] を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。セット方法については、P.105 「レターヘッド紙に印刷する」を参照してください。</li> </ul>

## ラベル紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : (トレイの名前)] で [ラベル紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [ラベル紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
ラベル紙設定	初期設定値 : [ラベル紙 1] きれいに印刷できない場合は、[調整 / 管理] [一般管理] の [ラベル紙設定] から、使用するラベル紙の紙種 (紙厚) にあわせて、[ラベル紙 1]~[ラベル紙 3] を選択します。設定値が大きくなるほど、厚めの用紙がご利用になれます。 また、設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。</li> <li>• 弊社推奨の用紙を使用してください。弊社推奨の用紙については、P.197 「消耗品一覧」を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 推奨のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を [中厚口] に設定して印刷してください。</li> <li>• 推奨以外のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を [ラベル紙 1]~[ラベル紙 3] のいずれかに設定して印刷してください。</li> </ul> </li> <li>• 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。重なって送られる場合は、1枚ずつセットしてください。</li> <li>• 手差しトレイ以外のトレイから薄紙を使用する場合、一度印刷し品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。</li> </ul>

## 特殊紙

特殊紙の目安	ご利用の用紙に印刷した結果、他の用紙種類の設定ではきれいに印刷できない場合に特殊紙として設定してください。
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：(トレイの名前)] で [特殊紙 1]～[特殊紙 3] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [特殊紙 1]～[特殊紙 3] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可



## 封筒

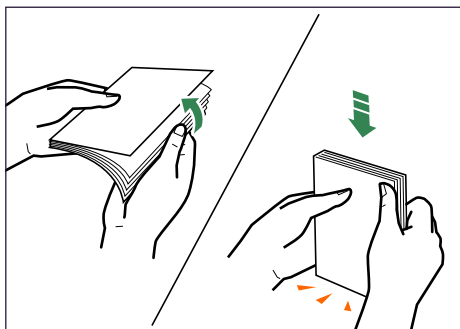
操作部の設定	[用紙設定]メニューの[用紙種類設定:手差しトレイ]で[封筒]を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類]で[封筒]を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	封筒の種類により異なります。 用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
封筒設定	初期設定値：[封筒 1] きれいに印刷されない場合は、[調整 / 管理] [一般管理] の [封筒設定] から、使用する封筒の紙種（紙厚）にあわせて、[封筒 1]～[封筒 3] を設定してください。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、セット方向の反対側になります。</li> </ul>  <p style="text-align: right; font-size: small;">BEJ010S</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷するときは、プリンタードライバー、または操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、P.89 「不定形サイズの内紙をセットする」、P.89 「不定形サイズの内紙をセットする」を参照してください。</li> <li>封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。</li> <li>印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。</li> <li>場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の内紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。</li> <li>封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。</li> <li>推奨以外の封筒や、推奨する封筒を使用した場合でも、環境によってはシワが発生したり、正しく印刷されないことがあります。</li> </ul>

## 郵便ハガキ

操作部の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [用紙設定] メニューの [用紙種類設定：(トレイの名前)] で [厚紙 2] を選択</li> <li>・ トレイ 1、2、トレイ 3、4 (1000 枚給紙テーブル) から印刷をする場合、次の設定をします。 [用紙設定] メニューの [用紙サイズ設定：(トレイの名前)] で [郵便ハガキ] を選択</li> </ul>
プリンタードライバーの設定	<p>プリンタードライバーで、次の 2 つを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [トレイ用紙サイズ] で [郵便ハガキ] を選択</li> <li>・ [用紙種類] で [厚紙 2] を選択</li> </ul>
給紙可能トレイ	<p>トレイ 1、2、トレイ 3、4 (1000 枚給紙テーブル) と手差しトレイで給紙可</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トレイ 1、2、トレイ 3、4 (1000 枚給紙テーブル) には、小サイズ用紙対応カセットが装着されている必要があります。</li> <li>・ 2000 枚給紙テーブルを使用しているときは、トレイ 3 での給紙はできません。</li> </ul>
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トレイ 1、2、トレイ 3、4 (1000 枚給紙テーブル)：200 枚以下</li> <li>・ 手差しトレイ：35 枚</li> </ul>
両面印刷	不可
使用できないハガキ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インクジェットプリンター専用ハガキ</li> <li>・ 私製ハガキ</li> </ul> <p>絵ハガキなどの厚いハガキ、絵入りハガキなど裏写り防止用の粉のついていないハガキ、他のプリンターで一度印刷したハガキ、表面加工されているハガキ、表面に凸凹のあるハガキ</p>
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 郵便ハガキに印刷すると、紙紛が多く発生するので、こまめな清掃を心掛けてください。詳しくは、P.131 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。</li> <li>・ 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。</li> <li>・ 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。</li> </ul>

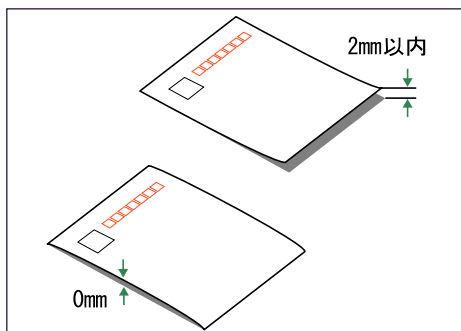
 補足

- ・ ハガキをセットするときは図のように、ハガキをさばいて端をそろえます。

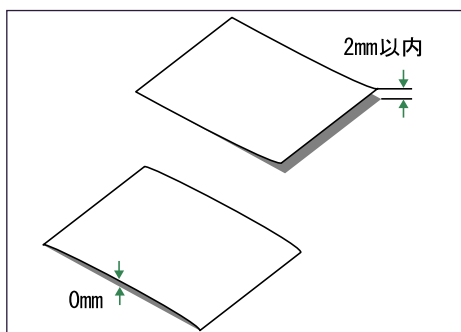


BEJ011S

- ハガキが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

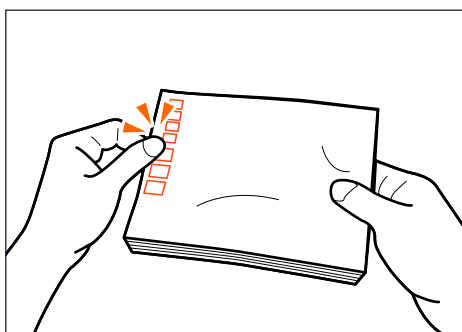


BEJ012S



BEJ013S

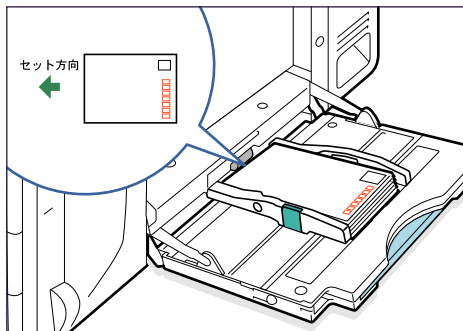
- ハガキの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



BEJ014S

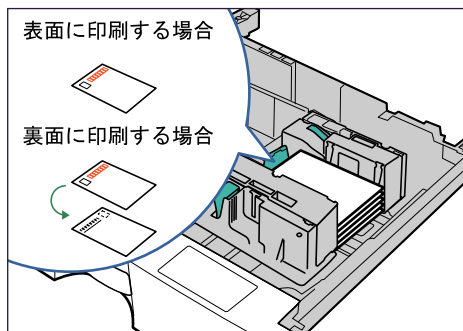
- ハガキの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、ハガキを平らな場所に置き、定規などを水平に1~2回動かしてハガキの4辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出的紙粉を払います。

- 手差しトレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。以下は、ハガキの何も書いていない面に印刷する場合です。



BEJ015S

- 手差しトレイ以外のトレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。



BEJ016S

- ハガキの両面に印刷する場合は、印字が少ない面→印字が多い面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

## 使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

### ★重要

• 以下のような用紙は使用しないでください。

- インクジェット専用紙
- ジェルジェット専用紙
- しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
- カール（反り）のある用紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 一度印刷した用紙

他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。印字されていない面への印刷もお控えください。

- 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ミシン目などの加工がされている用紙
- 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
- ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
- 年賀状（写真用、インクジェット用）

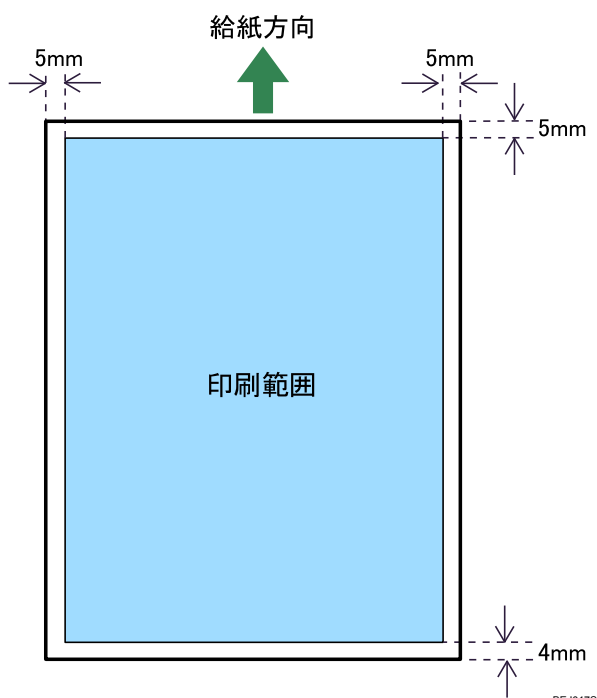
### ↓補足

• プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

## 印刷範囲

印刷範囲についての説明です。  
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

### ◆ 用紙



### ↓ 補足

- ・プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上と左右の 5mm ずつと下の 4mm は推奨する印刷範囲に含まれていません。
- ・フチなし印刷には対応していません。
- ・手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・長尺紙は給紙方向に対して長さ 600mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。

# 関連商品一覧

## 外部オプション

- ◆ **1000 枚給紙テーブル (商品コード：PC-PF35501)**  
普通紙で、最大 1,100 枚 (550 枚×2 段) の用紙をセットで増設用の給紙トレイユニットです。  
本体給紙トレイ (550 枚×2 段)、手差しトレイ (100 枚) と合わせると、最大 2,300 枚の用紙を同時にセットできます。
- ◆ **2000 枚給紙テーブル (商品コード：PC-PF35502)**  
普通紙で、最大 2,000 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。本体給紙トレイ (550 枚×2 段)、手差しトレイ (100 枚) と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。
- ◆ **専用テーブル (商品コード：PC-PG35501)**  
本体の底部に取り付けるキャスター付きの土台で、用紙などを収納できます。
- ◆ **1200 枚増設トレイ (商品コード：PC-PF35503)**  
普通紙で、最大 1,200 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。本体給紙トレイ (550 枚×2 段)、手差しトレイ (100 枚)、1000 枚給紙テーブル (550 枚×2 段) または 2000 枚給紙テーブル (2,000 枚) と合わせると、最大 4,400 枚の用紙を同時にセットできます。
- ◆ **小サイズ用紙対応カセット (商品コード：PC-PG45103)**  
本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの用紙に印刷できるようになります。
- ◆ **排紙中継ユニット (商品コード：PC-PH35502)**  
フィニッシャーと本体排紙トレイへの排紙先を仕分けるユニットです。3000 枚フィニッシャーを取り付けるときに必要なユニットです。
- ◆ **3000 枚フィニッシャー (商品コード：PC-PH35501)**  
シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 2 穴パンチなどの仕上げができます。また、自動的に仕分ける機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。
- ◆ **紙揃えユニット (商品コード：PC-PH35503)**  
フィニッシャー・トレイに排出された用紙をそろえます。3000 枚フィニッシャーに取り付けるユニットです。
- ◆ **オペレーターコールライト (商品コード：PC-PB35501)**  
紙づまりや用紙の補給など、印刷中にエラーが起こると、ブザー音とランプの点灯/点滅で警告を発するユニットです。

---

## SDRAM モジュール

---

- ◆ SDRAM モジュールⅧ 256MB タイプ C (商品コード : PC-PM35501)  
メモリー容量は 256MB です。

---

## 拡張エミュレーションカード

---

- ◆ PS3 カード タイプ C (商品コード : PC-PA35502)  
本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。  
Windows 環境以外にも UNIX から印刷できるようにします。  
PDF ダイレクトプリントカードの機能が含まれています。
- ◆ マルチエミュレーションカード タイプ C (商品コード : PC-PA35508)  
RPDL、R98、R16、R55、RTIFF、RP-GL/2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。
- ◆ VM カードタイプ C (商品コード : PC-PA35507)  
本機を Embedded Software Architecture 対応プリンターにできます。

---

## 拡張ボード

---

- ◆ 拡張 1284 ボード タイプ A (商品コード : PC-PA35503)  
パラレル接続を拡張するボードです。

---

## 拡張 HDD

---

- ◆ 拡張 HDD タイプ J (商品コード : PC-PA35501)  
フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

# 11

---

## セキュリティカード

---

- ◆ セキュリティカード タイプ C (商品コード : PC-PA35506)  
HDD に残っているデータの上書き消去が可能になります。



---

## インターフェースケーブル

---

- ◆ インターフェースケーブル タイプ 4BH (商品コード : PC-PC1025H)  
NEC PC98-NX シリーズ、各社 DOS/V 機双方向通信対応パラレルインターフェースケーブル 2.5m
- ◆ USB2.0 ケーブル (商品コード : PC-PC2020AB)  
USB プリンターケーブル 2.0m

# 仕様

## 本体

項目	内容
形式	デスクトップタイプ
レーザー規格	レーザークラス 1
現像方式	レーザービーム走査+乾式静電転写方式（クラス 1 レーザ機器）
CPU	RM7035C-533L（533 MHz）
HDD	40GB 以上（オプション）
メモリー	標準：256MB 最大：512MB
ファーストプリント	3.5 秒以下*1（A4□/ Letter□トレイから給紙した場合） *1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	50 ページ/分（A4□/ Letter□）
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century、Symbol ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、バーコード（JAN（標準）、JAN（短縮）、2 of 5（Matrix）、2 of 5（ITF）、CODE39、NW-7） その他：OCR-B、漢字ストローク
用紙サイズ	本体給紙トレイ： ・定型サイズ：A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、Letter□ ・不定形サイズ：幅 182~297mm、長さ 148~432mm 手差しトレイ： ・定型サイズ：A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、郵便ハガキ□、12×18□、A6□、往復ハガキ□、Letter□、11×17□、Legal□、5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> □ ・不定形サイズ：幅 90~305mm、長さ 148~600mm ※長尺紙は給紙方向に対して長さ 600mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。詳しくは、P.212 「印刷範囲」を参照してください。

項目	内容
用紙種類	普通紙 再生紙 色紙 中厚口 厚紙 薄紙 OHP フィルム レターヘッド ラベル紙 特殊紙 封筒 第二原図用紙 郵便ハガキ
解像度	200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
出力形式（標準）	RPCS
出力形式（オプション）	PDF、PS3
インターフェース	<p>本体標準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10 Mbps、100 Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、IPP、SMB</li> <li>USB 2.0 対応 OS：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス</li> </ul> <p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Gigabit Ethernet 1000BASE-T</li> <li>IEEE 1284 準拠 双方向パラレル</li> <li>IEEE 802.11a/b/g</li> </ul>
音圧レベル（本機のみ）	待機時：20 dB (A) 稼動時：56 dB (A)
音響パワーレベル（本機のみ）	待機時：34 dB (A) 稼動時：68 dB (A)
ウォーミングアップ時間	電源投入時：22 秒以下 *1 省エネモード時：15 秒 *1 画像調整により、1、2 分かかる場合があります。
給紙量	本体給紙トレイ：550 枚×2 段（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200） 手差しトレイ：100 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）
最大給紙量	4,400 枚（2000 枚給紙テーブル + 1200 枚増設トレイ装着時）
排紙量	500 枚（A4 / LT 以下）、250 枚（B4 / Legal 以上）（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）

項目	内容
最大排紙量	3,500 枚 (3000 枚フィニッシャーおよび排紙中継ユニット装着時)
排紙方法	裏面排紙
両面印刷	標準対応
電源	100V、15A 以上、50/60Hz
消費電力	最大動作時：1,370W 省エネモード時：7W 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
外形寸法 (幅×奥×高さ)	670× 677× 641mm
質量	約 73 kg

### ↓ 補足

- ・本製品は JIS C6802 (IEC 60825-1) 「レーザー製品の安全基準」に基づき、“クラス 1 レーザー製品” に該当します。
- ・USB 2.0 インターフェースを使って本体を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。

## 電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- ・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

## レーザーについて

この製品は、「クラス 1」レーザー製品として認定されています。この製品は、複数の AlGaAs 半導体レーザーを使用しており、それぞれの半導体レーザーの最大出力は 6.2mW で、波長は 770～795nm です。

レーザー放射は筐体内に完全に遮へいされているため、この使用説明書の指示を守ってご使用になる限りは、ご使用のどの段階においてもレーザー放射が機外に漏れ出すことはありません。

## 1000 枚給紙テーブル

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、Letter□ 不定形サイズ：幅 182～297mm、長さ 148～432mm
外形寸法（幅×奥×高さ）	580×620×260mm（本体取付時）
給紙量	1,100 枚（550 枚×2 段、80g/m <sup>2</sup> 、68.8 kg 紙使用時）
質量	26kg 以下
最大消費電力	60W 以下

## 2000 枚給紙テーブル

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A4□、Letter□ ※ Letter□の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。
外形寸法（幅×奥×高さ）	580×620×260mm
給紙量	2,000 枚（80g/m <sup>2</sup> 、68.8kg 紙使用時）
質量	26kg 以下
最大消費電力	55W 以下

## 1200 枚増設トレイ

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A4□、Letter□、B5□ ※ Letter□または B5□の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。
外形寸法（幅×奥×高さ）	348×540×290mm
給紙量	1,200 枚（80g/m <sup>2</sup> 、68.8kg 紙使用時）
質量	約 14kg
最大消費電力	約 55W（電源は本体から供給）

## 3000 枚フィニッシャー

項目	内容
フィニッシャー・上トレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収容可能サイズ： 12×18□、A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、11×17□、Legal□、Letter□□、不定形サイズ：幅 100～305mm、長さ 148～600mm</li> <li>・ 収容可能枚数： 250 枚：A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、Letter□□ 50 枚：12×18□、A3□、B4□、11×17□、Legal□</li> <li>・ 用紙紙厚 52～163g/m<sup>2</sup> (45～135 kg)</li> </ul>
フィニッシャー・シフトトレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収容可能サイズ： ステーブルあり：A3□、B4□、A4□□、B5□□、11×17□、Legal□、Letter□□ ステーブルなし：12×18□、A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、郵便ハガキ□、往復ハガキ□□、11×17□、Legal□、Letter□□、不定形サイズ：幅 100～305mm、長さ 148～60 mm</li> <li>・ 収容可能枚数： 40 枚：郵便ハガキ、往復ハガキ 3,000 枚：A4□、Letter□ 500 枚：A5□ 100 枚：A5□、B6□、A6□ 1,500 枚：12×18□、A3□、A4□、B4□、B5□□、11×17□、Legal□、Letter□</li> <li>・ 用紙紙厚 52～255g/m<sup>2</sup> (45～220kg)</li> </ul>
ステーブル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可能サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、11×17□、Legal□、Letter□□</li> <li>・ 可能枚数： 2～50 枚：A4□□、B5□□、Letter□□ 2～30 枚：12×18□、A3□、B4□、11×17□、Legal□</li> <li>・ 用紙紙厚 64～90g/m<sup>2</sup> (55～77kg)</li> <li>・ ステーブル位置 奥、手前、奥斜め、2 箇所</li> </ul>
パンチ (3000 枚フィニッシャー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可能サイズ： 12×18□、A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、Legal□、Letter□□、不定形サイズ：幅 100～305mm、長さ 148～600mm</li> <li>・ 用紙紙厚 52～163g/m<sup>2</sup> (45～135kg)</li> <li>・ 位置 2 穴</li> </ul>
最大消費電力	約 96W (電源は本体から供給)
外形寸法(幅×奥×高さ)	657×613×960mm

項目	内容
質量	約 56kg

用紙枚数は、リコピー PPC 用紙タイプ 6200 使用時のものです。

## 拡張 1284 ボード タイプ A

項目	内容
対応 OS	Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2
通信方式	IEEE 1284 規格に対応
接続方式	IEEE 1284 規格に対応したデバイス

## オペレーターコールライト

項目	内容
LED 色	緑色・赤色
ブザー	音量調節機能・停止スイッチ付
外形寸法 (幅×奥×高さ)	147×103×488mm
質量	0.8kg 以下

# 注意と制限

## プリンターおよびシステムについて

### 最新情報の入手

- ・最新情報の入手については、(株)日立製作所のホームページ <http://www.hitachi.co.jp/printer/> をごらんください。

### 接続について

- ・インタフェースが複数あるプリンターの場合、複数のインタフェースへ同時に印刷した場合、最初にジョブを受け付けられたジョブが印刷され、二番目のジョブはデータ送信が行えず、メッセージやエラーが表示されたり、データ転送状態や印刷データによってはジョブが混在する場合があります。同じインタフェースからの1つのジョブが継続して送信されている間は、他のインタフェースからのジョブは保留されます。
- ・ローカルポート接続時、大量のデータを印刷した場合、LPT1 エラーが発生することがあります。このような場合には、Windows のスタートメニューから、[設定] - [プリンタ] を開き、プリンタプロパティの詳細タブにあるタイムアウトの設定時間を長くしてください。
- ・ネットワークの設定等によっては、プリンターの機能を十分にお使いいただけない場合があります。
- ・プリンターとパソコンの距離が離れている場合は、ネットワーク経由にてご使用願います。長いプリンターケーブルや長い USB ケーブル、中継器などを使用すると、ノイズなどによる文字化けの発生やプリンター情報が取り込めないなどが発生することがあります。中継器、切替器は使用しないでください。
- ・パラレルポートで印刷する場合、パソコンによっては、パラレルポートのモード (ECP/Bi-directional/Standard) によって正常に印刷が行えないことがあります。この場合はパソコンのパラレルポートのモードを Bi-directional もしくは Standard に変更します。詳しくはパソコンのハードウェアマニュアルを参照してください。
- ・パラレル接続時、通常は上位装置の電源を入れてからプリンターの電源を入れてください。ただし、上位装置によっては上位装置の電源を先に入れると、誤動作によりプリンターに対してゴミデータを送信してしまい用紙が排出されることがあります。このような場合は、プリンター→上位装置の順に電源を入れてください。
- ・パラレル/USB ポート接続していたプリンターをネットワーク接続する場合は、CD-ROM から「Network Monitor for Client」をインストール願います。Network Monitor for Client ポート (TCP/IP ポート) が使用できます。
- ・すべての USB 機器との接続を保証するものではありません。
- ・プリンターケーブルは PC-PC1025H をご使用願います。プリンターのパラレルポートのコネクタ形状は一般的なプリンタコネクタと異なるタイプ C (ハーフピッチ) です。



## 仕様（プリントタイム、本体・消耗品寿命）

- ・ウォームアップタイム（15 秒）、ファーストプリントタイム（3.5 秒）、印刷速度（A4 縦 50PPM）、製品寿命（320 万ページ）は仕様値であり最良値です。印刷データや用紙、環境、使用状況により低下する場合があります。印刷を開始するまでには、PC での印刷データ生成、データ転送、プリンター内でのデータ処理の時間が必要なため、複雑な印刷データや大量の印刷データなどの場合は、ウォームアップタイムは 15 秒以上かかったり、ファーストプリントタイムが 3.5 秒以上かかったり、印刷速度が A4 縦 50PPM 以下になったりする場合があります。また、1 ページごとの断続的な印刷や長時間の連続印刷などではプリンターに負荷がかかるため、製品寿命が 320 万ページ以下になる場合があります。
- ・本製品は A4 サイズ用紙を縦置きにセットした場合のマルチコピーモードで 1 分間に 50 ページを印刷する性能がありますが、印刷データや用紙、環境により変わります。特に、幅が A4 横以下の幅狭用紙や厚紙を印刷する場合は、用紙の通らない両端部分が異常に高温になり故障の原因となるので、定着器保護のため、印刷速度が遅くなる事があります。

用紙サイズ : 印刷速度（印刷データや用紙、環境により変わります）

A3 縦	: 25PPM
B4 縦	: 31.5PPM
A4 横	: 50PPM
A4 縦	: 38PPM
B5 横	: 55PPM
A5 横	: 55PPM

- ・本製品には、有寿命有償部品が使用されています。交換目安の印刷枚数は用紙サイズ A4 の縦送り連続印刷時の目安となります。ただし、お客様の使用条件、使用環境によって半分以下になる場合があります。また、寿命を超えた使用は、ジャムなどの印刷不良や用紙搬送不良につながります。定期的な保守による部品交換（定着ユニットや給紙ローラー、分離パッド等）が必要ですので、交換時期が近づきましたら、保守会社へ連絡をお願いします。

品名	交換目安
転写キット	印刷枚数 約 9 万ページ
定着ユニット	印刷枚数 約 9 万ページ

- ・本製品は、下記の使用条件下で、パソコンに接続して使用されることを想定して設計・評価した製品です。異なる条件下でご使用になる場合は、独自にその条件下での性能をご確認のうえ、本製品をご採用ください。
  - ・設置環境：一般オフィス（動作環境：温度 10～32℃、湿度 15～80%RH）
  - ・平均稼働時間：一日あたり平均 8 時間 / 1ヶ月当り 20 日間
  - ・月間平均印刷枚数：20,000 ページ
  - ・装置寿命：使用期間あるいは総印刷ページ数のいずれか早い方
    - ・使用期間：5 年
    - ・通電時間：9,600 時間（8 時間 / 日 × 20 日 / 月 × 12 月 / 年 × 5 年）
    - ・総印刷ページ：320 万ページ（A4 縦）

月間印刷ページ数が 20,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 320 万ページ（A4 縦）を超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

## PDL について

---

- 本製品の印刷制御言語は RPCS、あるいは PostScript3 (オプション) です。RPCS、あるいは PostScript3 以外の印刷データを生成するアプリケーションをご使用の場合、意味不明の文字が印刷されるなど正常に印刷されない場合があります。印刷制御言語を RPCS、あるいは PostScript3 に変更する必要があります。
- RPCS、あるいは PostScript3 以外の印刷データを生成するアプリケーションからの印刷には、ご使用頂けません。
- LIPS、ESC/P、ESC/Page データを生成するユーザプログラムはご使用いただけません。ユーザプログラムの変更やシステム構成の見直しをお願い致します。
- CommuniNet の 560 プラス (パススルー印刷、ページモード印刷) は、ご使用いただけません。GDI モード (プリンタードライバ経由) にてご使用願います。
- 3050RX や 3500 などの HI-UX/WE2 のプリンター API 印刷機能を使用する PP (OFIS-EX2 シリーズ、UIBT、XP/W、PANEL-EX2 など) はご使用いただけません。
- 印刷データを PostScript 言語に変更することで HI-UX/WE2 のラインモード出力や HP-UX の lp 出力のリプレースについては、対応可能な場合があります。事前に動作確認を行った上で導入願います。PostScript を印刷するためには PS3 カード (PC-PA35502、オプション) が必要になりますので、ご用意願います。プリンターは貸出センターに配備しておりますので、借用をお願い致します。

## 電源について

---

- プリンターの電源をシステム装置のサービスコンセントから取ることはできません。必ず接地端子のある AC コンセント (AC100V、50/60Hz、15A) を 1 口準備し、プリンター専用で使用してください。プリンターのアースは必ず接地してください。アースが無いとノイズにより文字化けや動作不良を起こすことがあります。また、パソコンのアースも接地することを推奨致します。

## 使用環境

---

### ◆ メモリー増設の推奨

- 標準メモリー容量で速度低下、エラー発生、印刷不良等の問題がある場合、メモリー増設で回避できることがあります。
- PostScript をご使用の場合はメモリー増設を推奨します。

## 使用上の注意と制限事項

- ・印刷に関するトラブルは Microsoft のサポート技術情報も併せてご確認ください。
  - ・CD-ROM 内の「Readme」には、プリンタードライバーや印刷に関する注意事項や制限事項などが書かれています。必ずお読みください。
  - ・用紙に「厚紙」を使うと条件により、印刷物に連続（通紙方向側）した黒点が写る可能性があります。
  - ・日立カット紙プリンターシリーズにおきましては、ハードウェア、ソフトウェア共に新旧完全互換機種ではありません。ドライバー機能、パネル設定機能、ハードウェア構成、インタフェース構成、デフォルト動作設定、動作環境等において異なる場合があります。十分にご検証を実施頂きますようお願いいたします。
  - ・幅の狭い用紙はプリンターに負荷がかかります。大量にまたは連続して印刷すると寿命が短くなることがあります。また、幅の狭い用紙は印刷速度が遅くなることがあります。
  - ・不定形サイズの印刷は、定形サイズに比べ用紙送り性能や印刷品質が低下することがあります。事前に十分評価の上、ご使用ください。
  - ・次の機能は、サポート対象外となっております。印刷および動作等の保証はしておりません。また、質問などにもお答えできかねますのでよろしくご理解願います。この機能をご使用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。
    1. 次の用紙サイズ以外への印刷：A3、B4、A4、B5、A5、A6、Latter
    2. UNIX・MAC 環境での印刷
    3. PostScript English 版ドライバーでの印刷
    4. 提供しているプリンタードライバー以外を使用しての印刷
    5. 日本語以外の OS からの印刷
- ただし、個別にサポートしている機能・アプリケーションは除きます。
- ・本製品は前面を通して用紙搬送していますので、給紙しているトレイ以外のトレイも引き抜かないようにしてください。紙づまりや故障の原因となります。

## OS のサポートについて

- ・DOSV 機上で動作する Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境でご使用いただけます。ただし、OS に関するサポートは Microsoft の OS サポート期間内のみとなります。
- ・プリンター添付の CD-ROM にプリンタードライバーを格納していますので、プリンタードライバーをインストールしてからご使用願います。
- ・MS-DOS、Windows 上の DOS プロンプト及び DOS アプリケーション、Windows 95/98/Me/NT4.0 については、Microsoft の OS サポートが終了しているためサポートいたしません。印刷した場合、不正な印刷結果や不正動作になる場合があります。
- ・プリンタードライバーは従来機とは異なります。従来機のプリンタードライバーを使用して印刷すると意味不明の文字が印刷されるなど正常に印刷されない場合があります。各プリンター専用のプリンタードライバーをインストールして印刷願います。
- ・Windows のネットワークポートについて
  - ・UNIX 互換（LPR）ポートは、プリンターの準備ができていない場合、5 分でデータが再送される場合があります。
  - ・Standard TCP/IP ポートは、プリンターの準備ができていない場合 90 秒でデータが再送される場合があります。

## ソフトウェアに関して

### ドライバーインストール・アンインストール

- Windows 2000 以降の OS では、プラグアンドプレイの機能がサポートされてるため、パラレルポート接続でプリンタードライバーをインストールすると、この機能が働き、OS にバンドルされているミニドライバーがインストールされます。本製品をインストールする際は、下記いずれかにより、プラグアンドプレイ機能が働かない状態で行ってください。
  - プリンターが起動していない状態。
  - プリンターケーブルを本体に接続していない状態。
  - プリンター追加ウィザード中の「プラグアンドプレイプリンターを自動的に検出してインストールする」のチェックを外す。
  - インストール時のみプリンターポートとしてパラレルインターフェース以外のポートを選択し、インストール後に切り換える。
- インストールする際はすべてのアプリケーションを終了してからインストールを始めてください。
- インストール作業時、インストールが完了するまでは、CD-ROM を抜かないでください。システムエラーが発生することがあります。
- インストール作業終了後、プリンタードライバー設定画面が正常と思われない場合は、一度インストールされたドライバーをプリンターフォルダ上にて削除し、再度ドライバーのインストール作業を行ってください。
- プリンタードライバーのインストール中は、インターフェースケーブルを接続したり抜いたりしないでください。
- プリンタードライバーを共有設定で使用する場合には、プリンター同梱 CD-ROM のオートランプログラムまたは、SETUP.EXE によるインストールは使用できません。その場合、プリンターフォルダの「プリンタの追加」を用いてプリンタードライバーをインストールしてください。
- 本製品ドライバーをインストールする際、デジタル署名の確認画面が表示される場合がありますが機能上問題はあります。[ はい ] を選択してインストールを継続してください。

## 11

### ドライバーに関する注意と制限事項

- プリンター本体の設定項目の「白紙排紙（ハクシハイシ）」を、「しない」に設定すると、アプリケーションによっては、途中の白紙ページも排出しない場合があります。
- 異なる Windows OS（クロスプラットフォーム）のプリンタードライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリンタードライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。
- 複数のプリンターまたはプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターまたはプリンタードライバー毎にプリンターアイコンを作成して、それを切り換えてご使用ください。
- 印刷に関する制限／注意事項  
ご使用のパソコンで、Windows システム上における仮想メモリーの設定が小さいとメモ

リー不足が発生し、アプリケーションやプリンタードライバーでの描画処理を正常に行うことができず、以下のような現象が発生し、正常に印刷されない場合があります。このような場合には Windows システム上の仮想メモリーの設定を大きくして印刷してください。仮想メモリーの設定を大きくしても効果がない場合には、パソコン上のメモリーを増設してください。

- ・メモリー不足メッセージの表示
- ・アプリケーションエラーの発生
- ・警告なしの印刷中断
- ・プリンター側の表示パネルにエラーメッセージの表示がなされ、印刷が途中で終了する。
- ・ご使用のパソコンの搭載しているメモリーの量によってはアプリケーションからの印刷処理に時間がかかる場合があります。また、メモリーの制限などで OS やアプリケーション側で印刷処理が継続できなくなった場合はアプリケーション側で印刷処理を中断してしまう場合があります。
- ・使用環境や印刷されるデータにより、一般保護違反エラーが発生する場合があります。
- ・使用するディスプレイドライバーにより、一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによってはプリンタードライバーの縮小指定を行うと一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上の網掛けパターンと印刷結果が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上のイメージデータが一部印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開いて印刷設定をおこなう場合、その設定内容（例：両面印刷の指定など）がアプリケーションによっては、印刷後に保持されない場合があります。これらの設定値を保持する・しないはアプリケーション側に依存しているため、繰り返し印刷をおこなう場合や、次のアプリケーション起動時に、前回の設定値が必ずしも正確に反映されない場合があります。アプリケーションから印刷をおこなう場合には、そのつど必ず印刷画面からプロパティを開き、印刷条件を再度設定したうえで印刷を実行するようにしてください。
- ・用紙方向が混在する文書の印刷において、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて選択する " 原稿方向 " が、先頭ページの原稿方向と一致していない場合、各ページの用紙方向が適正に設定されているにもかかわらず正しい印刷結果が得られない場合があります。この場合、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて設定する " 原稿方向 " を先頭ページの原稿方向と合わせてください。
- ・コンピューターのパラレルポートのモードが ECP に設定されている場合、システムに組み込まれているデバイスドライバー lpt.vxd のバージョンが「4.00.953」の時には正常に印刷できない場合があります。このときには、パラレルポートのモードを ECP 以外に設定するか、バージョン「4.00.955」の lpt.vxd を使ってください。
- ・スタンプ文字を印字する際に、大きな文字を印字すると印刷が異常に遅くなる場合があります。このような場合には、スタンプ文字のサイズを小さくして印刷してください。
- ・「不正コピー抑止」機能は、必ずしも情報漏洩を防止するものではありません。
- ・不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が、常時有効に機能することを保証するものではありません。使用する用紙ならびにコピー機の機種および設定条件等によっては、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が有効に機能しない場合もあります。この点をご理解の上、ご使用ください。

- ・不正コピー抑止地紋および不正コピーガード機能を使用または使用できなかったことにより生じた損害については、一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の Active Directory Service において、機能や属性（例：両面印刷、印刷速度、用紙サイズ）でプリンターを検索する手段が提供されていますが、本製品ドライバーはこの機能に未対応です。本ドライバーの導入時その他で、この検索機能を利用しないでください。
- ・Adobe Acrobat において、文字化けする場合があります。この場合は、印刷ダイアログのプリンタプロパティを開き、「印刷品質」タブの [ユーザー設定の変更] で、「イメージデータに変換して印刷する」に変更するか、[TrueType フォントの置換編集] においてフォントの変更を行うと、解決できる場合があります。
- ・機密印刷機能により拡張 HDD（オプション）に蓄積された文書は、プリンターの電源を切っても消去されずに残ります。機密印刷を実行すると蓄積された機密印刷ジョブは自動的に削除されます。以下の場合、文書は拡張 HDD に蓄積されません。文書が蓄積されなかったことが分かるように通知させるには、「Network Monitor for Client」の印刷ポートを使用し、「印刷通知」の「印刷処理中にエラーが発生した場合に通知する」を有効（チェックあり）にしてください。また、蓄積されなかった文書はエラー履歴で確認できますが、古くなった履歴は削除されます。
  - ・機密印刷と試し印刷の文書が、拡張 HDD に合計して 100 ジョブ蓄積されているときに送信された 101 番目の文書（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります）
  - ・1 文書あたり 1,000 ページを超える文書を送信した場合
  - ・送信した文書が、拡張 HDD に蓄積されている文書の総ページ数と合わせて、9,000 ページを超える場合（印刷データに）よっては、この文書数よりも少なくなることがあります
- ・SSL（暗号化通信）印刷のサポート OS は、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista、プロトコルは IPP です。IPP ポートの接続ポート数は 1 つです。なお、IPP プロトコルでは、データの再送が考慮されていません。IPP ポートを使用する場合は、プリンタービジーやエラーなどによる再送を考慮した運用が必要です。IPP ポートの作成は Network Monitor for Client から行ってください。SSL（暗号化通信）は「Network Monitor for Client」の IPP ポートのご使用を推奨します。プリンターの URL は、「https://（本製品のアドレス）/ipp」と入力します。この場合、ご使用のパソコンに Internet Explorer がインストールされている必要があります。最新のバージョンをお使いください。Internet Explorer 6.0 以降を推奨します。
- ・省エネモードの移行設定を「移行しない」に選択して使用された場合、寿命が短くなることがあります。
- ・双方向通信がうまくいかない場合は印刷速度が遅くなることがあります。RPCS プリンタードライバーの印刷処理の配分でコンピューター優先を選択してください。
- ・Windows Server 2003 ではログイン権限によって双方向通信できない場合がありますのでご注意ください。
- ・高解像度モードでは高精細な印刷が行えますが、印刷データのサイズが増加したり、モアレが強調される場合があります。また、極細線や極小網点は、印刷されない場合があります。

## RPCS プリンタードライバーに関する注意と制限事項

### ◆ Windows Server 2003 動作時の制限事項

- Windows Server 2003 環境では一般ユーザー権限では以下の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。印刷方法、合成の追加、設定内容の保存 / 呼び出しは、Administrator 権限でも使用することができません。
  - 印刷方法
  - 合成の追加
  - ワンクリックアイコンの登録
  - 印刷品質—ユーザー設定の登録
  - 不定形サイズの登録
  - 合成・スタンプの登録
  - 設定内容の保存 / 呼び出し

### ◆ Windows Terminal Service 動作時の制限事項

- Windows Terminal Service 及び Meta Frame 環境では一部の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。
- サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、データ抜けが発生する場合があります。
- アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- 「自動作成されるクライアントプリンタ」について
  - 正しくプリンタードライバーの情報が複製されない場合があります。
  - クライアント側にて設定したオプション構成などの一部設定を引き継ぐことができません。
  - サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、通信回線の帯域制限により印刷されない場合があります。
- プリンタードライバーの複製機能について
  - Meta Frame の仕様により正しくプリンタードライバーが複製されない場合があります。ご使用になる前にご確認の上、運用していただきますようお願いいたします。正しく複製がされない場合には、各サーバーにプリンタードライバーをインストールして運用していただくことを推奨いたします。

### ◆ 印刷に関する制限 / 注意事項

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境では、Windows ディレクトリがあるドライブの直下に、"\_rpcs" ディレクトリが生成されます（例えば、Windows ディレクトリが C:\¥Windows の場合には、C:\¥\_rpcs¥ が生成されます）。通常このディレクトリは、隠しフォルダで生成されます。
- 集約印刷・変倍機能を使用して印刷される場合、描画位置によって罫線の太さが違って印刷されることがあります。
- スタンプ印字にて文字スタンプの中抜き指定と太字指定を同時指定した場合、ご使用の OS により太字印字が効かない場合があります。
- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。
- Windows XP の Fast User Switching モードで複数ユーザーからご利用なる場合、以下の機能は、あるユーザーで設定した値が他のユーザーにも反映されるので注意してくだ

さい。必ず、プリンタードライバーの画面で正しい設定になっているかを確認してから印刷してください。

- ・ ワンクリック設定アイコン
- ・ 印刷品質ユーザー設定アイコン
- ・ 印刷方法
- ・ スタンプ
- ・ 合成
- ・ 不定形サイズの登録
- ・ 章区切り
- ・ 複数部数をソート機能を使用しないで1→1→2→2のようにページ単位で印刷する場合には、[プリンタ] ウィンドウからプリンタードライバーの設定画面を開き、仕上げタブの [ソート (一部ごと)] のチェックをはずしてください。
- ・ 封筒やパンチ済み紙のように方向を持つ用紙の場合、180 度回転した印刷結果になることがあります。この場合、[その他タブ] の [180 度回転] を指定してご使用ください。この場合には、[初期設定画面] の [原稿方向混在設定] を指定してご使用ください。
- ・ OS の言語と異なる言語のプリンタードライバーを使用すると、文字が正常に印刷されなかったり、プリンタードライバーの画面上の文字が正常に表示されなかったりすることがあります。
- ・ プリンターフォント使用時半角アップバー (～) は上付き直線になります。
- ・ Microsoft Office バインダーからの印刷はできません。
- ・ プリンタードライバーのプリンター名、ポート名が 32 文字以上の場合、アプリケーションからそのプリンターを選択したり、印刷開始するとアプリケーションが強制終了する場合があります。このような場合は、プリンタードライバーのプリンター名やポート名を短くしてください。
- ・ 「不正コピー抑止」機能で [繰り返し印字] を指定すると、フォントの種類によっては印刷ができなくなることがあります。このような場合は、[行間] を広げてご使用ください。
- ・ 「不正コピー抑止」機能で [文字列のみ] を指定すると、マスクパターンは印刷されません。マスクパターンを印刷する場合はこのチェックをはずしてください。
- ・ 「不正コピー抑止」機能で [中抜き] を指定する場合は [文字列地紋・背景地紋入れ替え] も指定してご使用ください。
- ・ 大きなサイズや高解像度のイメージデータを印刷する場合、メモリーの不足により印刷されない場合があります。解像度を 600dpi で印刷している場合は 400dpi に設定して、改善を試みてください。
- ・ 変倍機能で、独立変倍を指定した場合、文字データが正常に印刷されない場合があります。
- ・ 合紙指定をすると部数指定が無効となります。このとき、[ユーティリティー] タブの「印刷プレビュー画面を表示」をチェックして印刷を行った場合も印刷プレビュー画面の部数指定は無効になります。
- ・ アプリケーションによっては、1 つの印刷ジョブを複数に分割してプリンタードライバーに送信して来るために、[印刷方法] が印刷ジョブの途中で解除されてしまう事があります。このような場合は、[初期設定] - [印刷後の設定] で、通常印刷に戻す設定をオフに変更してください。
- ・ プリンター名を変更すると、ワンクリックアイコンの登録情報は初期化されます。
- ・ Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境では、アプリケーションからプリンタードライバーの [初期設定] タブを開いた場合に、[不定形サイズの登録] / [印刷後の設定]



ボタンが半輝度表示されません。変更は可能ですが、複数のアプリケーションを開いている場合に、あるアプリケーションで設定した値が他のアプリケーションにも反映されるので注意してください。

- Network Monitor for Client のポートを使用しているとき、以下の画面からは正しくヘルプの印刷がおこなえないことがあります。[プリンタ] ウィンドウ [プリンタプロパティーポート-ポートの構成] ダイアログで [ヘルプ] をクリック。
- 「写真・イメージ画像を補正する」機能で、露出オーバー、露出アンダー気味の画像データ以外に補正処理を適用させると補正が正しく行われなくなることがあります。

#### ◆ EMF での印刷について (Windows Server 2003/XP/Vista)

- 《EMF モードで印刷する設定方法》
  - 64bit 対応版の初期設定は EMF モードです。
  - 32bit 対応版と 64bit 対応版で、設定方法が異なります。
    - 32bit 対応版…以下の①②のチェックを常に ON にしてください。
    - 64bit 対応版…以下の①のチェックを常に ON にしてください。
      - ① 「プリンタープロパティー詳細設定-詳細な印刷機能を有効にする」(初期値はチェック ON です)
      - ② 「ドキュメントプロパティーその他- EMF スプールする」
- 《Point&Print 時の印刷について》
  - 「スタンプ印字 / 合成」が正しく印刷されない場合があります。
  - 「不定形」が正しく指定されない場合があります。
  - 「章分け / 章区切り」機能が正しく動作しない場合があります。
  - 「印刷後の設定」機能が正しく動作しない場合があります。
  - 「ユーザー認証」機能を利用できません。
  - 「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存する」「プリンターに保存して印刷」「ドキュメントボックスに蓄積する」機能は利用できません。なお、64bit 対応版を利用している場合は、EMF での印刷になるため、上記機能は利用できません。

#### ◆ 64bit 対応版について (Windows Server 2003/XP/Vista)

- 《印刷について》
  - 32bit アプリケーションから RAW スプールでの印刷を行うと、印刷結果が期待通りにならない場合があります。EMF モードで印刷してください。(設定方法は、EMF での印刷についてを参照してください)
  - 出力先指定でファイルは使用しないでください。
  - プリンターフォント (ゴシック・明朝) は、アプリケーション上から指定できません。
  - プリンターフォント (ゴシック・明朝) をアプリケーション上から指定していた文書をフォントを変更せずに印刷すると、指定と異なるフォントで印刷されます。
- 《バージョンアップを行う方へ》
  - ドライバー暗号鍵を設定されている場合、保存形式の変更のため、Ver7.5x 以下のバージョンからドライバーをバージョンアップした際は、ドライバー暗号鍵の再設定を行ってください。

#### ◆ ヘルプについて

- Windows Vista では、Windows XP/Windows Server 2003 で使用している、Winhelp 形式と呼ばれる古いヘルプモデルが未サポートとなりました。機種によっては、Winhelp 形式のヘルプファイルを使用しているためデフォルトでは表示できません。詳細は、マイクロソフト社ホームページをご覧ください。なお、該当機種においては Windows Vista 形式のヘルプファイルに対応する予定はございません。

## PostScript ドライバーについて

- アプリケーションの「部単位で印刷」の設定は "OFF" にして印刷を行ってください。ソートの設定はドライバー上の「ソート」の項目で行ってください。
- (フル) 付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、画像が欠けてしまい正常に印刷できない場合があります。
- プリンタードライバー上ではプリンターの HDD の有無に関わらず、「試し印刷」「機密印刷」が常に設定可能ですが、HDD 未装着の状態ではプリンターが「試し印刷」「機密印刷」に非対応のため、自動的に「通常印刷」となります。
- PageMaker から「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存」「ユーザーコード」機能は使用できません。また印刷開始時刻の情報も印刷データに反映されません。
- 網掛けなど画像のパターンによっては色味が異なって印刷される場合があります。この場合、印刷品質のユーザー設定にて、ディザリングの設定を印刷する画像 (色味) に合ったディザパターンに変更してください。
- OS またはアプリケーションによって、印刷部数に 1000 部以上の部数が設定できますが、1000 部以上の部数は全て 999 部に統一されます。
- カスタム用紙サイズを設定する際、ダイアログに表示している値の範囲内であっても「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります。」の警告ダイアログが表示される場合があります。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。
- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。その場合には区切りページを使用しないでください。
- 白黒反転印刷の機能は、「画像モード」または「カラープロファイル」を「ユーザー設定」にしたときに有効になります。
- ドライバー上の給紙段指定箇所で「自動選択トレイ」を指定している場合、全ての用紙の種類が選択できてしまいます。「手差しトレイ (マルチ)」からしか給紙できない用紙の種類 (OHP、封筒など) を使用する際は、給紙段を「手差しトレイ (マルチ)」に設定して印刷を行ってください。
- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。自動的に追加される白紙ページをカウントさせない場合には、プリンター本体側の PS パネルメニューより「白紙排紙」の設定を「しない」に設定することにより白紙ページはカウントされなくなります。
- 詳細オプションダイアログ内で「部数」の項目を複数部数に選択すると「部単位」のチェックボックスが表示されますが、この箇所は OFF の設定にして印刷してください。ソート機能の設定は、詳細オプションダイアログの「ドキュメントのオプション」 - 「プリンタの機能」 - 「ソート」の箇所で行ってください。
- 印刷中に本体パネルに表示されるファイル名が文字化けする場合があります。例えば、表、能、貼の文字を含むファイル名の文書を印刷した場合、文字化けする場合があります。
- ランドスケープ文書印刷時、アプリケーションや OS の画像回転方向の違いによってステープル/パンチ/Z 折り位置が指定した位置と異なる場合があります。その場合、ドライバー側の「Orientation 設定」 - 「横」に設定する事により正しく印刷されます。それでも正常に印刷されない場合には、アプリケーション/ドライバー側の「印刷の向き」

- 「回転」を使用する事により正しく印刷される場合があります。
- N-up 印刷時に（フル）付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、通常用の紙サイズで印刷を行った時に比べ若干大きく印刷される場合があります。
- バイナリデータを使用した EPS ファイルを含む文書を印刷する場合、文字化けしたデータが大量に印刷される恐れがあるため、以下のように設定してください。  
プリンター本体の設定（Windows, Macintosh）：「データ形式」を「バイナリ」に設定してください。ドライバーの設定（Windows）：データ形式（Windows 9x）、あるいは、出力プロトコル（Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista）を、「ASCII」あるいは「バイナリ」に設定してください。
- カスタム用紙サイズを設定する際、ドライバー内部での計算上の丸め誤差の影響により次のような現象が発生する場合があります。
  - ドライバーUI上に表示される設定可能な範囲内にカスタム用紙サイズを設定しても警告ダイアログが表示される場合があります。
  - ドライバーUI上で設定できる最大サイズまたは最小サイズを入力しても印刷できない場合があります。
  - ドライバーUI上に表示されている設定可能な範囲外にカスタム用紙サイズを設定しても警告ダイアログが表示されない場合があります。
  - カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。
- PageMaker よりカスタム用紙サイズ印刷時、アプリケーションでトレイの指定を行っても正しくコマンドが出力されないため「自動選択トレイ」の動作となります。「手差しトレイ」などに設定したカスタム用紙サイズは給紙されません。その場合、プリンターの本体パネルより給紙するトレイを選択し強制印刷を行ってください。
- PageMaker よりカスタム用紙サイズ印刷時、アプリケーションでトレイの指定を行っても正しくコマンドが出力されないため「自動選択トレイ」の動作となります。「手差しトレイ」などに設定したカスタム用紙サイズは給紙されません。その場合、プリンターの本体パネルより給紙するトレイを選択し強制印刷を行ってください。
- PageMaker からの印刷では「自動トレイ選択」の選択肢が表示されません。必ずトレイ指定の動作になります。（デフォルトは「トレイ1」。）
- 「Microsoft Office XP」文書のオートシェイプの塗りつぶしでテクスチャを指定した場合、印刷結果に透過性は反映されません。
- データ形式（Windows 9x）、出力プロトコル（Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista）を「TBCP」に設定した場合、PS エラーが発生したり、部数設定が不正になる場合があります。その場合、データ形式、出力プロトコルは「ASCII」の設定でご使用ください。
- 「Microsoft Word」のカスタム用紙サイズの文書は正常に印刷されないことがあります。

## Network Monitor for Admin に関する注意と制限事項

### ◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Admin が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがアンインストールすると、データが完全に削除されず正しくアンインストールされません。インストール時と同じユーザーでログオンしてアンインストールを行ってください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。

### ◆ インストール時の制限

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Client を終了させてから行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Client がインストールされている場合は Network Monitor for Client と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を開いてください。
- ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバーの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。
- Windows NT Server4.0、TerminalServerEdition または Windows 2000Server ファミリでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Admin をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。
- インストールモードでインストールを行うには、以下の 2 通りの方法があります
  - [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Admin をインストールします。
  - MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /INSTALL  
インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /EXECUTE  
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- Windows 95/98/Me のネットワークドライブから Windows Server 2003 へのインストールは行う事が出来ません。
- インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。

## ◆ 注意 / 制限事項

- ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得できないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合（コンピューターの台数は環境によって異なります）です。  
この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] をクリックし、[応答待ち時間] を長めに設定してください。
- TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。  
この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- イーサネットボード設定ツールのイーサネットボードリスト画面において TCP/IP プロトコルにてプリンターをブラウズした場合、一部の機種で MAC アドレスが " 未取得 " と表示される場合があります。このような機種の MAC アドレスを確認する場合は、機種を選択して " 次へ " をクリックしてください。
- ネットワークにダイヤルアップ回線を接続しているお客様は、適切な対応を行わない場合、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。
- 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Admin を一度削除し、アップグレード後に再インストールする必要があります。
  - OS を Windows 2000/XP/Server 2003/Vista にアップグレードした環境
  - Windows 2000/XP/Server 2003/Vista において、Network Monitor for Admin をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- Windows XP Home Edition においては、IPX/SPX プロトコルによる機器検索はおこなえません。
- 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。  
詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。
- 次の条件に該当する場合、グループメニューの [機器検索] - [IPX/SPX] がグレーアウトし選択できないことがあります。
  - Windows 2000/XP に Novell 社提供の Client をインストールされている環境で、Windows 2000/XP にログインする際に、NetWare へのログインを行っていない。Windows 2000/XP へログインする時は NetWare へのログインも同時に行うようお願いします。
- 検索・監視条件設定の範囲指定で指定した範囲が広い場合、検索に時間がかかります。[グループ] メニューの [閉じる] をクリックするか、機器検索ウィンドウの右端の X をクリックして中止することが出来ます。
- TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- 「拡張 IEEE 1394 ボード」に接続された機器の詳細情報は、ネットワーク I/F のノードアドレスが "00-00-00-00-00-00" と表示されます。

- ・「拡張 IEEE 1394 ボード」に接続された機器ではイーサネットボード設定ツールは使用出来ません。
- ・SNMPv3 での情報取得時、入力した暗号パスワードと、機器に設定された暗号パスワードが一致しない場合、状態が「応答なし」と表示されます。
- ・機器にサーバー証明書をインストールし、暗号化通信 (SSL 通信) を行う場合、証明書を発行したサーバーにアクセスできない環境では暗号化通信が使用できないことがあります。このとき、機器の通信許可設定が「暗号化通信のみ」だと、アドレス情報管理ツール、ユーザー情報管理ツール、イーサネットボード設定ツール、機器の詳細画面でのリセット機能が使用できなくなります。暗号化通信を可能にするには、証明書を発行したサーバーにアクセスできるよう通信環境を整えるか、インターネットエクスプローラーのインターネットオプションで、サーバー証明書の取り消し確認を無効にしてください。

## Network Monitor for Client に関する注意と制限事項

### ◆ アンインストール時の制限

- ・Network Monitor for Client が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- ・アンインストールを行う場合、全ての印刷が終了していることを確認してください。Network Monitor for Client のポートを使用して印刷している場合はエラーメッセージが表示されます。印刷が終了してから再度アンインストールを行ってください。
- ・アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- ・アンインストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。

### ◆ 印刷時の制限

- ・代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターのオプション構成を一致させてください。印刷に必要なオプション (両面ユニットなど) が代行プリンターに装着されていない場合、オプションを使用する機能は無効になります。
- ・代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターに同じサイズ用の紙をセットしてください。特定の給紙トレイを指定して印刷するときは、同じトレイに同じサイズ用の紙をセットしてください。RPCS ドライバーを使用しての印刷時に、給紙トレイを指定すると、代行印刷・並行印刷は動作しません。
- ・並行印刷する場合、アプリケーションの印刷ダイアログに「部単位で印刷」という項目があるときは、そのチェックを外してください。
- ・代行印刷、並行印刷した場合、実際に印刷したプリンターがアプリケーションから選択したプリンターと異なる場合があります。このため、機器の詳細情報画面のジョブ履歴には、印刷したジョブが反映されないケースがあります。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista では、印刷通知のダイアログボックスがアプリケーション画面の背面に表示されます。(Windows の仕様) 印刷通知は、タスクバーの表示でご確認ください。



- WindowsNT Server4.0,TerminalServerEditionまたはWindows 2000Serverファミリでターミナルサービスを実行している環境でNetwork Monitor for Clientをインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。インストールモードでインストールを行うには、以下の2通りの方法があります。
  1. [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Client をインストールします。
  2. MS-DOS コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /INSTALL  
インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /EXECUTE  
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- Windows95/98/Me のネットワークドライブから Windows XP (x64) /Server 2003 (x64) /Vista (x64) の PC へのインストールは行いう事が出来ません。インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。
- インストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。再起動する際、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の環境では Administrator の権限でログインしてください。

#### ◆ ポートの追加/設定時の注意事項

- プリンターのプロパティ画面における [ポートの構成] ボタン (Windows によっては [ポートの設定] ボタン) を押した際、機器の応答が無い場合 (電源断など)、ポートの設定 (ポートの構成) ダイアログはしばらく待ち状態になる場合があります。そのままお待ちいただくか、機器の電源が入っていない場合は電源を入れてください。
- ポートの追加をするときに、機器のアドレスをホスト名で指定するには、該当する機器のホスト名が、hosts ファイルに記述されているか、DNS サーバーに登録されているか、WINS サーバーに登録されている必要があります。ホスト名の文字数には、それぞれ制限がありますので詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。なお、ホスト名が正しく設定されていないと、ポートの追加や機器監視が行えません。
- 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。

#### ◆ 監視時の注意 / 制限事項

- ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得できないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合 (コンピューターの台数は環境によって異なります) です。この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] を選択し [応答待ち時間] を長めに設定してください。
- ネットワークにダイヤルアップ回線を接続している場合、適切な対応を行わなければ、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。



#### ◆ 印刷時の制限

- 代行印刷、並行印刷のプリンターの選択画面で、機器検索に時間がかかる場合に、プリンターの選択画面を操作を行うと、プログラムの終了のメッセージが表示される場合があります。プログラムの終了のメッセージで [すぐに終了] ボタンを押下すると、プリンターの選択画面が終了してしまい、ジョブが印刷されません。
- Windows XP (x64) / Vista (x64) において、1人目にログインしたユーザーがログオフした場合、次にログインしたユーザーで印刷通知、代行印刷・並行印刷を行います。
- 以下のような場合、機器からジョブ情報が取得できず、自分のジョブ一覧や印刷完了通知でジョブの状態が "データ転送完了" と表示される場合があります。
  - 機器のジョブスプール機能が有効に設定されている場合
  - PS での印刷など、機器で高負荷な印刷処理を行っている場合
- 代行印刷、並行印刷した場合、印刷元 / 代行 (並行) 先の機器利用可否チェックは行いません。

#### ◆ ジョブ操作時の注意事項

- ジョブのキャンセル機能はデータ転送完了前のジョブのみジョブ操作を行えます。
- ジョブの一時停止 / 再開機能は行うことはできません。

#### ◆ プリンタードライバー連携機能に関する制限事項

- プリンタードライバーが対応していない場合、以下の制限事項があります。
  - プリンターのプロパティでオプション構成や給紙トレイ用紙の自動設定のための双方向通信が出来ません。(RPCS ドライバー、PS ドライバー)
  - 印刷通知 (完了通知 / エラー通知 / 自分のジョブ一覧) が使用できません。(RPCS ドライバー) (データ転送完了までの状態を通知します)
  - ジョブごとの印刷通知設定が出来ません。
  - 64bit 対応ドライバーがリリースされていない機器への印刷は行えません。

## 印刷ポートについての注意と制限事項

- IPP ポートはプリンターの準備ができていない場合や、印刷中の場合、印刷されない場合があります。その場合は再度印刷を行ってください。

## TCP/IP 使用時の注意と制限

#### ◆ 印刷時

- 印刷データの受信を始めた時点で、印刷データのサイズがハードディスクまたはメモリーの残り容量よりも大きい場合、その印刷データは受信することができません。印刷データが受信容量を超えた場合、クライアントによっては即時再送信をするものがあります。このとき、クライアントがハングアップしたように見えます。対処として、クライアント側でその印刷データの送信を中止する必要があります。
- コンピューター側で IP アドレスやコンピューター名を変更した場合、プリンター側での問い合わせ処理や取り消し処理が正常に行われなくなります。プリンター側でスプールに印刷データがない状態にして、電源を切 / 入してください。

**◆ 設定時**

- ・プリンター側の設定
  - ・IPアドレスの設定には十分注意してください。IPアドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
  - ・使用するネットワーク環境においては、サブネットマスクやゲートウェイの設定が必要になります。ネットワーク管理者に相談のうえ、必要項目を設定してください。
- ・パソコン側の設定
  - ・IPアドレスの設定には十分注意してください。IPアドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
  - ・NIS (Network Information Service) の管理下で使用されている上位装置で、ネットワーク (IP アドレスなど) の設定をする場合は、NIS の管理者に相談してください。

**◆ 電源切時**

- ・本製品の電源を切るときは、以下の点に注意してください。
- ・印刷出力中の印刷データを含め、プリンターのメモリーにスプールされた印刷データは、すべて削除されます。再び電源を入れたときは、印刷指示された印刷データは存在しません。ただし、印刷指示をした直後に電源を切った場合、印刷データはコンピュータ上に保存されることがあります。この場合、再び電源を入れたときは、新しく印刷指示された場合でも、保存されている印刷データから順に出力されます。

---

## ハードウェアに関して

---

### 使用上の条件

---

- ・用紙の詳細な内容については、取扱説明書の「印刷用紙について」を参照してください。
- ・カード紙の印刷にはいろいろな制約があります。十分な評価を行った上でご使用願います。
- ・給紙トレイに用紙を補給するときは、前の用紙が完全になくなってからにしてください。用紙をつぎたすと、紙づまりの原因になります。
- ・使用する用紙によっては、給紙時に用紙をさばく音 (分離音) が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- ・推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。
- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因になるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印刷品質の劣化等
  - ・プリンターの故障
- ・他のプリンターで使用できていた用紙が必ずしも使用できるとは限りません。プリンターをリプレースする場合は、実用紙によりご確認ください。
- ・両面印刷ユニットを装着している場合でも、普通紙、再生紙、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。

## 用紙の保管について

- ・本装置に適切な用紙でも、取り扱いや保管状態が悪いと用紙が変質し、用紙づまりや故障の原因となります。用紙は以下のことに注意して取り扱い、保管してください。
  - ・給紙トレイに合ったサイズの内紙を用意してください。
  - ・バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
  - ・複数枚重なって排出された場合など、装置を一度通った用紙は再利用しないでください。
  - ・直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
  - ・開封後用紙トレイにセットせずに残った用紙または、長時間使用しない用紙は、包装されていた紙に包み、湿気の少ない場所に保管してください。
  - ・用紙は立てかけず、平らな場所に保管してください。
  - ・シワ、折れ、カール等がつかないように保管してください。

## 再生紙について

- ・推奨紙以外の再生紙は、一般の普通紙に比べ以下のような不具合を発生させやすいので、使用できる用紙の注意事項に加えて以下の事項をご留意の上、使用してください。
  - ・吸湿しやすいため、紙カール量、シワ、折れが増大する場合があります。にじみ、重送、給紙ミスや紙づまりの原因となることがあります。
  - ・紙粉、抜きカスなどによる印字品質への影響、給紙ミスや各種センサ系の誤検出の原因となることがあります。
  - ・用紙強度、剛度が弱いため、スタック性、折りたたみ性が劣る場合があります。
  - ・普通紙に比べて長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
  - ・比較的に変色しやすいので、直射日光は避けてください。
  - ・紙厚が若干厚いため、用紙トレイや多重手差しトレイの用紙セット枚数は普通紙に比べて少なくなります。
  - ・紙粉が多いため、清掃、点検を確実に実施してください。
  - ・用紙を装置にセットしたまま長期間放置しないでください。印刷しない場合は、用紙を取り外し包装紙に包んで保管してください。

## 再生紙の購入、保管

- ・再生紙は、原料として使用される古紙によって品質が大きく変化します。このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に本装置で印刷の確認を行うことをお勧めします。
- ・再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。

## 用紙がつまったとき

- ・プリンターの電源を入れたままで紙づまりの処置を行ってください。電源を切ると、プリンター内のメモリーに保持されているデータが消えてしまいます。
- ・つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・つまった用紙はプリンター内部に残らないようすべて取り除いてください。用紙は複数箇所、つまっていることがあります。用紙を取り除くときは、表示以外の箇所に用紙があるか確認しプリンター内でつまっている用紙全てを取り除いてください。

- つまった用紙を勢いよく引っばると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- つまっている用紙を取り除く前にカバーを閉じたり電源を入れなおさないでください。プリンター内に残っている用紙が移動して取り除くのが困難になることがあります。用紙が取り除けない場合は、プリンターの電源を切り、保守会社に相談してください。
- 紙づまり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットにつまった用紙を引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。

## 注意と制限事項

- 感光体カバーは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。感光体カバーをむやみに開けないでください。
- 感光体ユニット・現像ユニット・定着ユニットは、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷を行うと、寿命が最大半分程度に低下することがあります。
- トナーが手や衣服についたときはすぐに洗ってください。
- 感光体の交換などを行う際は直射日光や強い光の当たる場所を避け、室内の明かりの下でも、速やかに作業してください。
- 感光体をプリンターから取り外した場合は、強い光に当てないように、厚い布などに包んでください。
- トナーカートリッジを立てて置いたり、振ったりする事は行わないでください。トナー漏れや印刷不良の原因となります。
- 各消耗品の「印刷可能ページ数」は同梱品のトナーカートリッジも含め、A4 縦 5% のデータを連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、1 ジョブあたりの連続印刷ページ数、環境条件によって異なります。またトナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 寒い所から暖かい所に移動した場合は、1 時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- 現像ユニットは立てたり、逆さまにしないでください。トナーカートリッジを立てて置いたり、振ったりする事は行わないでください。トナー漏れや印刷不良の原因となります。
- 前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。感光体は、長時間光に当てると性能が低下します。感光体の交換はすみやかに行ってください。
- ドラム表面には手を触れないでください。ドラムを汚したり、傷つけることがあります。
- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、弊社指定のトナーカートリッジ、ドラムユニット、消耗品または交換部品をご使用ください。
- 本製品用のオプションや弊社製消耗品（純正トナーカートリッジ）をご使用願います。また、純正以外のオプションやトナーまたはトナーカートリッジなどの消耗品を使用すると、性能や寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

共用オプション・消耗品

- PC-PG45103 : PC-PK4510 と共用

## トナー寿命について

- ・プリンター購入時に添付されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 36,000 ページ (A4、黒比率 5%) です。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。
- ・本製品には、消耗品が使用されています。寿命 (枚数、時間) は A4 縦送り、5% のデータを連続印刷した場合の値です。用紙サイズや用紙方向、連続印刷ページ数、使用環境などによって異なります。また、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷では、寿命が最大半分程度に低下することがあります。

寿命になった消耗品 (トナーカートリッジ、ドラムユニット) は交換してください。

消耗品名	寿命目安
トナーカートリッジ	
スタータートナー :	約 36,000 ページ
PC-PZ35501 :	約 36,000 ページ
ドラムユニット	
PC-PZ35502 :	約 80,000 ページ
ステープラー	
PC-PZ35503 :	1 箱 (5,000 針 × 1 個 + カートリッジ × 1 個)
PC-PZ35504 :	1 箱 (5,000 針 × 3 個)

## 保守・運用

### 運用上の注意事項

- ・本製品の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・装置や部品の寿命値の算出は A4 換算で行っています。印刷用紙サイズや印刷デュティによっては印刷枚数より早く寿命となることがあります。

### 保守・運用について

- ・本製品に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ・本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本製品を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制 (電波規制や材料規制など) は各国異なります。これらの規則に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は弊社担当営業にお問い合わせください。
- ・本製品またはリサイクル対象外の消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。
- ・本製品を設置時、プリンターが入っていた箱は保管しておいてください。

- ・本製品には、有寿命有償部品が使用されています。寿命（枚数、時間）は A 4 推奨紙を常温常湿環境にて連続印刷した場合の値です。再生紙や幅狭用紙、厚紙、穴あき用紙などを使用した場合は寿命が低下します。また、寿命を超えた使用は、ジャムなどの印刷不良や用紙搬送不良につながります。定期的な保守による部品交換（定着器や給紙ローラー、分離パッド等）が必要ですので、保守契約を行うようお願いいたします。

## 性能低下の条件

下記条件において、印刷速度が低下することがあります。

- ・画像が入ったデータを印刷する場合
- ・画質優先設定実行時
- ・大量印刷実行時
- ・小サイズ用紙印刷時
- ・用紙種類を「普通紙」以外にした場合
- ・印刷位置変更時
- ・トナーセーブ使用時

## その他

### 形名の読み替え

本製品の形名は PC-PL3550 となりますが、プリンタードライバー、PostScript ドライバーのインストール時の表示や Readme など、提供している資料やソフトウェア上で異なった形名で表示や説明している部分があります。下記に従い読み替えるようお願い致します。

- ・IPSiO SP 8220 → PC-PL3550

### USB について

- ・USB ポート接続していたプリンターをネットワーク接続する場合は、CD-ROM から「Network Monitor for Client」をインストール願います。Network Monitor for Client ポート（TCP/IP ポート）が使用できます。
- ・USB インタフェース（USB2.0）を装備していますが、Hi-Speed USB2.0 での最大転送速度に対応する為には、パソコン本体のインタフェース及び接続ケーブルが Hi-Speed USB2.0 に対応している必要があります。また、Hi-Speed USB2.0 は USB1.1 と互換性がありますので、パソコン側が Hi-Speed USB2.0 に未対応でも、USB1.1 での転送速度にて動作可能です。
- ・USB は機器の組み合わせにより、動作が保証されない場合があります。USB 接続で印刷される場合は、次の条件を満たすパソコンをご使用ください。
- ・条件を満たしていないパソコンでは誤動作を起こすことがあります。
  - ・USB 接続で使用する場合のパソコンの条件
    - ・対応オペレーティングシステムは Windows 2000/XP/Server 2003/Vista です。
    - ・プリンターとパソコンを接続するケーブル長は 2.0m 以内としてください。
    - ・プリンターとパソコンは直接接続してください。（HUB は使用しないでください。）
    - ・パソコンのチップセットが、インテル製であることを確認してください。

## 560 について

- PC-PL3550 ではオプションの C/S560 用 LAN アダプタ (PC-PB20211) を使用すると、日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷がご使用できます。PC-PL 3550/3540/3530/2660 を除く他の機種ではご使用できません。
- プリンターが標準装備している LAN ボードでは、日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷は、ご使用いただけません。プリンターが標準装備している LAN ボードと、オプションの C/S560 用 LAN アダプタ (PC-PB20211) は IP アドレス設定などの操作画面や方法が異なります。
- CommuniNet の 560 プラス (パススルー印刷、ページ印刷) は、ご使用いただけません。

## 印刷結果の相違について注意事項

- ご使用の環境や用紙・プリンターの状態により色味が異なることがあります。
- ご使用になるドライバーの種類や OS の種類によって、ドライバーのサポートしている機能および印刷結果に相違がでることがあります。
- 他のプリンターと印刷結果が必ずしも同じにはなりません。プリンターをリプレースする場合は実データによりご確認ください (線の太さ、網掛け、印刷領域等)。

## 印字品質について

- 印刷結果は、同一機種内でのバラツキが存在します。厳密な印刷の必要がある場合は、バラツキを考慮した帳票設計と運用をお願いします。
- バーコード・QR コードの印刷について  
下記項目等により、読み取り可否が変動する場合がありますので、事前に十分ご確認くださいととともに、使用開始後にも確認してください。
  - 帳票デザイン
  - 印刷の向き
  - 用紙のアプリケーション (コードのデザイン、補正有無等)
  - 環境
  - プリンターの状態・設定
  - 純正トナーカートリッジの使用
  - リーダの読み取り性能
- 料金代理収納用バーコード「EAN128 コンビニバーコード」(以降 EAN128 コンビニバーコード) の印刷が可能ですが、読み取りに関しては、帳票デザイン、バーコードの配置 (向き)、アプリケーション、用紙、プリンター、環境、印刷結果の取り扱い、バーコードリーダなどの要因により影響され、読取れない場合があります。実環境で実際に印刷したバーコードの読み取りを事前に確認して頂く必要があります。バーコードは黒一色のみで作成してください。黒とカラーを重ねて印刷するブラックオーバープリントなどは使わないでください。
- EAN128 コンビニバーコードの事前注意点
  - 純正トナーカートリッジの使用
  - バーコードデザインの補正が可能なアプリケーションの使用
  - 紙送り方向とバーコードのバー方向が平行になるバーコードの配置  
また、プリンターの設定やアプリケーションの設定は機種により異なり、印刷位置はプリンターごとに異なる場合がありますので、パソコンやプリンター毎の調整が必要

な場合があります。なお、印刷は、用紙や環境、プリンターの状態により変化する場合がありますので、定期的なバーコードの読み取り確認を推奨致します。

## 移行に関する注意事項

・PC-PL2650 等の LIPS や、PC-PK4720 等の ESC/Page を PDL（プリンター制御言語）とするプリンターからのリプレース時の、PDL に関する問題点は下記になります。

1) OS にインストールされたプリンタードライバーを使用していない場合。

例. アプリケーションにて直接 LIPS コマンドを生成している  
(Communitnet 560+ ページモード等)

この場合、アプリケーションで本製品に対応した PDL を生成できるようにするか、アプリケーションの出力を OS にインストールされたプリンタードライバーにする必要があります。

2) プリンタードライバーの DevMode 構造体を、アプリケーションが UI を用いないで直接制御している場合。

例. アプリケーションが印刷を実行するとき、プリンタードライバーを使用しているが、UI (Word 等で "印刷" を実行すると出てくるプリンターの設定画面。通常給紙部や、両面印刷等の指定が出来る) を経由しないで直接 DevMode 構造体の値を取得している (PC-PDE 等)。

この場合、上記 PDL だけの問題では無く、プリンタードライバーが変更されると DevMode の値が変わることがあり、思った通りの印刷結果が得られない場合があります。

但し、アプリケーションを作成したときのドライバーと変更後のドライバーで使用している DevMode の値が同じであれば問題は発生しません。

3) 現在 LIPS、または ESC/Page をドライバー経由で通常の使用方法で使用しており、他 PDL での評価をしていない場合。

通常のプリンタードライバー経由の印刷の場合、PDL が切り替わることによる問題はありません。

但し、機種により固有値や機能がありますので、厳密な印刷を求める場合は確認が必要です。

## 清掃について

### 11

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、以下の部分を定期的に清掃してください。(プリンター内部に、ほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。) 専用器具があるものは専用器具を使って清掃してください。専用器具を使用するよう指示があるものの場合、専用器具以外のものを使用して清掃すると、キズや故障が発生することがあります。

- ・防塵ガラス
- ・レジストローラー周辺



## 内蔵フォント

以下のフォントを使用できます。

### 搭載フォント

アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4書体、Arial 4書体、TimesNewRoman 4書体、Wingdings、Century 朝 L、ゴシック B、平成明朝、平成ゴシック  
 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS  
 ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 \*<sup>1</sup>  
 PDF フォント：平成 2 書体（HG 平成明朝 W3、HG 平成角ゴシック）、欧文 136 書体 \*<sup>1</sup>  
 その他：OCR-B

\*<sup>1</sup> PS/PDF オプション装着時

## 有償部品について

以下の部品は有償部品です。

本機の性能を十分に発揮させるために、以下の期間で必ず交換してください。

交換に関しては、担当営業または保守会社までご連絡ください。

### ★重要

- ・有償部品を交換しないと、きちんと印刷できなくなるだけでなく、重送、紙づまりの原因となり故障が多くなることがあります。交換目安は操作パネルで確認したメーターの値か、スタートページプリントまたはプリンター設定リストに印刷されているプリント総ページ数を参考に担当営業または保守会社にご連絡ください。
- ・次の一覧表の数値はあくまで目安であり、故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。長時間連続使用など、ご使用状態によっては、早期に部品交換が必要となる場合があります。

	項番	品名	交換目安 (A4 縦)	備考
有償定期交換部品	1	転写キット	印刷枚数 約90,000ページ * <sup>1</sup>	プリンター本体用
	2	定着ユニット	印刷枚数 約90,000ページ * <sup>1</sup>	プリンター本体用
有償寿命部品	3	ピックアップコロ	印刷枚数 約50万ページ * <sup>1</sup>	プリンター本体用
	4	フィードコロ	印刷枚数 約50万ページ * <sup>1</sup>	プリンター本体用
	5	セパレートコロ	印刷枚数 約50万ページ * <sup>1</sup>	プリンター本体用
	6	手差しピックアップコロ	印刷枚数 約16万ページ * <sup>1</sup>	プリンター本体用
	7	手差しフィードコロ	印刷枚数 約16万ページ * <sup>1</sup>	プリンター本体用

	項番	品名	交換目安 (A4 縦)	備考
	8	手差しセパレートコロ	印刷枚数 約16万ページ <sup>*1</sup>	プリンター本体用
	9	書込 UNI：総組立	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	10	操作部：DOM：組付	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	11	PSU：DOM/NA：ALEX-C1P1	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	12	PCB：MB：ALEX-P1	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	13	PCB：CTL：AL-P1：DOM：組立	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	14	PCB：IOB	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	15	PCB：BCU：AY-P1：総組立	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	16	ブラシレスモーター：駆動：ドラム	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	17	ブラシレスモーター：駆動：転写	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	18	ブラシレスモーター：駆動：定着	約5年 <sup>*2</sup>	プリンター本体用
	19	PCB：SICILIA-B：P-DOM：組立	約5年 <sup>*2</sup>	オプション用
	20	PCB：CEBU-B：P-DOM：組立	約5年 <sup>*2</sup>	オプション用
	21	PCB：PALAU：組立	約5年 <sup>*2</sup>	オプション用
	22	PCB：中継 UNI：組立	約5年 <sup>*2</sup>	オプション用
	23	PCB：パンチ：制御	約5年 <sup>*2</sup>	オプション用
	24	PCB：メイン制御：総組立	約5年 <sup>*2</sup>	オプション用
	25	PCB：シフト：ジョガー	約5年 <sup>*2</sup>	オプション用

<sup>\*1</sup> 項番1～2の交換目安の印刷枚数は用紙サイズA4の縦送り連続印刷時の目安となります。

ただし、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

<sup>\*2</sup> 項番3～19の部品には、アルミ電解コンデンサーが搭載されています。

## ⚠ 注意



### ・アルミ電解コンデンサーについて

このプリンターに使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、週日8時間使用で約5年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電解ユニットでの電解液漏れは、発煙の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を越えて使用する場合は、有寿命部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。

## 寿命および保守について

### 装置寿命

本機の装置寿命は通常の使用状態で 5 年または 3,200,000 ページ<sup>\*1</sup> のいずれか早いほうです。

<sup>\*1</sup> 平均 8 時間 / 日、20 日 / 月稼働で 5 年間です。両面印刷は 2 ページ分です (A4 縦換算)。

#### ⚠ 注意



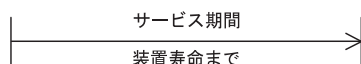
・特殊紙の使用割合が極端に多い場合は、寿命が短くなることがあります。

### 保守部品の保有期間

本機の保守部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年間です。

### サービス期間について

本機のサービス期間は下記のとおりです。



## サポート対象外機能一覧

次の機能は、サポート対象外となっております。

印刷および動作等の保証はしておりません。

また、質問などにもお答え出来かねますのでよろしくご理解願います。

この機能をご利用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。

(弊社では、この機能に関してのテスト、評価等の確認は行っておりません。)

- ・ NEC PC98 環境での印刷
- ・ EtherTalk
- ・ エミュレーションモード (201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、RPDL)
- ・ 次の用紙サイズへの印刷レジャー (ダブルレター)、リーガル 14 インチ (リーガル)、リーガル 13 インチ (ガバメントリーガル)、レター、八開
- ・ Salutation6.SunOS 環境での印刷
- ・ PostScript English 版ドライバーでの印刷
- ・ PC-PL3550 用プリンタードライバー以外を使用しての印刷 (PDF ダイレクトプリントは除く)
- ・ Win9x、WinMe、Win NT、MAC OS
- ・ 日本語以外の Windows OS
- ・ NetWare
- ・ DEVmode 構造体を制御した印刷

- Web Image Monitor、NetWork Monitor for Client/Admin 以外の機器の監視
- 下記に示すオプションおよび機能はサポートしません
  - 1) 3000 枚一穴対応フィニッシャー
  - 2) 1Giga イーサネットボード
  - 3) 拡張無線 LAN ボード
  - 4) PCL カード
  - 5) BMLinkS カード
  - 6) 蓄積文書暗号化カード
  - 7) 保存用カード
  - 8) 個人認証 IC カード
  - 9) 個人認証 IC カード
  - 10) IC カード
  - 11) IC カード管理ソフト
  - 12) 個人認証カード
  - 13) PDF ダイレクトプリントカード

## 本体、オプション、消耗品一覧

PC-PL3550 ページプリンターは、以下のオプション品、消耗品を用意しています。

形名	品名	備考
PC-PL3550	モノクロページプリンター	本体
PC-PF35501	1000 枚給紙テーブル	オプション *1
PC-PF35502	2000 枚給紙テーブル	オプション *1
PC-PF35503	1200 枚増設トレイ	オプション *1
PC-PH35503	紙揃えユニット	オプション
PC-PH35501	3000 枚フィニッシャー	オプション
PC-PH35502	排紙中継ユニット	オプション
PC-PG35501	専用テーブル	オプション
PC-PG45103	小サイズ用紙対応カセット	オプション
PC-PB35501	オペレーターコールライト	オプション
PC-PA35503	拡張 1284 ボードタイプ A	オプション
PC-PA35501	拡張 HDD タイプ J	オプション
PC-PA35508	マルチエミュレーションカードタイプ C	オプション
PC-PA35502	PS3 カードタイプ C	オプション
PC-PA35506	セキュリティカードタイプ C	オプション
PC-PA35507	VM カードタイプ C	オプション
PC-PM35501	SDRAM モジュールⅧ 256MB タイプ C	オプション
PC-PZ35501	トナーカートリッジ	消耗品
PC-PZ35502	ドラムユニット	消耗品
PC-PZ35503	PPC ステーパーカートリッジタイプ C	消耗品
PC-PZ35504	PPC ステーパー針 タイプ C	消耗品
PC-PC1025H	インターフェースケーブルタイプ 4BH	オプション
PC-PC2020AB	USB2.0 ケーブル	オプション

\*1 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルの右側に取り付けます。

### ↓ 補足

- ・消耗品購入先
  - ・(株) 日立システムズ
  - ・インターネットショップ <https://mall.rps.ricoh.co.jp/>
  - ・プリンターを購入された販売店

---

## 最新ソフトウェアのダウンロード

---

最新版ソフトウェアは、インターネットのホームページで提供しております。  
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。  
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

---

## 最新の OS について

---

最新の OS についての情報は、インターネットのホームページで提供しております。  
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。  
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

# 索引

## アルファベット索引

1000 枚給紙テーブル	23, 25, 81, 85, 213
1000 枚給紙テーブルの仕様	219
1200 枚増設トレイ	23, 29, 36, 81, 213
1200 枚増設トレイに用紙を セットする	85, 95
1200 枚増設トレイの仕様	219
1200 枚増設トレイ	95
2000 枚給紙テーブル	23, 25, 81, 85, 92, 213
2000 枚給紙テーブルに用紙を セットする	92
2000 枚給紙テーブルの仕様	219
3000 枚一穴対応フィニッシャー	23, 25, 59
3000 枚フィニッシャー	23, 25, 59, 213
3000 枚フィニッシャーの仕様	220
500 枚給紙トレイ	81
BMLinks モジュール	52
DHCP	71
IC 認証	52
IPv4	71
IPv6	71
IP アドレス	71
LCT	95
LED の見かた	68
OHP フィルム	203
OK キー	19, 22
SDRAM モジュール	23, 25, 43
SDRAM モジュール一覧	214
SD カード	23, 25, 52
TCP/IP 使用時の注意と制限	239
USB 接続	69
USB ポート	69
USB ポート A	17
USB ポート B	17

## あ行

アース線を接続する	196
IP アドレス	11

厚紙	202
アラームランプ	19
安全に関する本機の表示	6
イーサネット接続	67, 71
イーサネット接続の設定	71
イーサネットポート	17, 67
移動	194
印刷位置の調整	135
印刷濃度	133
印刷の範囲	212
印刷ポートの確認方法	157
印刷用紙	198
インターフェースケーブル一覧	215
薄紙	203
うまく印刷ができない	158
エラーコード	139
エラーメッセージ	139
延長トレイ	15
エンドフェンス	15
オプション一覧	213
オプションの取り付け位置	25
オプションの取り付け順序	23
オプションの名称	12
オペレーターコールライトのブザー音	154
オペレーターコールライトのランプ	154
オペレーターコールライトの仕様	221
オペレーターコールライト	213
思いどおりに印刷ができない	158
印刷停止/再開キー	19

## か行

外観の名称とはたらき	15
外部オプション一覧	213
各使用説明書の記載内容	10
拡張 1284 ボード	23, 25, 50, 70, 214
拡張 1284 ボードの仕様	221
拡張 HDD	23, 25, 46
拡張 HDD 一覧	214
拡張インターフェースボード取り付け部	17

拡張エミュレーションカード	23, 25, 52
拡張エミュレーションカード一覧	214
拡張カード用スロット	17
拡張ギガビットイーサネットボード	23, 25, 67, 69, 214
拡張ボード一覧	214
拡張無線 LAN ボード	23, 25, 214
紙づまり	171
紙づまり (A) の対処	172
紙づまり (B) の対処	174
紙づまり (C) の対処	176
紙づまり (D) の対処	178
紙づまり (R) の対処	184
紙づまり (U) の対処	180
紙づまり (Y) の対処	188
紙づまり (Z) の対処	189
画面	19
画面表示とキー操作	22
画面表示について	21
かんたんセットアップ	9
キー操作	22
給紙がうまくいかない	158
給紙テーブル	92, 29
給紙トレイ	15, 29, 81, 85, 95
給紙トレイに用紙をセットする	85, 95
きれいに印刷ができない	158
警告、注意のラベル位置	6
コントローラーボード	17, 28

## さ行

最新ソフトウェアのダウンロード	252
最新の OS について	252
サプライ情報	21
サポート対象外機能一覧	249
自動検知されないサイズの用紙	87
寿命および保守について	249
仕様一覧	216
省エネモード	8
小サイズ用紙対応カセット	23, 25, 29, 40, 81, 85, 213
使用上の注意	193
使用説明書について	9
使用説明書の一覧	9
使用できない用紙	211
使用できる用紙について	199

消耗品一覧	197
ジョブリセットキー	19
スクロールキー	19, 22
ステータスメッセージ	21
ステーブラーの針	197
清掃について	125
セキュリティーガイド	9
セキュリティーカード	23, 25, 52
セキュリティーカード一覧	214
セット可能な用紙厚	84
選択キー	19, 22
専用テーブル	23, 25, 29, 33, 213
専用ねじ回し	54
操作部	15
操作部の名称とはたらき	19
操作部のメッセージ	139
側面の名称とはたらき	17
ソフトウェアガイド	9

## た行

蓄積文書暗号化カード	52
中厚口	201
印刷濃度の調整	133
調整シート	135
通信速度	77
定形サイズの用紙のセット	85, 92, 95, 98
定着ユニット	18
低電力機能	8
データインランプ	19
手差しトレイ	15, 81, 98
手差しトレイに用紙をセットする	98
電源スイッチ	15
電源スイッチの記号	7
電源ランプ	19
転写ローラー	18
動作に関するトラブルシューティング	163
特殊紙	206
取っ手	15, 17
トナー	18
トナーカートリッジ	197
トナーカートリッジの交換	107
ドラムユニット	18, 197
ドラムユニットの交換	112



トレイ 1 .....	15, 81, 85
トレイ 2 .....	15, 81, 85
トレイ 3 .....	85, 92
トレイ 4 .....	85

## な行

内蔵フォント .....	247
内部の名称とはたらき .....	18
ネットワーク設定 .....	71

## は行

排紙中継ユニット .....	23, 25, 55, 213
パソコンから印刷できない .....	156
パラレルケーブルで接続 .....	70
針のつまり .....	166
針の補給 .....	119
パンチくずを取り除く .....	169
封筒 .....	207
普通紙 .....	201
不定形サイズ of 用紙のセット .....	89, 101
フリクションパッドの清掃 .....	127
文書印刷 .....	21
変換コネクタ .....	50
保守・運用 .....	193
補助メニュー .....	21
本機の設置場所 .....	193
本機の輸送 .....	195
本書のマーク .....	11
本体電源コネクタ .....	17
本体トレイ .....	15
本体の仕様 .....	216
本体のブザー音 .....	155
本体、オプション、消耗品一覧 .....	251

## ま行

前カバー .....	15
右上カバー .....	15
右カバー .....	15
メニューキー .....	19
戻るキー .....	19, 22

## や行

有効プロトコル .....	71
有償部品について .....	247
郵便ハガキ .....	208

用紙に関する注意 .....	200, 201
用紙の種類とサイズ .....	81
用紙の種類の設定 .....	91, 94, 97, 103
用紙のセット .....	85, 200
用紙の保管 .....	200

## ら行

ラベル紙 .....	205
両面印刷での紙づまりの対処 .....	191
レターヘッド紙に印刷 .....	105
レジストローラーの清掃 .....	131
レターヘッド紙 .....	204


# HITACHI

---

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部  
〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下1番地

■製品に関するお問い合わせ■

HITACカスタマ・アンサ・センター（HCAセンター）

 **0120-2580-12**

ご利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00

（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

PL3550A-002

製造元:株式会社リコー

© Hitachi, Ltd. 2014. All rights reserved.